



# テラス囲い アクトステージ納まり

## 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

### ■取付けされる方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

※製品の落下および人の転落防止のため、下記事項をお守りください。

#### ●取付け時の確認

- ・窓台(無目)の下には安全のため、必ず格子を取付けてください。
- ・高窓下枠の上端は床面から1100mm以上の高さにして下さい。
- ・テラスサッシ仕様の場合、必ず手すりを取付けてください。
- ・手すりを取付ける場合、床面から笠木上端までの高さが1100mm以上となるように取付けてください。
- ・屋根置き式の場合下記を行ってください。

①柱位置が軒げたより前に出ないようにしてください。

②瓦屋根の場合、瓦の山に3山以上乗るように束台受けを置いてください。

③瓦棒屋根の場合、束が瓦棒の上に乗るようにし、束台受けは瓦3本以上にまたがるようにしてください。

#### ●取付け後の確認

- ・格子・手すりなどを動かして、ガタツキのないことを確認してください。

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

#### ●設置条件

- ・本製品は木造住宅の2階以下に設置してください。

#### ●躯体への固定

- ・垂木掛け、根太掛け、躯体枠は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体の位置が分からない場合、および躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
- ・六角タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、新しい柱・胴差しを入れるなどの補強してをしてから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

## ▲ 注 意

### ●取付けについて

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・他社商品(テラス、バルコニーなど)と組合せて設置しないでください。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・デッキボードは左右均等に取付けてください。

### ●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材・部品を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、ポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

●信越化学工業 シーラント72

●東芝シリコントスシール380

●東レシリコーン SE960

### ■取付け上のお願

- 水平・垂直は正確に出してください。取付けに支障がでるおそれがあります。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 施工中に屋根の上に物をのせないでください。
- 取付けおよびご使用上の注意事項は、「テラス囲い 本体 取付け説明書」の冒頭に記載してありますので、必ずお読みください。

## ■梱包明細表

### ●柱セット

名 称	員 数
	標 準
柱連結材(コーナー用)	2
屋根用柱	2
柱固定金具	2
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	8
トラスタッピンねじ(3種)φ5×16	8

### ●束台受け補強材セット

名 称	員 数
	1本入
束台受け補強材	1
ナベドリルねじφ4×19	2

### ●中間柱セット

名 称	員 数
	標 準
柱連結材(中間用)	1
屋根用柱	1
柱固定金具	1
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	4
トラスタッピンねじ(3種)φ5×16	4
柱連結カバー(連棟用)	2
丸皿小ねじM4×10	2

### ●方立セット

名 称	員 数
方立	1
方立固定金具(上)	1
ナベドリルねじφ4×25	2
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	2
トラス小ねじM5×12	2

### ●方立セット(側面)ドア用

名 称	員 数
方立	1
方立固定金具(上)	1
ナベドリルねじφ4×25	2
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	2
トラス小ねじM5×12	2

### ●躯体枠セット アールタイプ屋根

名 称	員 数							
	600タイプ		1500・3000タイプ		1本入		ドア用	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	右3~6尺	左3~6尺	右3~6尺	左3~6尺
躯体枠(右)	1	1	1	1	1	-	1	-
躯体枠(左)	1	1	1	1	-	1	-	1
躯体枠キャップ	4	4	4	4	4	4	4	4
平ワッシャーM6用	10	10	10	10	10	10	10	10
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	10	10	10	10	10	10	10	10
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	2	2	2	2	2	2	2	2

### ●躯体枠セット フラットタイプ屋根

名 称	員 数							
	600タイプ		1500・3000タイプ		1本入		ドア用	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	右3~6尺	左3~6尺	右3~6尺	左3~6尺
躯体枠(右)	1	1	1	1	1	-	1	-
躯体枠(左)	1	1	1	1	-	1	-	1
躯体枠キャップ	4	4	4	4	4	4	4	4
平ワッシャーM6用	10	10	10	10	10	10	10	10
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	10	10	10	10	10	10	10	10
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	2	2	2	2	2	2	2	2

### ●前けたセット

名 称	員 数					
	関東間			メーター		
	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
前けたA(アクトステージ納まり用)	1	1	1	1	1	1
根本掛け	1	1	1	1	1	1
根本掛けカバー	1	1	1	1	1	1
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	9	12	16	9	12	16
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	13	13	21	13	13	21
AZナベドリルねじφ4×16	19	26	32	19	26	32
平ワッシャーM6用	9	12	16	9	12	16

### ●妻ばりセット

名 称	員 数											
	左右				右				左			
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
妻ばり(アクトステージ納まり用)(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-
妻ばり(アクトステージ納まり用)(左)	1	1	1	1	-	-	-	-	1	1	1	1
見切り材(側面)	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1

### ●連結根本セット アクトステージ連結用

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
連結根本(アクトステージ連結用)	1	1	1	1

### ●補強火打ちセット

名 称	員 数	
	柱建て式 5・6尺	柱建て式 3・4尺 屋根置き式 3~4尺
補強火打ち(5・6尺用)	2	2
六角ボルトM6×16	-	4
スプリングワッシャーM6用	-	4
ナットM6用	-	4
ナベドリルねじφ4×16	-	8

### ●連結材セット アクトステージ連結用

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
水受け材(連結部)	1	1	1	1

### ●連結根本セット 床用(ほせるんですII連結時)

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
連結根本	1	1	1	1
見切り材(側面)	2	2	2	2

### ●FIX枠セット(正面)

名 称	員 数	
	関東間	メーター
	0.5間	1000
FIX上枠	1	1
FIX縦枠	LR各1	LR各1
FIX下枠	1	1
無目(FIX)	1	1
押縁	2	2
FIX上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
無目コーキングシーラー(FIX)	LR各1	LR各1
FIX下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
無目シーラー裏板	LR各1	LR各1
ガラスライナー	4	4
排水キャップ	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	19	19
ナベドリルねじφ4×45	4	4
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	13	13
ナベドリルねじφ4×35	4	4

### ●FIX枠セット(側面)

名 称	員 数						
	アクトステージ				アクトステージア		
	3尺	4尺	5尺	6尺	1尺	2尺	3尺
FIX上枠	1	1	1	1	1	1	1
FIX縦枠	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠	1	1	1	1	1	1	1
無目(FIX)	1	1	1	1	1	1	1
押縁	2	2	2	2	2	2	2
FIX上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
無目コーキングシーラー(FIX)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
無目シーラー裏板	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
ガラスライナー	4	4	4	4	4	4	4
排水キャップ	2	2	2	2	2	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	19	19	19	19	19	19	19
ナベドリルねじφ4×45	4	4	4	4	4	4	4
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	13	13	13	13	13	13	13
ナベドリルねじφ4×35	4	4	4	4	4	4	4

●高窓枠セット(正面)

名 称	員 数					
	2枚建		4枚建			
	関東間	メーター	関東間		メーター	
	1.0間	2000	1.5間	2.0間	3000	4000
引違い上枠	1	1	1	1	1	1
引違い縦枠(高窓)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX縦枠(高窓)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠	1	1	1	1	1	1
無目(高窓・2枚)	1	1	-	-	-	-
無目(高窓・4枚)	-	-	1	1	1	1
押縁	1	1	2	2	2	2
中間方立	-	-	1	1	1	1
引違い上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
無目コーキングシーラー(高窓)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
4枚障子用無目キャップ(高窓)	-	-	2	2	2	2
中間方立固定金具(上)	-	-	1	1	1	1
中間方立固定金具(下)	-	-	1	1	1	1
ガラスライナー	2	2	4	4	4	4
排水キャップ	2	2	2	2	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	19	19	19	19	19	19
ナベドリルねじφ4×45	4	4	8	8	8	8
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	17	17	17	17	17	17
ナベドリルねじφ4×35	4	4	8	8	8	8
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	-	-	10	10	10	10

●高窓枠セット(側面)

名 称	員 数			
	2枚建			
	3R	4R	5R	6R
引違い上枠	1	1	1	1
引違い縦枠(高窓)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX縦枠(高窓)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠	1	1	1	1
無目(高窓・2枚)	1	1	1	1
押縁	1	1	1	1
引違い上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
無目コーキングシーラー(高窓)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
ガラスライナー	2	2	2	2
排水キャップ	2	2	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	19	19	19	19
ナベドリルねじφ4×45	4	4	4	4
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	17	17	17	17
ナベドリルねじφ4×35	4	4	4	4

●高窓折戸アクトステージ納まり用 FIX部材セット

名 称	員 数			
	正面		側面	
	関東間			
	1.5間	2.0間	5R	6R
無目(FIX)	1	1	1	1
押縁	2	2	1	1
FIX縦枠(折戸-FIX用)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠	1	1	1	1
溝ふた	1	1	1	1
中間方立	1	1	-	-
無目コーキングシーラー(FIX)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
FIX下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
中間方立固定金具(上)	1	1	-	-
中間方立固定金具(下)	1	1	-	-
排水キャップ	2	2	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	15	15	15	15
ナベドリルねじφ4×45	8	8	4	4
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	6	6	6	6
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	10	10	-	-

●高窓折戸枠セット(正面)

名 称	員 数	
	関東間	
	1.5間	2.0間
外上枠(折戸用)	1	1
内上枠(折戸用)	1	1
下枠(折戸用)	1	1
縦枠(折戸用)	LR各1	LR各1
折戸上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
折戸下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
外上枠キャップ	LR各1	LR各1
ストッパー下受け	6	6
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	10	10
ナベタッピンねじ(3種)φ4×10(D=7)	9	9
皿ドリルねじφ4×30(D=7)	19	19
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	10	10
ナベタッピンねじ(3種)φ4×14	13	13
折戸取付け説明書	1	1
折戸取扱い説明書	1	1

●高窓折戸枠セット(側面)

名 称	員 数	
	2枚建	
	5R	6R
外上枠(折戸用)	1	1
内上枠(折戸用)	1	1
縦枠(折戸用)	LR各1	LR各1
下枠(折戸用)	1	1
折戸上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
折戸下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
外上枠キャップ	LR各1	LR各1
ストッパー下受け	6	6
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	10	10
ナベタッピンねじ(3種)φ4×10(D=7)	7	7
皿ドリルねじφ4×30(D=7)	15	15
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	10	10
ナベタッピンねじ(3種)φ4×14	13	13
折戸取付け説明書	1	1
折戸取扱い説明書	1	1

●テラスサッシ枠セット(正面)

名 称	員 数					
	2枚建		4枚建			
	関東間	メーター	関東間	メーター	3000	4000
	1.0間	2000	1.5間	2.0間	3000	4000
引違い上枠	1	1	1	1	1	1
引違い縦枠(テラス)	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
引違い下枠	1	1	1	1	1	1
引違い上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
サッシ下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	8	8	8	8	8	8
皿ドリルねじφ4×30(D7)	4	4	8	8	8	8
ナベドリルねじφ4×35	4	4	8	8	8	8
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	10	10	10	10	10	10

●テラスサッシ枠セット(側面)

名 称	員 数	
	2枚建	
	5R	6R
引違い上枠	1	1
引違い縦枠(テラス)	LR各1	LR各1
引違い下枠	1	1
引違い上枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
サッシ下枠コーキングシーラー	LR各1	LR各1
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	8	8
皿ドリルねじφ4×30(D7)	4	4
ナベドリルねじφ4×35	4	4
皿タッピンねじ(4種)φ4×20(D=8)	10	10

●ドア枠セット

名 称	員 数	
	左吊用	右吊用
ドア上枠	1	1
ドア下枠	1	1
ドア縦枠ストライク側(右)	-	1
ドア縦枠ストライク側(左)	1	-
ドア縦枠丁番側(右)	-	1
ドア縦枠丁番側(左)	1	-
ドア上下枠コーキングシーラー	LR各2	LR各2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G=10)	8	8
皿ドリルねじφ4×35	2	2
皿タッピンねじ(4種)φ4×30	13	13

●手すりセット(正面)

名 称	員 数					
	関東間			メーター		
	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
手すり縦枠	2	2	2	2	2	2
手すり下枠	1	1	1	1	1	1

●手すりセット(側面)

名 称	員 数	
	5尺	6尺
手すり縦枠	2	2
手すり下枠	1	1

●内付け格子セット(正面)

名 称	員 数									
	2枚建				2枚建				4枚建	
	関東間		メーター		関東間		メーター		関東間	
	0.5間	1.0間	1000	2000	1.5間	2.0間	3000	4000	1.5間	2.0間
上下胴縁	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4
28格子	6	13	7	14	20	26	20	28	20	26
FIX下枠アタッチ	8	10	8	10	10	10	10	10	10	10
皿ドリルねじφ4×50	8	10	8	10	10	10	10	10	10	10

●高窓障子セット(正面)

名 称	員 数					
	2枚建		4枚建			
	関東間	メーター	関東間	メーター	3000	4000
上棧	2	2	4	4	4	4
縦框(外障子)	1	1	2	2	2	2
縦框(内障子)	1	1	-	-	-	-
下棧(外障子)	1	1	2	2	2	2
下棧(内障子)	1	1	2	2	2	2
召合わせ内框	1	1	2	2	2	2
合掌框(右)	-	-	1	1	1	1
合掌框(左)	-	-	1	1	1	1
召合わせ外框	1	1	2	2	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×25(G=5)	8	8	16	16	16	16
プッシュボタン	5	5	10	10	10	10

●高窓網戸セット

名 称	員 数							
	正面				側面			
	2枚建		4枚建		2枚建			
	関東間	メーター	関東間	メーター	3R	4R	5R	6R
網戸一式	1	1	1	1	1	1	1	1

●前笠木セット

名 称	員 数		
	関東間		
	1.0間	1.5間	2.0間
前笠木	1	1	1
本体取扱い説明書	1	1	1

●前格子セット

名 称	員 数		
	関東間		
	1.0間	1.5間	2.0間
上胴縁	1	1	-
上胴縁(右用)	-	-	1
上胴縁(左用)	-	-	1
下胴縁	1	1	-
下胴縁(40格子 右用)	-	-	1
下胴縁(40格子 左用)	-	-	1
40格子	12	16	24
40格子(端部用)	-	2	-

●内付け格子セット(側面)

名 称	員 数							
	高窓用				FIX用			
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
上下胴縁	2	2	2	2	2	2	2	2
28格子	6	8	10	13	6	8	10	13
FIX下枠アタッチ	8	8	10	10	8	8	10	10
皿ドリルねじφ4×50	8	8	10	10	8	8	10	10

●テラス障子セット(正面)

名 称	員 数					
	2枚建		4枚建			
	関東間	メーター	関東間	メーター	3000	4000
上棧	2	2	4	4	4	4
縦框(外障子)	1	1	2	2	2	2
縦框(内障子)	1	1	-	-	-	-
下棧(外障子)	1	1	2	2	2	2
下棧(内障子)	1	1	2	2	2	2
召合わせ外框	1	1	2	2	2	2
召合わせ内框	1	1	2	2	2	2
合掌框(右)	-	-	1	1	1	1
合掌框(左)	-	-	1	1	1	1
中棧	2	2	4	4	4	4
ナベタッピンねじ(2種)φ4×25(G=5)	8	-	16	16	16	-
ナベタッピンねじ(2種)φ4×45(G=5)	-	8	-	-	-	16
プッシュボタン	9	9	17	17	17	17

●テラス網戸セット

名 称	員 数							
	正面				側面			
	2枚建		4枚建		2枚建			
	関東間	メーター	関東間	メーター	5R	6R	5R	6R
網戸一式	1	1	1	1	1	1	1	1

●テラス中棧セット

名 称	員 数							
	2枚建		4枚建				2枚建	
	関東間 1.0間	メーター 2000	関東間 1.5間	メーター 2.0間	3000	4000	5尺	6尺
中棧	2	2	4	4	4	4	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×55(G=5)	4	4	8	8	8	8	4	4
プッシュボタン	4	4	8	8	8	8	4	4

●ドア本体セット

名 称	員 数	
	左吊用	右吊用
ロック側框(右)	1	-
丁番側框(左)	1	-
ドア上棧	1	1
ドア下棧	1	1
レバーハンドルセット	1	1
丁番	1	1
ロック側框(左)	-	1
丁番側框(右)	-	1

●妻ばり部品セット

名 称	員 数											
	屋根置き式						柱建て式					
	左右		右		左		左右		右		左	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
けた・妻ばり取付け金具	2	2	1	1	1	1	6	6	3	3	3	3
火打ち(右用)	1	1	1	1	-	-	1	1	1	1	-	-
火打ち(左用)	1	1	-	-	1	1	1	1	-	-	1	1
9尺用筋かい	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1
柱連結カバー(コーナー用)	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1
9尺用火打ち取付け金具	-	-	-	-	-	-	-	LR各2	-	LR各1	-	LR各1
9尺用火打ち取付けスペーサー	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1
補強火打ちスペーサー	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	3
躯体側小口隠しキャップ	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1
アンカー棒	-	-	-	-	-	-	2	2	1	1	1	1
根太転び防止部品	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1
プチルコーキング	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
六角ボルト(セムス)M8×16	16	16	8	8	8	8	24	24	12	12	12	12
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	17	17	8	8	8	8	13	2	6	18	6	18
六角ボルトM6×16	2	2	1	1	1	1	2	10	1	1	1	1
スプリングワッシャー-M6用	2	2	1	1	1	1	2	2	1	5	1	5
ナットM6用	2	2	1	1	1	1	2	37	1	1	1	1
トラスタッピンねじ(3種)φ5×25	-	-	-	-	-	-	4	4	2	2	2	2
ターンナットM5用	-	-	-	-	-	-	4	4	2	2	2	2
丸皿小ねじM4×10	4	4	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2
六角ボルトM6×12	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	-	4
袋ナットM6用	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	-	4
トラス小ねじM4×55	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	3
ナベドリルねじφ4×19	13	13	6	6	6	6	-	-	-	-	-	-
皿ドリルねじφ4×50(D7)	10	13	5	6	5	6	10	13	5	6	5	6
取付け説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●手すり取付け部品セット

名 称	員 数		
	正面		側面
	1.0間	1.5間・2.0間	
手すりブラケット(上部)	2	2	1
手すりブラケット(上部 躯体側用)	-	-	1
手すりブラケット(下部)	LR各1	LR各1	LR各1
手すりブラケット(下部 中間用)	-	1	-
手すり下枠固定金具	2	2	2
手すり縦枠キャップ	4	4	4
笠木ジョイント板A	2	2	2
笠木ジョイントブロックA	-	-	1
柱連結カバー(連棟用)	2	2	-
六角ボルトM6×14	2	3	2
平ワッシャー-M6用	2	3	2
スプリングワッシャー-M6用	2	3	2
袋ナットM6用	2	3	2
トラスタッピンねじ(3種)φ5×16	-	-	4
六角ボルト(十字穴付)M5×14	4	4	4
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	8	17	15
平ワッシャー-M5用	8	8	4
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)	-	-	2
ナベドリルねじφ4×19	8	8	8
丸皿小ねじM4×10	2	2	-
ナベタッピンねじ(2種)φ5×18	4	4	-
ナベタッピンねじ(3種)φ4×14	4	4	-
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	-	-	4
平ワッシャー-M4用	8	8	8

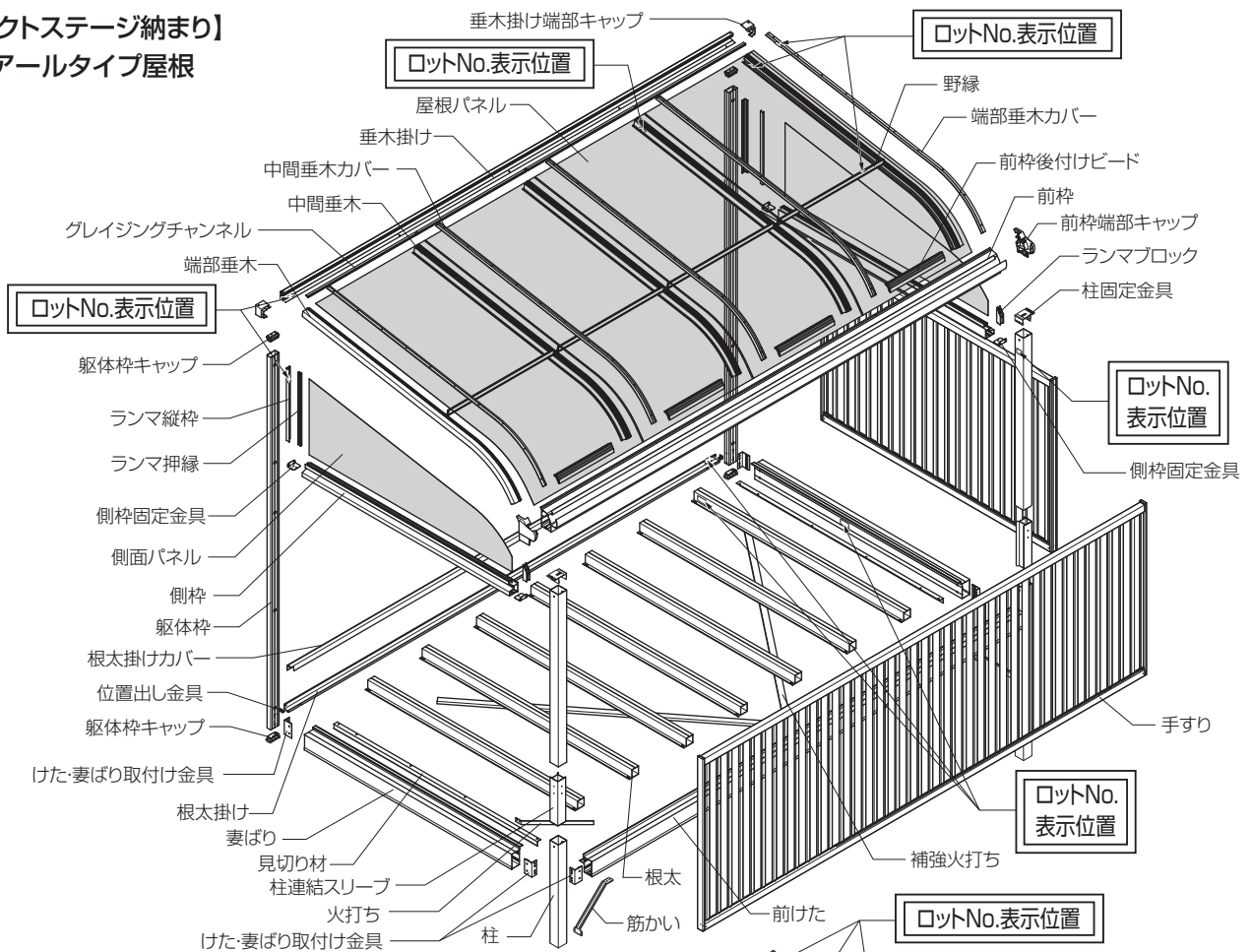
●連結根太部品セット

名 称	員 数				
	ほせるんですII+ほせるんですII		ほせるんですII+アクトステージ		
	屋根置き式	柱建て式	屋根置き式	柱建て式	
	共通3~6尺	3~6尺	共通3~6尺	3・4尺	5・6尺
火打ち	-	-	LR各1	LR各1	LR各1
けた・妻ばり取付け金具	-	2	-	2	2
火打ち(アクトステージ連棟用)	2	2	-	-	-
方杖	1	-	1	-	-
9尺用筋かい	2	2	2	2	2
アンカー棒	-	1	-	1	1
連結根太取付け金具	-	-	1	2	2
柱・躯体粹裏板	-	-	1	1	1
水受け材カバー(けた側)	-	-	LR各1	LR各1	LR各1
アクトステージ連結部躯体側水受けカバーキャップ	-	-	LR各1	LR各1	LR各1
柱連結カバー(コーナー用)	-	-	1	1	1
床連結キャップ	2	2	-	-	-
デッキ材水密材(4尺用)	-	-	-	1	-
デッキ材水密材(6尺用)	-	-	-	-	1
集水器(中間用)	-	-	-	1	1
雨どいアタッチメント	-	-	-	2	2
雨どいでんでん	-	-	-	4	4
92°エルボ	-	-	-	1	1
躯体側妻ばり止水キャップ(アクトステージ連結)	-	-	-	1	1
妻ばり止水キャップ	-	-	-	LR各1	LR各1
六角ボルト(Wセムス)M8×80	-	-	2	4	4
六角ボルト(セムス)M8×16	4	8	8	12	12
ナットM8用	1	-	1	-	-
六角ボルトM6×16	8	8	2	2	2
スプリングワッシャーM6用	8	8	2	2	2
ナットM6用	8	8	2	2	2
ナベタッピンねじ(4種)φ5×16	2	-	-	-	-
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	8	4	19	13	13
皿ドリルねじφ4×50(D7)	15	15	-	-	-
トラスタッピンねじ(3種)φ5×25	-	4	-	4	4
ターンナットM5用	-	4	-	4	4
皿ドリルねじφ4×25	2	2	-	-	-
ナベドリルねじφ4×19	7	-	4	9	9
皿ドリルねじφ4×19	-	-	4	4	4
丸皿小ねじM4×10	-	-	2	2	2
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	-	-	-	2	2
AS連結部見切り材キャップ	2	2	-	-	-

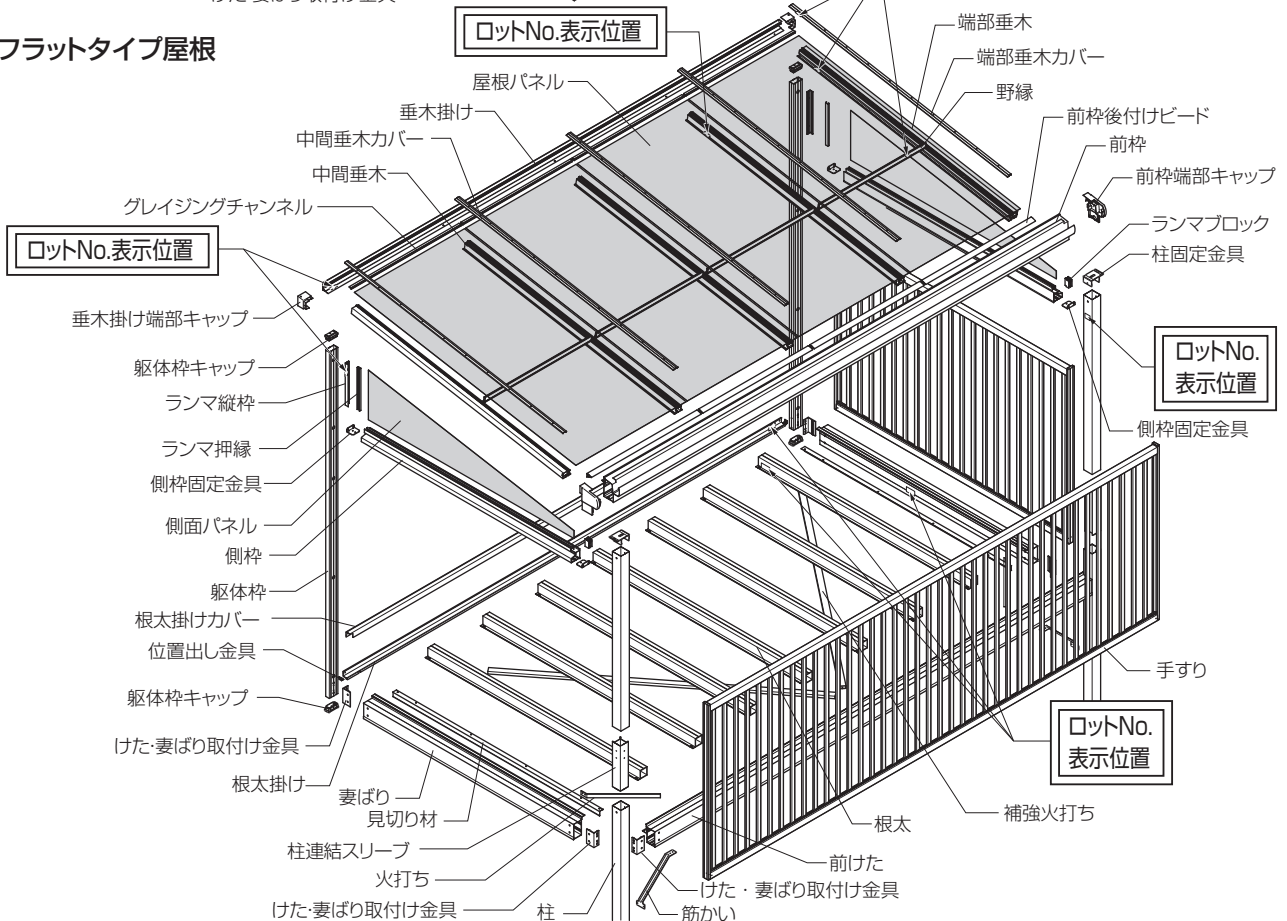
■構造説明図(単体)

【アクトステージ納まり】

●アールタイプ屋根



●フラットタイプ屋根



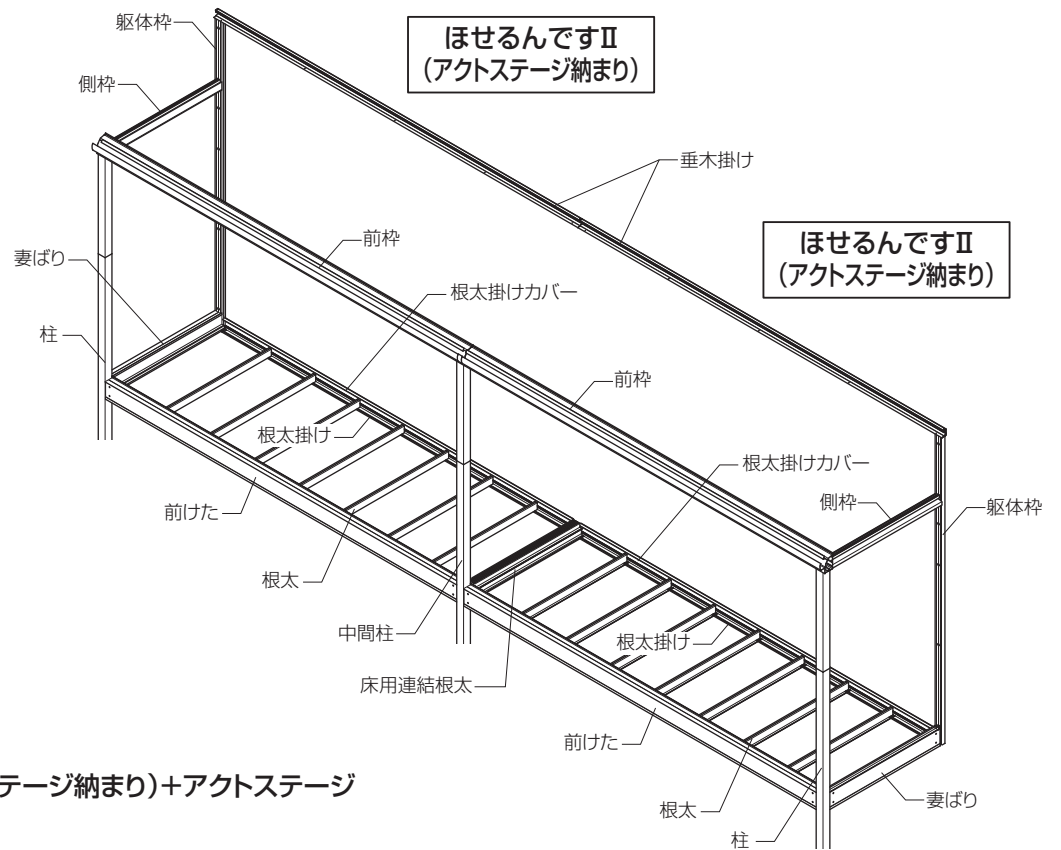


■構造説明図(連棟)

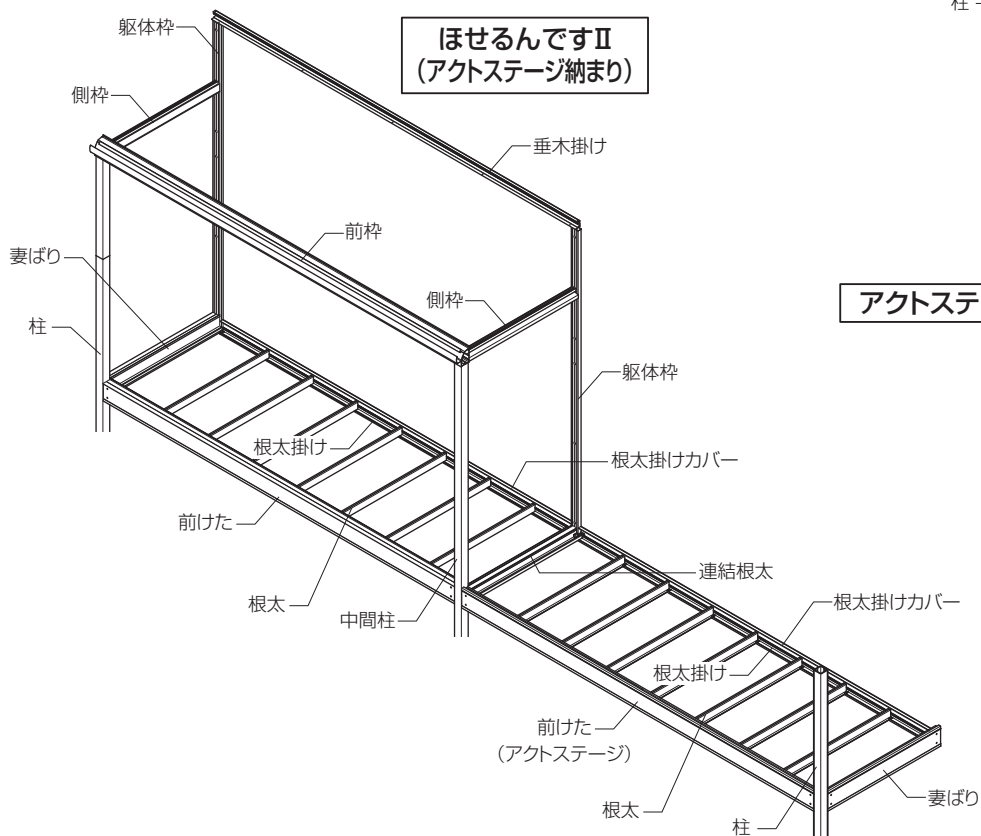
補足

●バルコニー「アクトステージ」と連結する場合は、「アクトステージ 取付け説明書」と併せて施工してください。

■ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)+ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)




■ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)+アクトステージ

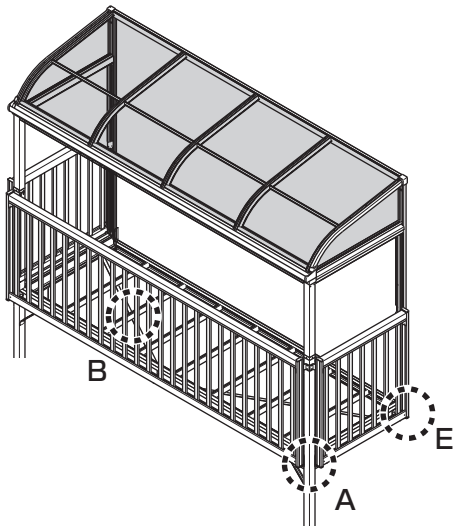


■シーリング箇所

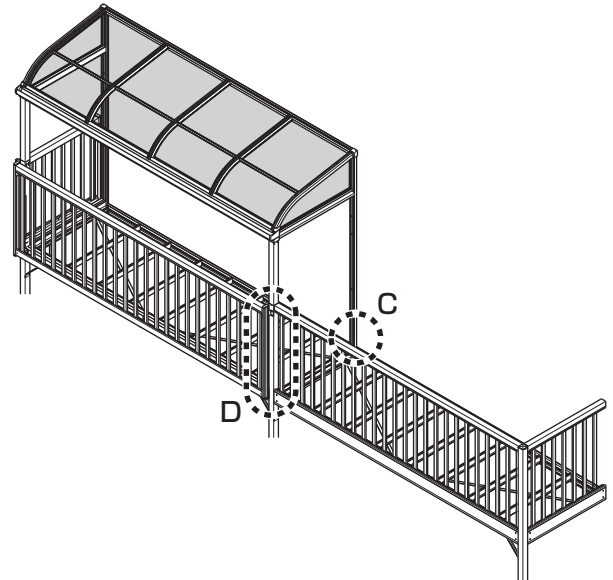
▲注意

- 室内側への漏水防止のため、各組立て段階、組立て後は、印の部分にシーリング処理を行ってください。
- ※屋根部および躯体側のシーリングについては、「テラス囲い 組立て・施工説明書」を参照ください。
- ※アクトステージ連結時のアクトステージ側のシーリングは「アクトステージ 取付け説明書」を参照ください。

●アクトステージ納まり



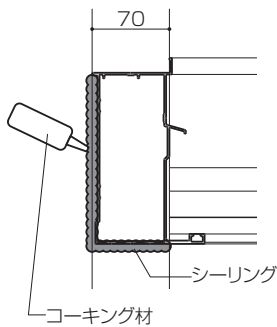
●アクトステージ連結時



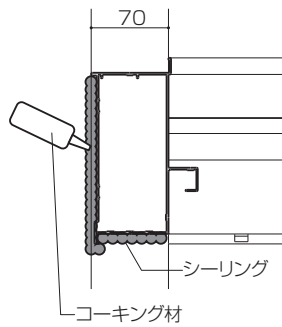
●シーリング箇所一覧

A.前けた・妻はり・連結根太取付け部

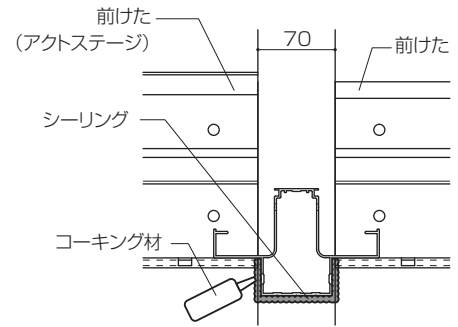
〈柱・前けた接合部〉



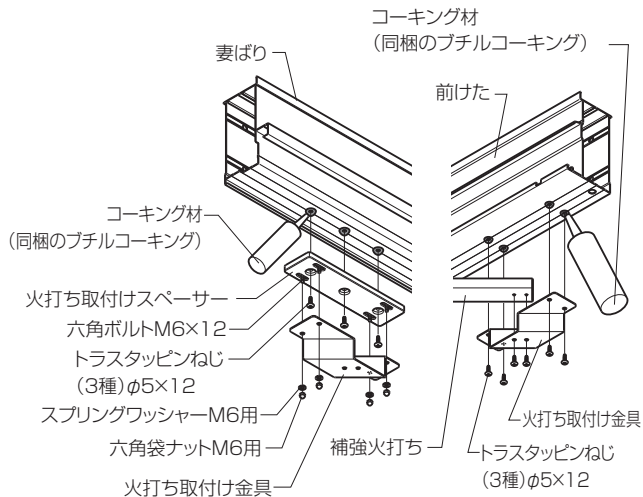
〈柱・妻はり接合部〉



〈柱・連結根太接合部〉



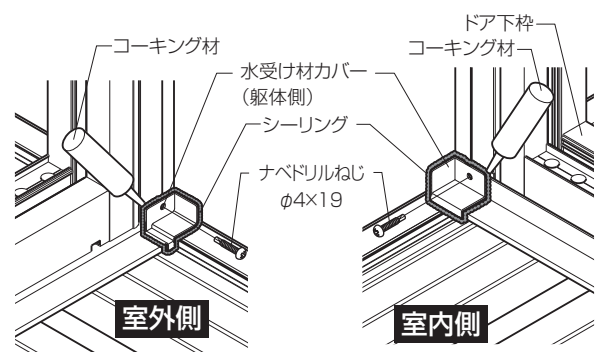
B.補強火打ち取付け部(柱建て5、6尺の場合)



C.アクトステージ連結部(躯体側)

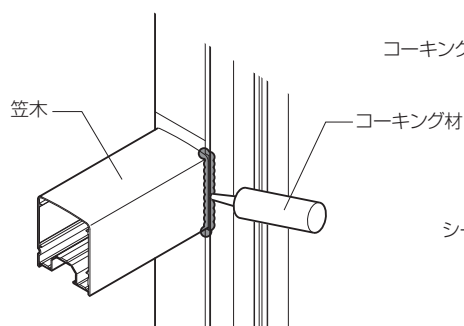
【室外側】

【室内側】

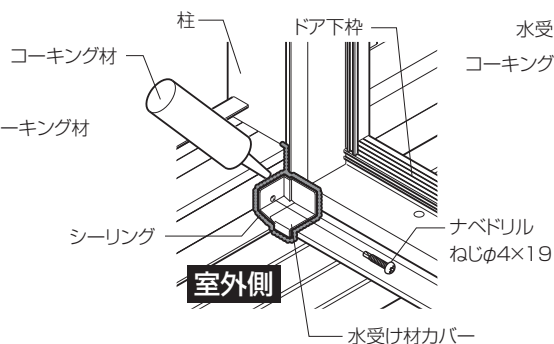


D.アクトステージ連結部(前けた側)

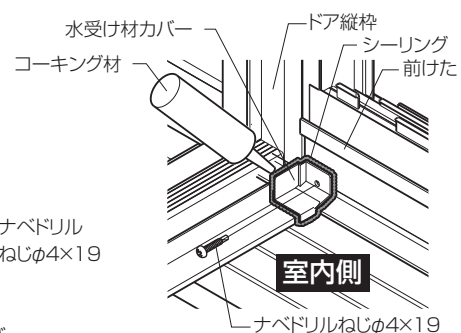
【笠木】



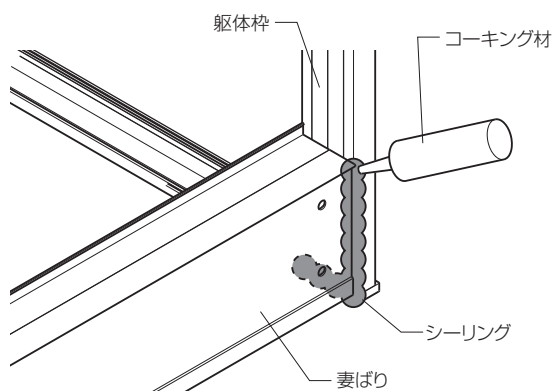
【室外側】



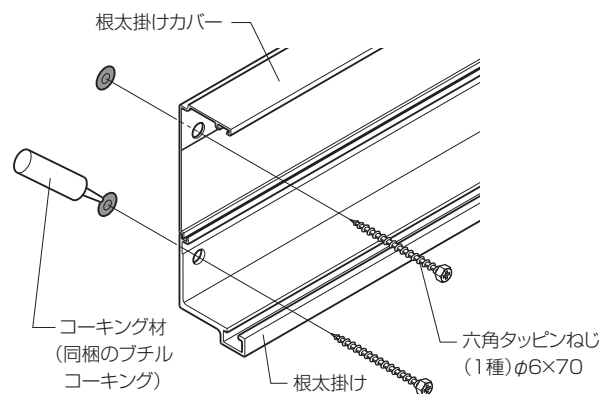
【室内側】



E.妻ばり躯体側取付け部



F.根太掛け・根太掛けカバー取付け部



## ■現場調査

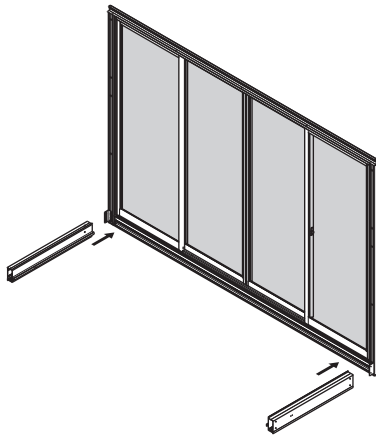
### ポイント

- 取付け面の倒れこみを確認してください。場合によって対応部材を使用してください。  
倒れこみ対応部品：調整用躯体枠

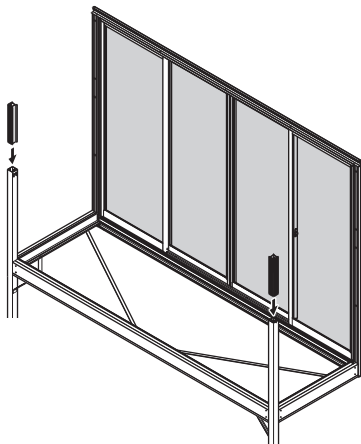
## ■施工手順(単体)

【単体(柱建て式)の場合】

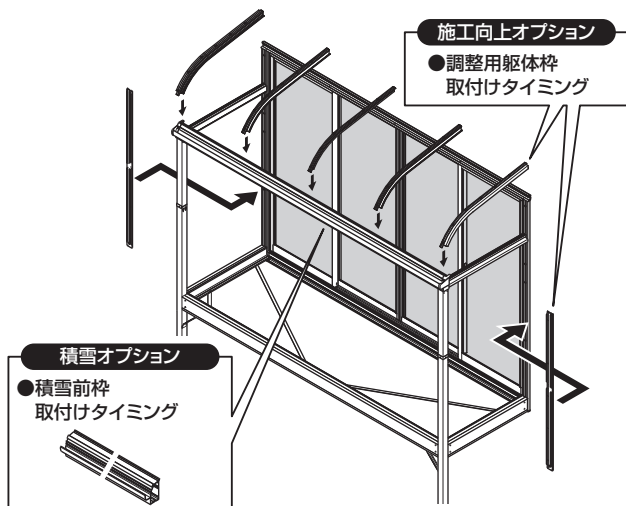
### 1 根太掛け～妻ばりの取付け



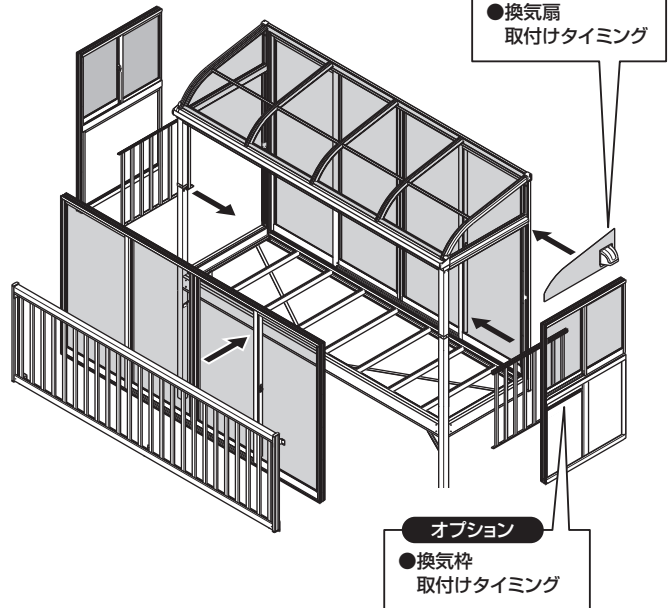
### 2 前けた～柱スリーブの取付け



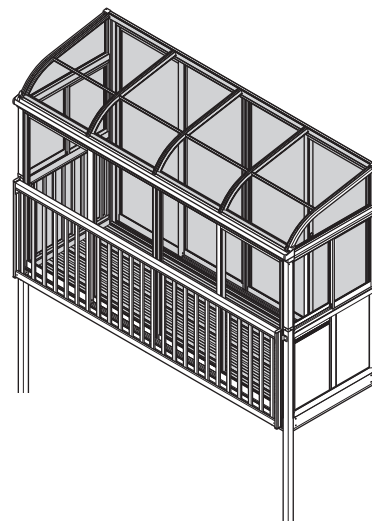
### 3 柱～屋根部の取付け



### 4 開口部～手すりの取付け



### 5 完成

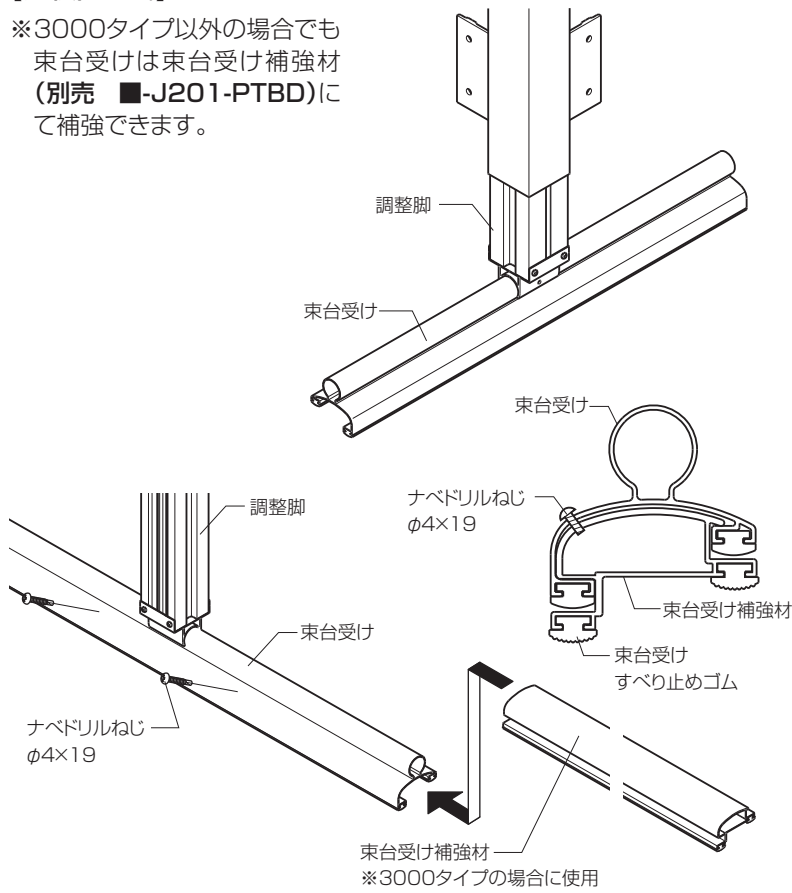


## ■取付け順序 アクトステージ納まり(単体)の取付け

### ■柱への部品の取付け

#### 【屋根置き式】

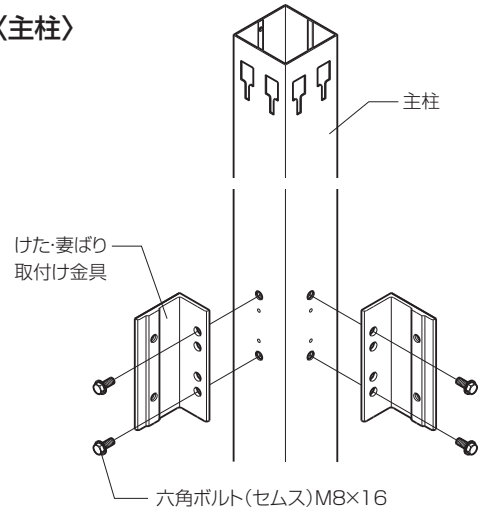
※3000タイプ以外の場合でも  
束台受けは束台受け補強材  
(別売 ■-J201-PTBD)に  
て補強できます。



#### 【柱建て式】

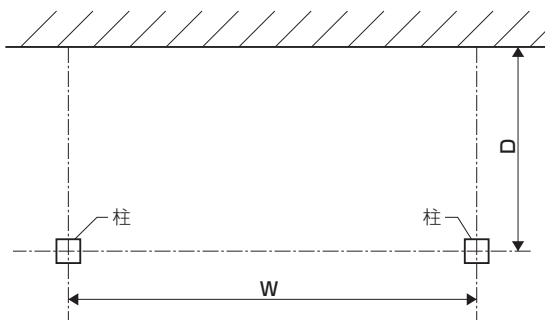
※シルバー色のボルトをご使用ください。

#### 〈主柱〉



### ■基礎部の施工(柱建て式のみ)

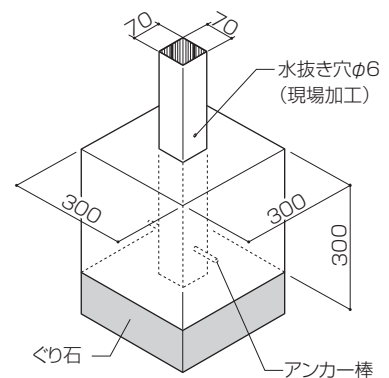
#### ■柱の位置出し



	間口	W
関東間	1.0間	1820
	1.5間	2730
	2.0間	3640
メーター	2000	2000
	3000	3000
	4000	4000

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

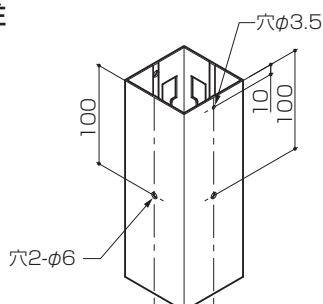
#### ■柱の基礎寸法



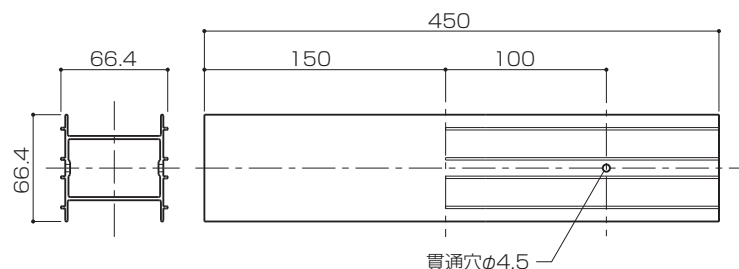
### ■バルコニー主柱の現場加工

#### ■柱連結材(中間用)の現場加工

##### ●主柱



##### ●柱連結材(中間用)

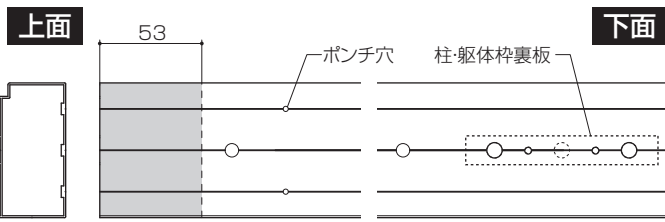


#### 4 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け

##### ■ 躯体枠の切断

###### 補足

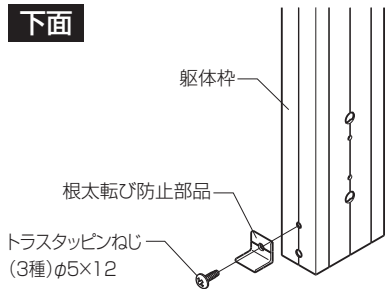
- 3尺、5尺の場合のみ、**上面**を53mm切詰めてください。



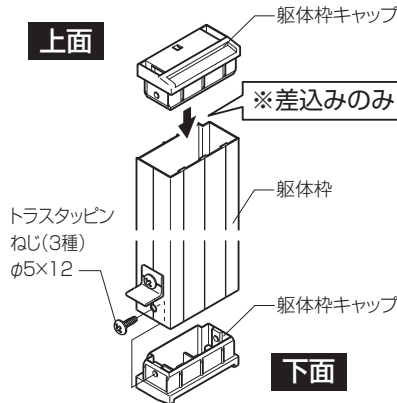
※切詰めた際、躯体枠キャップと干渉する場合は、キャップを切欠いてください。  
 ※なお、自在桁仕様やH切詰めなどで上部の穴に取付けられなくなる場合は穴をあけ直して躯体枠を固定してください。

##### ■ 躯体枠への部品取付け

###### 下面



###### 上面



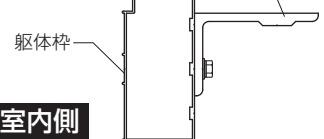
###### ポイント

- 左右の躯体枠に部品取付けの向きがあります。

###### 室外側

けた妻ばり取付け金具

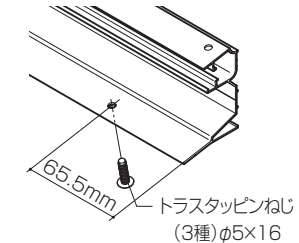
###### 室内側



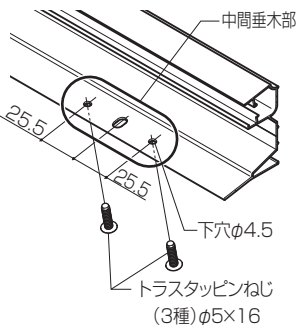
###### ポイント

##### ■ 垂木掛けのねじ取付け

- 躯体に取付ける前に両端1本のみねじを付けてください。



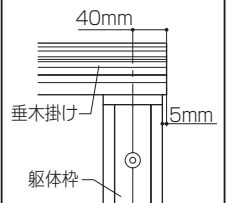
##### 【垂木取付け部品を使用する場合】



###### 補足

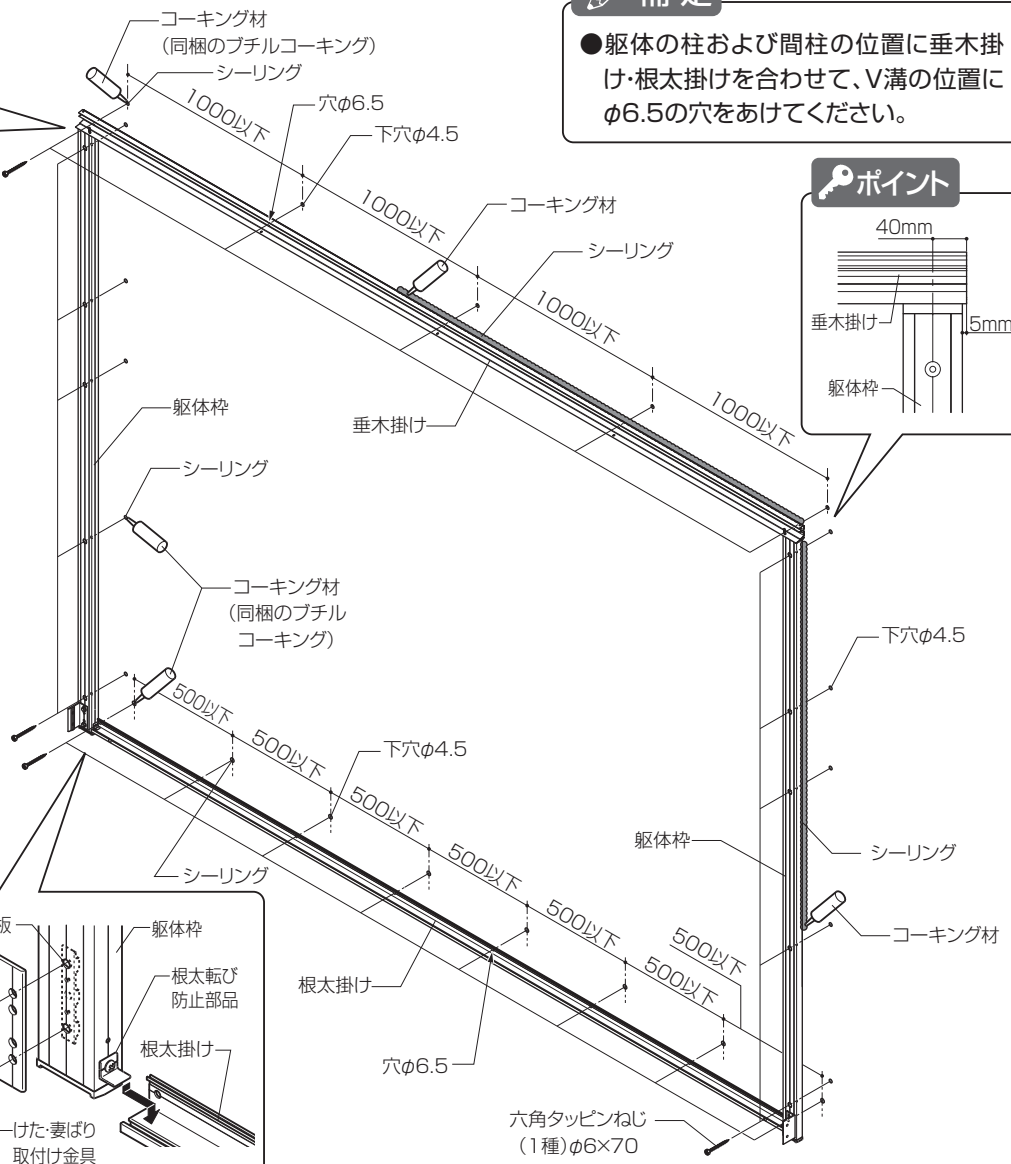
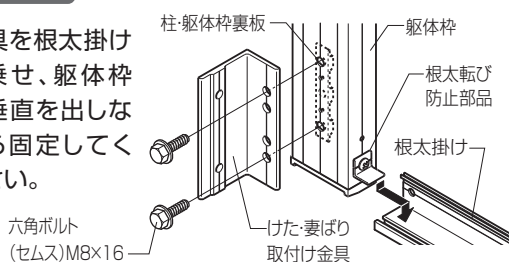
- 躯体の柱および間柱の位置に垂木掛け・根太掛けを合わせて、V溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。

###### ポイント

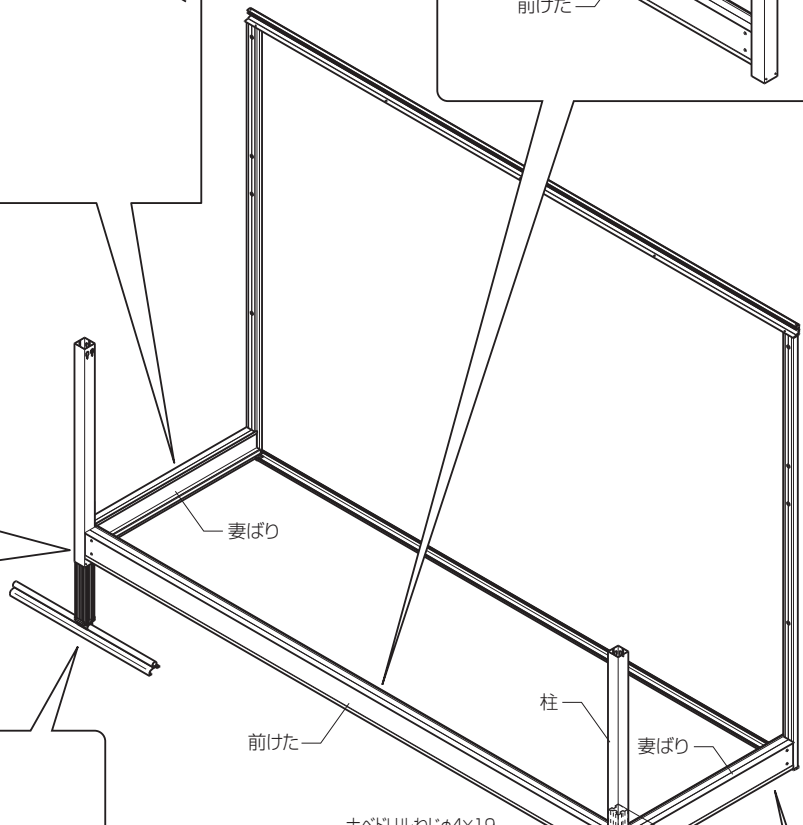
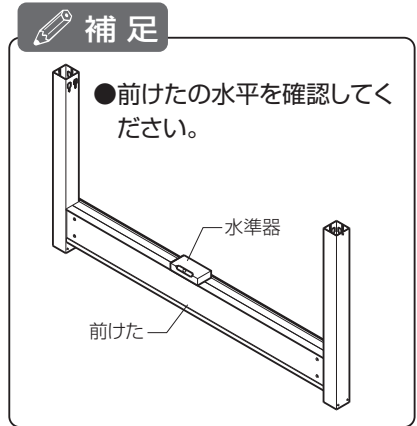
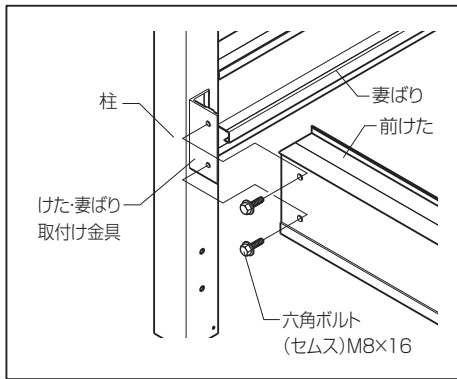
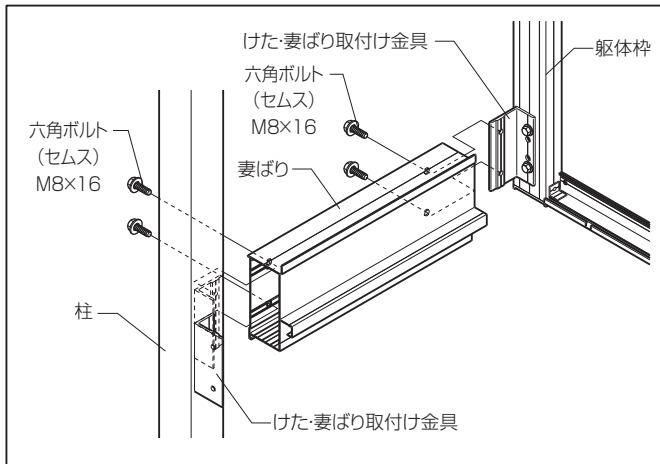


###### ポイント

- 金具を根太掛けに乗せ、躯体枠の垂直を出しながら固定してください。



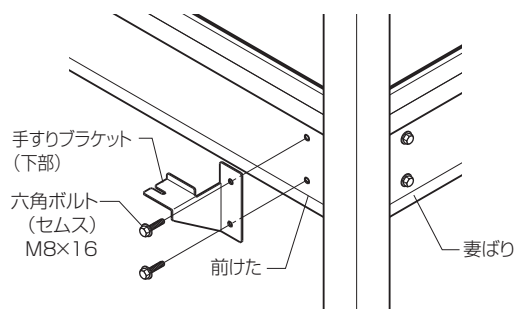
## 5 妻ばり・柱・前けたの取付け



### ポイント

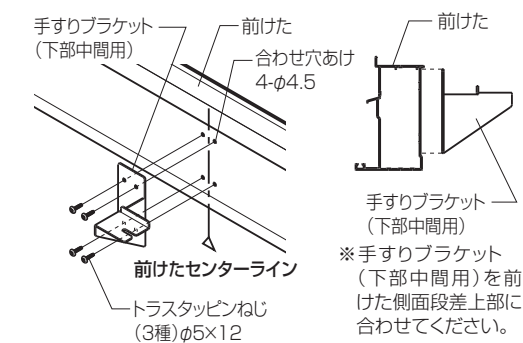
#### ■開口部がテラスサッシのとき

##### ●手すりブラケット(下部)取付け詳細



※4枚建ての場合は中間用も取付けてください。

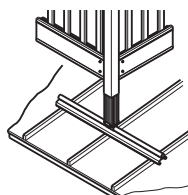
##### ●手すりブラケット(下部中間用)取付け詳細



### ポイント

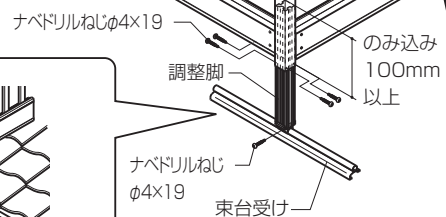
#### ●瓦屋根の場合

※瓦の山に3山以上乗るように、束台受けを置いてください。瓦の谷の部分は割れやすいので、足で踏んだり、荷重をかけたりしないでください。



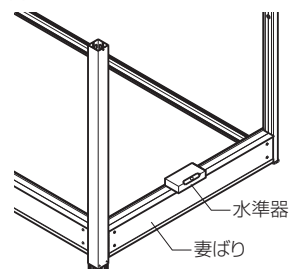
#### ●瓦棒屋根の場合

※束は瓦棒の上に乗るようにし、束台受けは、瓦棒3本以上にまたがるようにします。



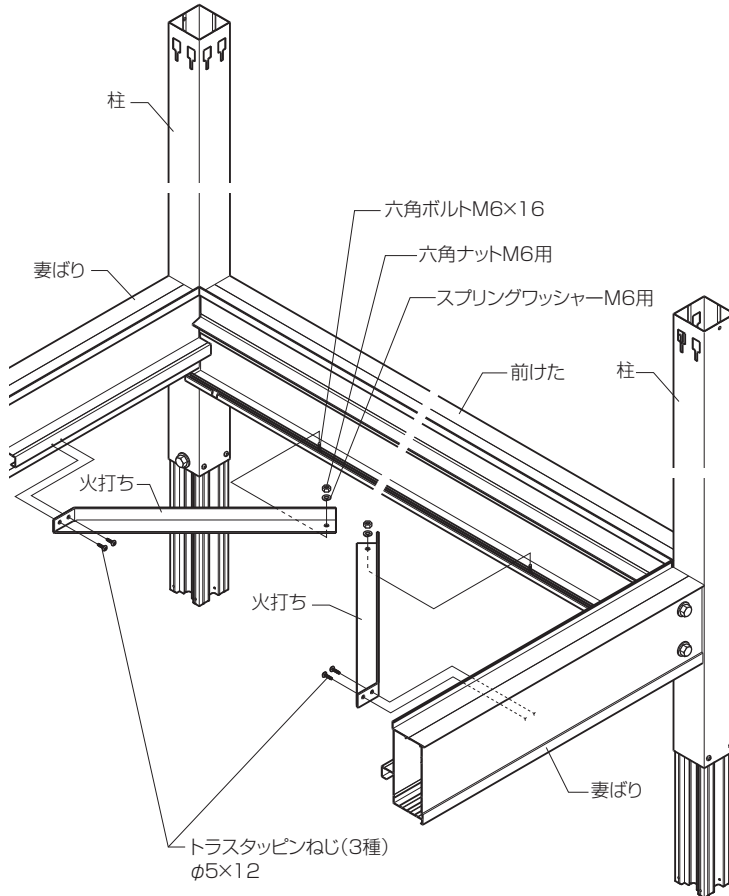
### 補足

●妻ばりの水平を確認後、柱と調整脚を固定してください。

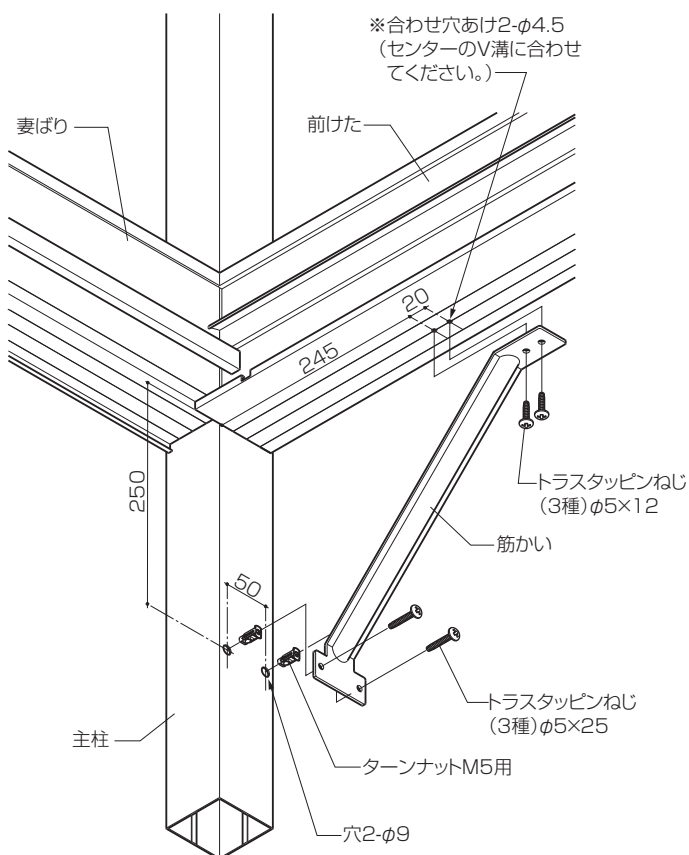


## 6 火打ち・筋かい・方杖の取付け

### ■火打ちの取付け



### 【柱建て式】



## ■筋かいの取付け

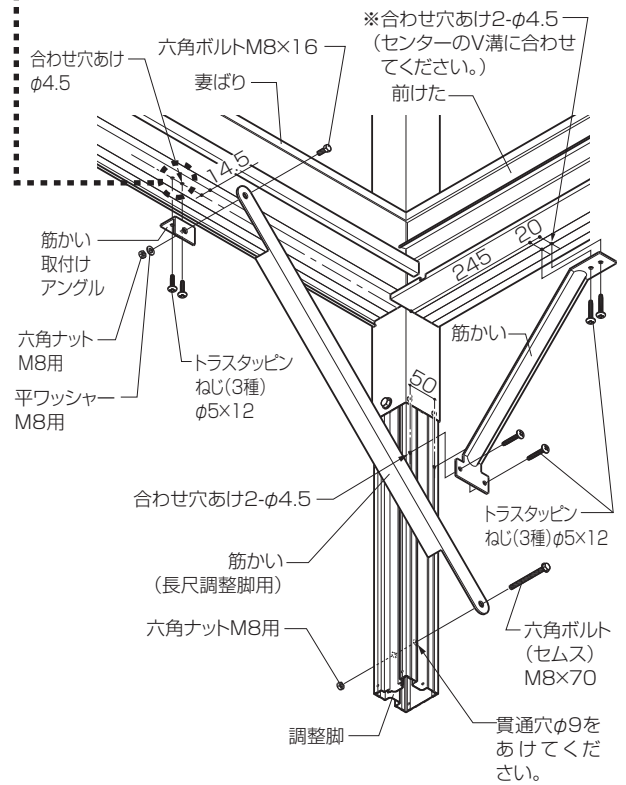
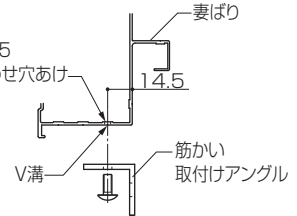
### 【屋根置き式】

#### 補足

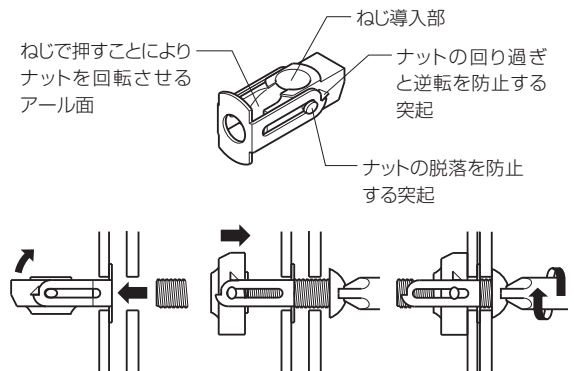
●筋かい(長尺調整脚用)は長尺調整脚使用時のみ取付けてください。

#### ■詳細図

※V溝に合わせ  
て穴をあけ  
てください。  
(2-φ4.5)



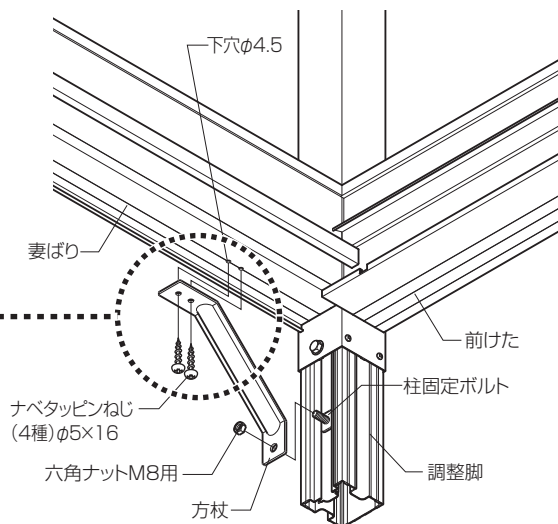
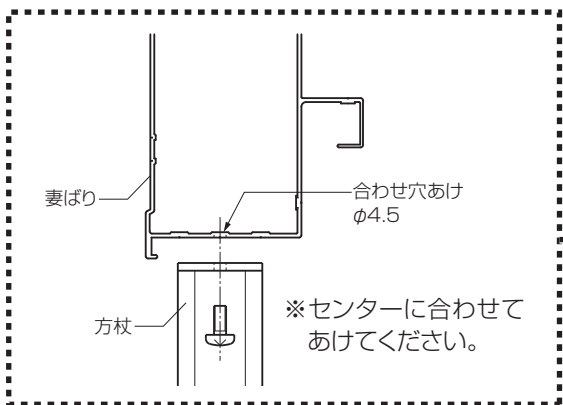
#### ■ターンナットの使用方法



●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締付けてください。

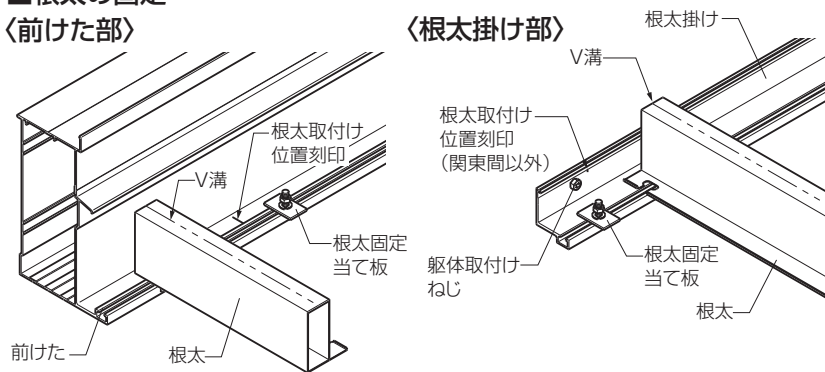


■方杖の取付け(3000タイプのみ)

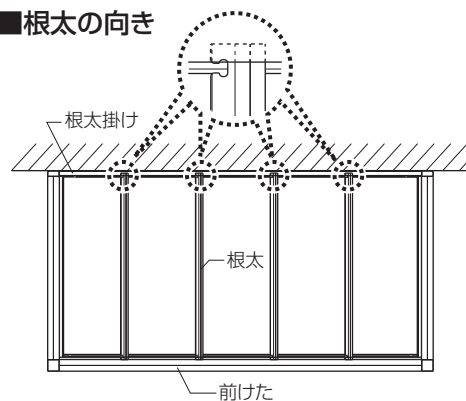


■根太・根太掛けカバーの取付け

■根太の固定  
〈前けた部〉



■根太の向き



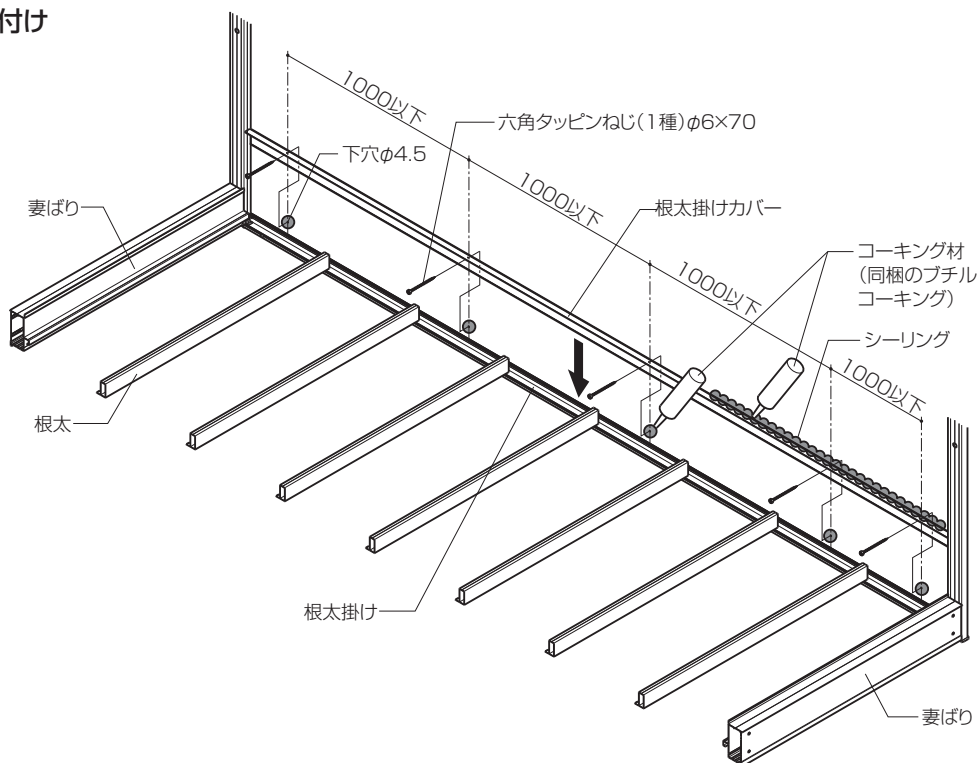
■根太の本数

	間口	本数		間口	本数
関東間	1.0間	3本	メーター	2000	4本
	1.5間	5本		3000	6本
	2.0間	7本		4000	8本

ポイント

- 根太上面のV溝を、前けたの根太取付け位置刻印と根太掛けの躯体取付けねじの芯に合わせて固定してください。

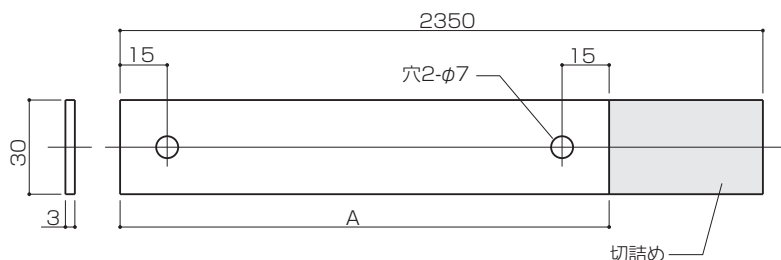
■根太掛けカバーの取付け



## 8 補強火打ちの取付け

### 屋根置き式および柱建て式3・4尺の場合

#### 1 補強火打ちの加工



#### ポイント

●補強火打ちは2.0間6尺用に設定されていますので、施工するサイズに合わせて左図のように加工してください。

#### ●A寸法表

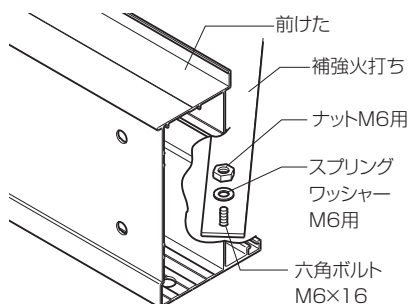
	関東間			メーター		
	1.0間	1.5間	2.0間	1.0間	1.5間	2.0間
3尺	1080	1420	1805	1150	1520	1745
4尺	1325	1610	1955	1380	1700	1905
5尺	1590	1830	2140	1635	1910	2095
6尺	1865	2075	2350	1905	2145	2310

#### 2 補強火打ちの取付け

#### 【補強火打ち伏せ図】

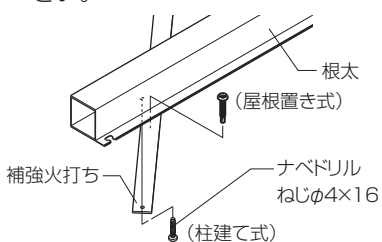
	関東間	メーター
1.0間		
1.5間		
2.0間		

#### ■A部詳細図

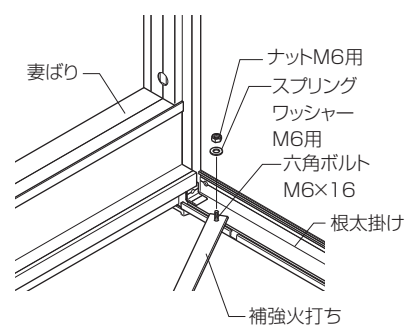


#### ■B部詳細図

※屋根置き式の場合は、上から根太のフィンと補強火打ちを固定してください。



#### ■C部詳細図

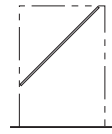


柱建て式 5・6尺の場合

①部材の現場加工

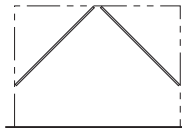
- ①前けた、妻ばり、補強火打ちを下図にしたがい加工してください。
- ②補強火打ちは右図にしたがい取付けます。

〈1.0間〉



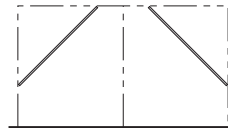
補強火打ち1本

〈1.5間、2.0間〉



補強火打ち2本

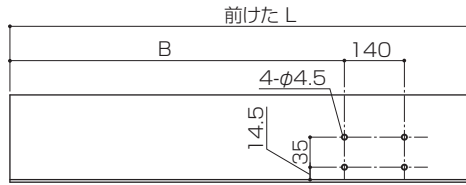
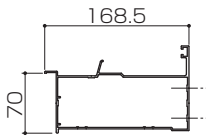
〈連棟タイプ〉



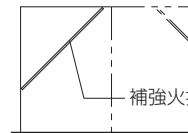
補強火打ち2本

※2連棟以上の場合は、両端のみに取付けてください。

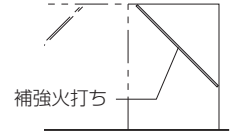
●前けた〔1.0間〕



(図A)



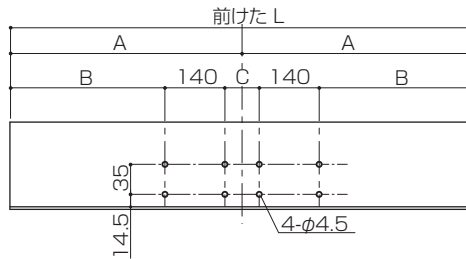
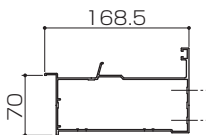
(図B)



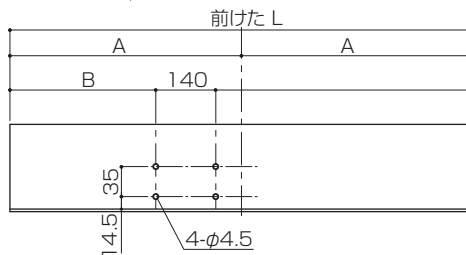
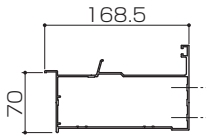
※上図は右前から左後に補強火打ちを取付けた場合(図A)、の加工を示します。  
左前から右後に取付ける場合(図B)は、上図と対称の加工となります。

※上図2点鎖線は連棟タイプを示します。

●前けた〔単体1.5間、2.0間〕

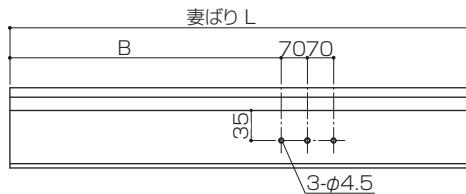
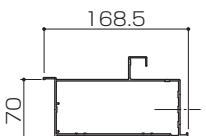


●前けた〔連棟タイプ〕



※左図は内観左側の前けた加工を示します。内観右側の前けたは対称の加工です。

●妻ばり

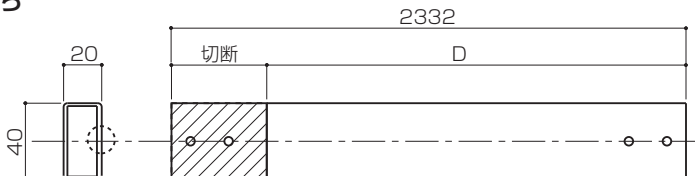


前けた側

躯体側

※左図は内観右用の加工を示します。内観左用は対称の加工です。

●補強火打ち



※V溝のある面に穴あけをしてください。

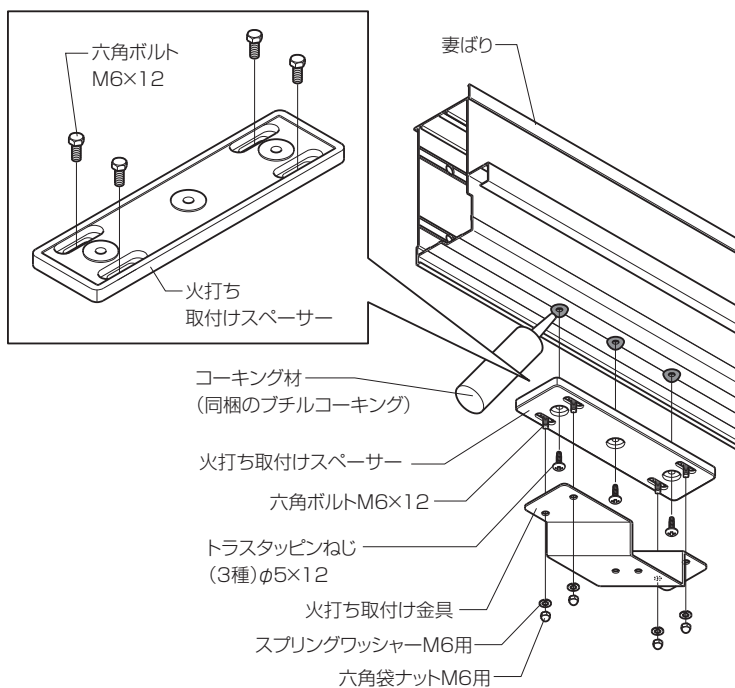
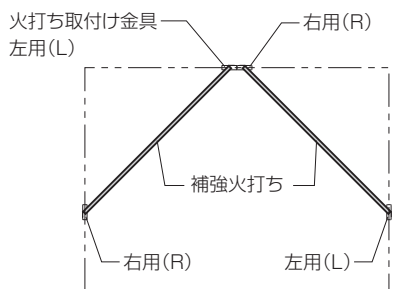
■補強火打ち(5・6尺)

	前けたL	A	B		C		D	
			5尺	6尺	5尺	6尺	5尺	6尺
関東間	1.0間	1750	-	1230 1330	-	-	1908	2050
	1.5間	2660	1330	1170 1170	40	40	1823	1823
	2.0間	3570	1785	1230 1530	830	230	1908	切断不要
メーター	2000	1930	-	1230 1530	-	-	1908	切断不要
	3000	2930	1465	1230 1305	190	40	1908	2014
	4000	3930	1965	1230 1530	1190	590	1908	切断不要

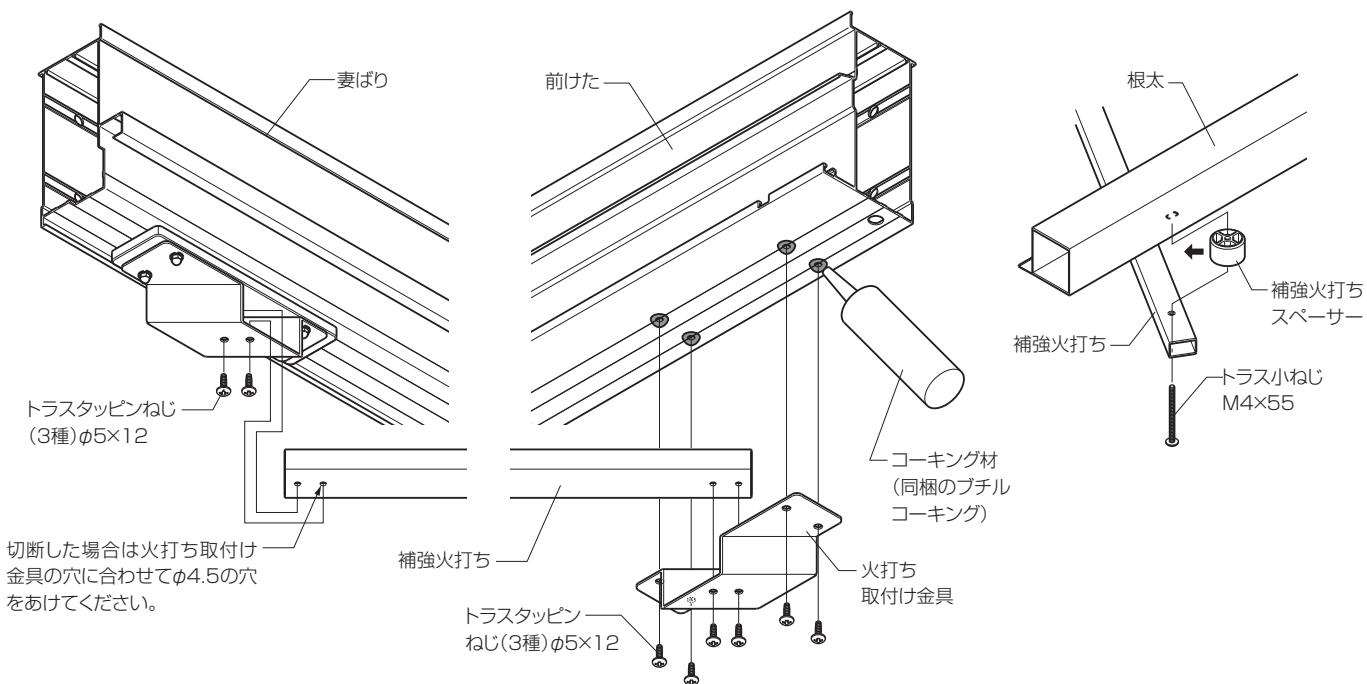
## 2 補強火打ちの取付け

### 補足

- 火打ち取付け金具には左右があります。図は内観左側の取付け状態を示します。
- 取付けにくい場合(穴がズレた場合)、妻ばり側の袋ナットをゆるめて、補強火打ち取付け金具を前後に調整してください。

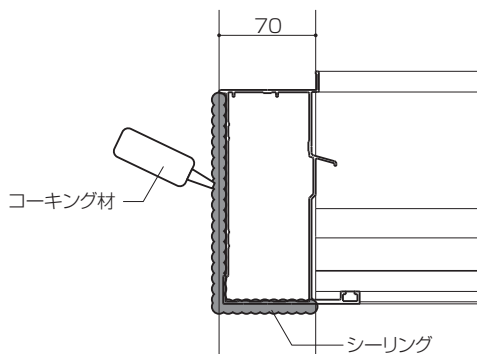


### 補強火打ちとスペーサーの取付け

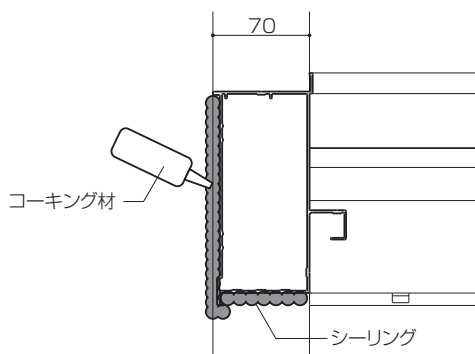


## 9 柱接合部のシーリング

### 柱・前けた接合部

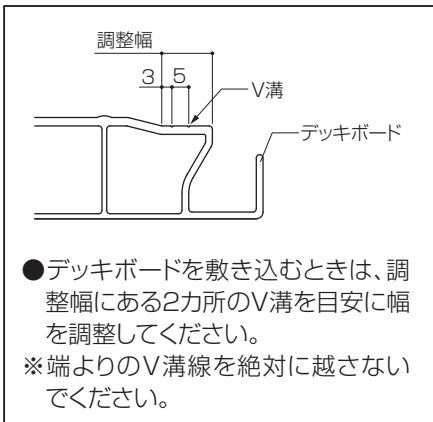


### 柱・妻ばり接合部



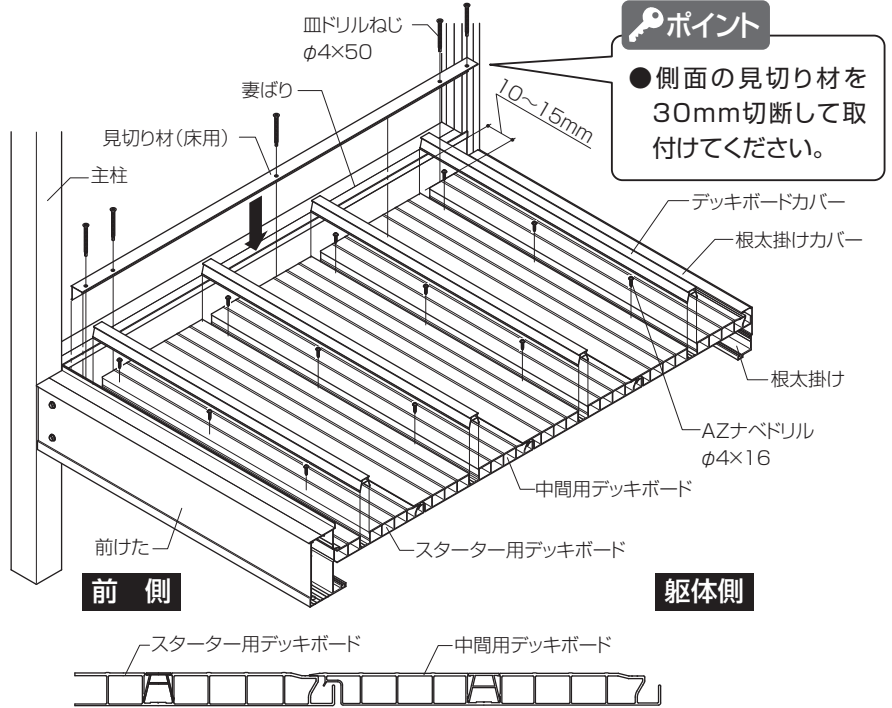
## 10 デッキボードの取付け

※前けた側1枚目はスター用デッキボードを取付けてください。

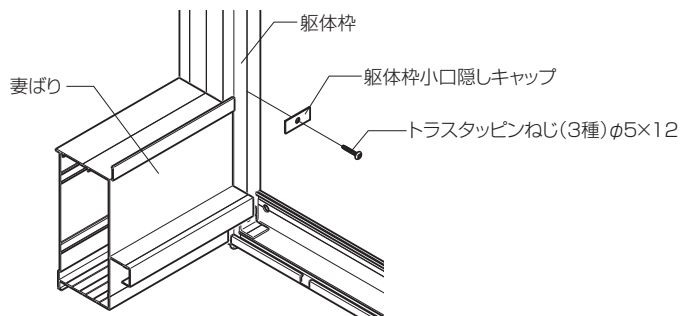


### ▲ 注意

- デッキボードは左右均等に取付けてください。



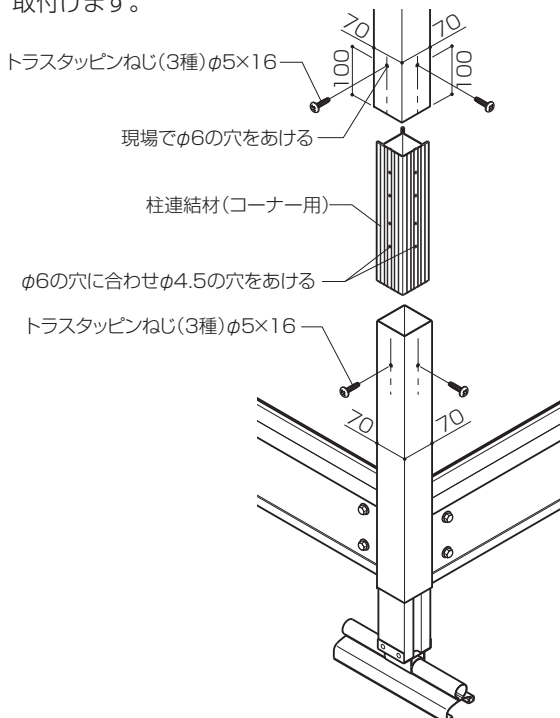
## 11 躯体枠小口隠しキャップの取付け



## 12 屋根柱の取付け

- 屋根柱を柱連結材に取付けます。

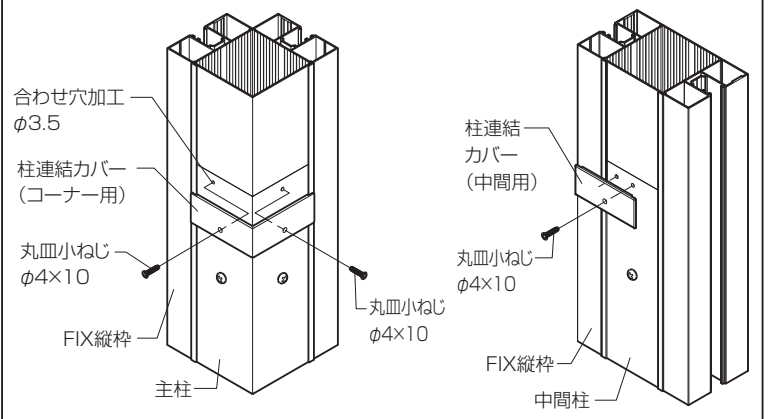
〔コーナー柱の場合〕



### ■柱連結カバーの取付け

〔コーナー柱の場合〕

〔中間柱の場合〕



### ●ポイント

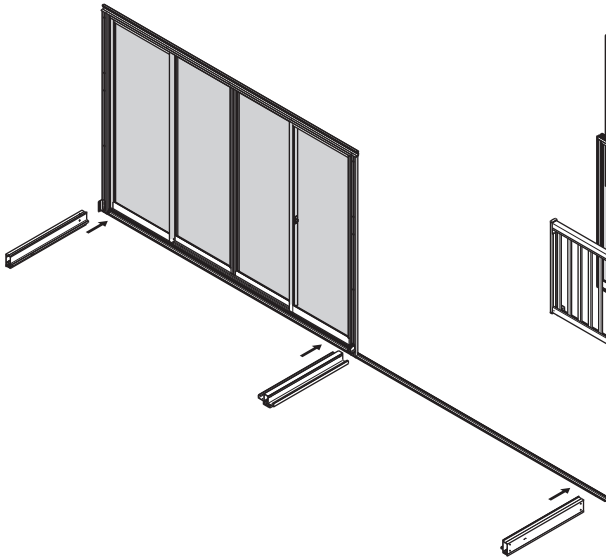
- 屋根材の取付け後、「テラス囲い 組立て・施工説明書」にしたがい、「屋根部の組立て」「側面パネルの組立て」を行ってください。
- 開口部の取付けのうち、「テラスサッシの取付け」「高窓の取付け」「FIXの取付け」「ドアの取付け」「特殊窓枠の取付け」「網戸の取付け」は「テラス囲い 組立て・施工説明書」にしたがってください。

## ■ 施工手順(連棟)

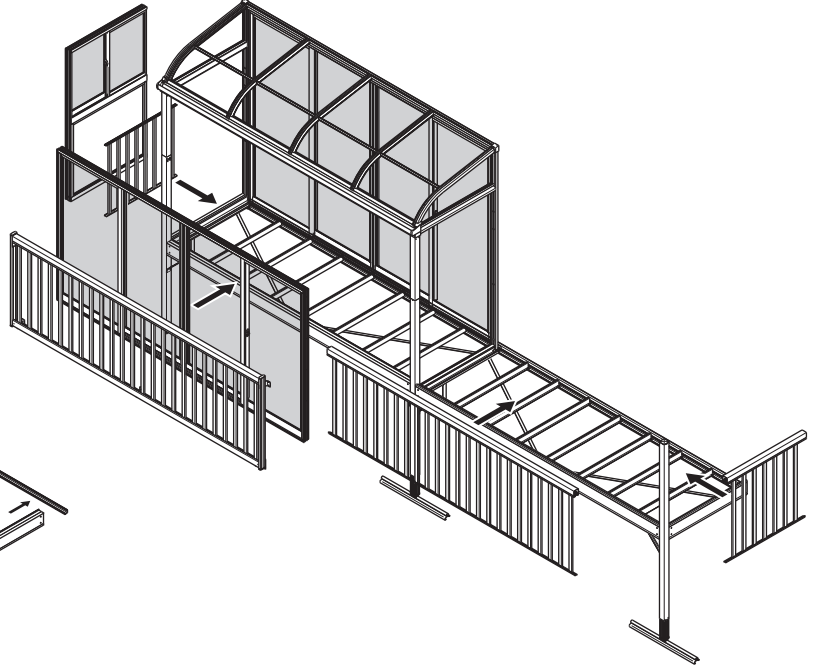
【連棟(アクトステージ連結 屋根置き式)の場合】

●アクトステージ側は、バルコニー「アクトステージ 取付け説明書」を参照ください。

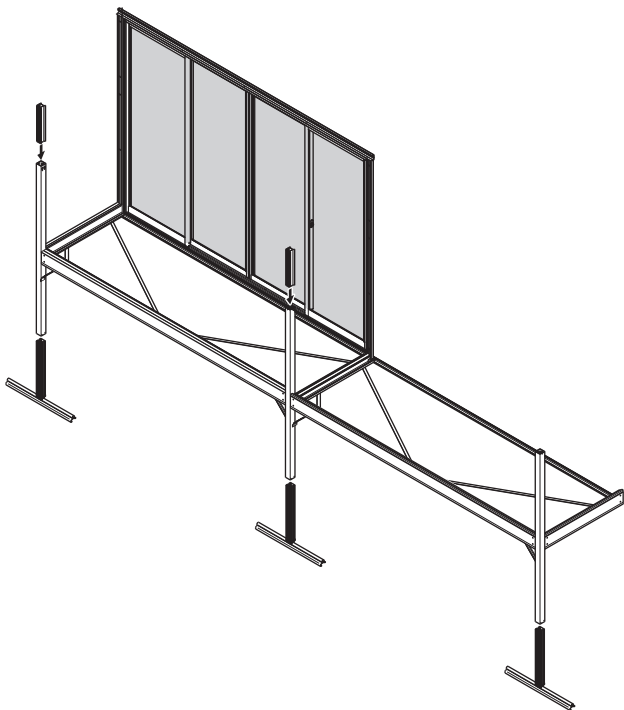
**1** 根太掛け～妻ばり・連結根太の取付け



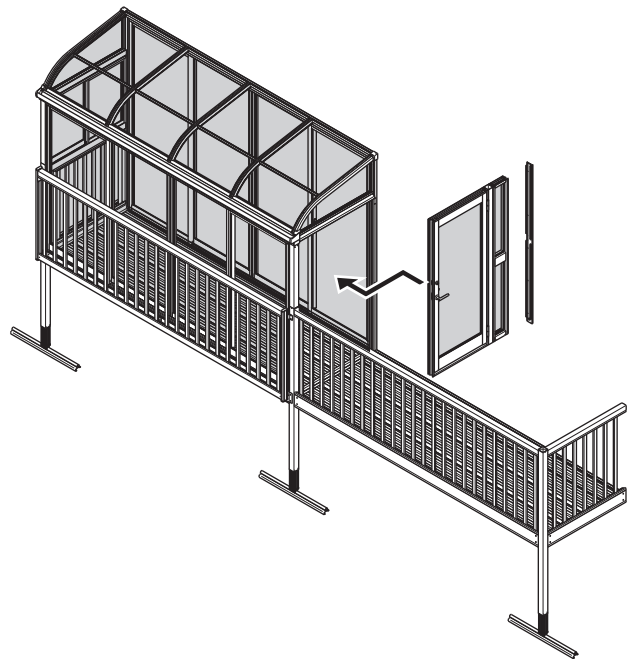
**3** 柱～屋根部・開口部の取付け



**2** 前けた～柱スリーブの取付け



**4** 連結部開口～完成

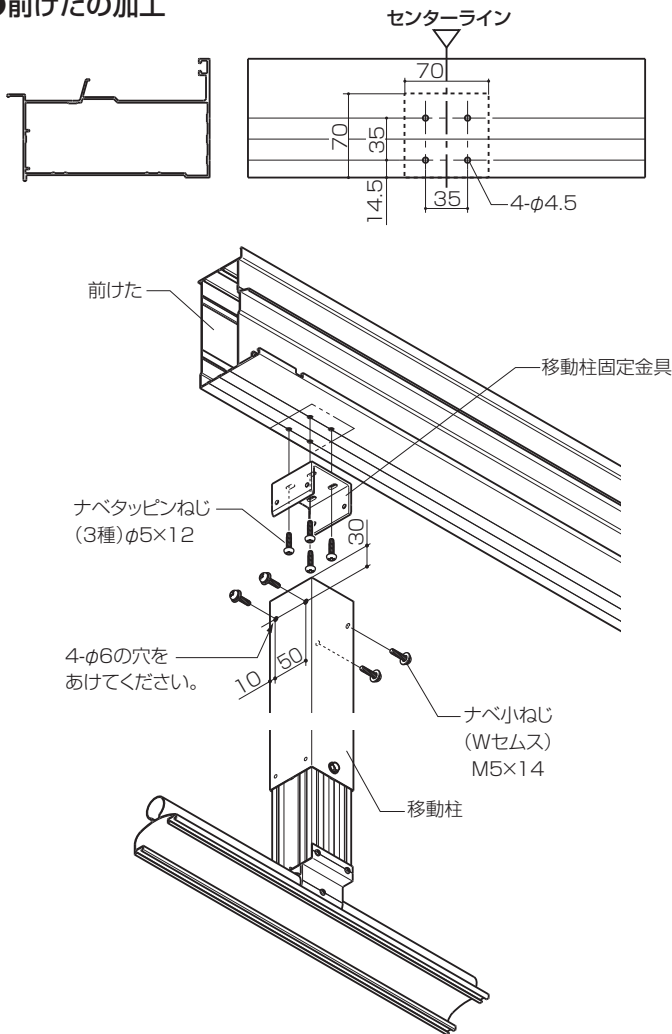


■取付け順序 アクトステージ納まり(連棟)の取付け

■柱への部品取付け

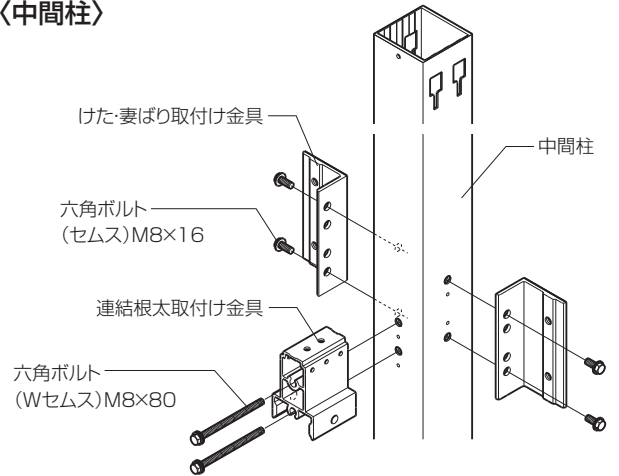
【屋根置き式 移動柱の取付け】

●前けたの加工



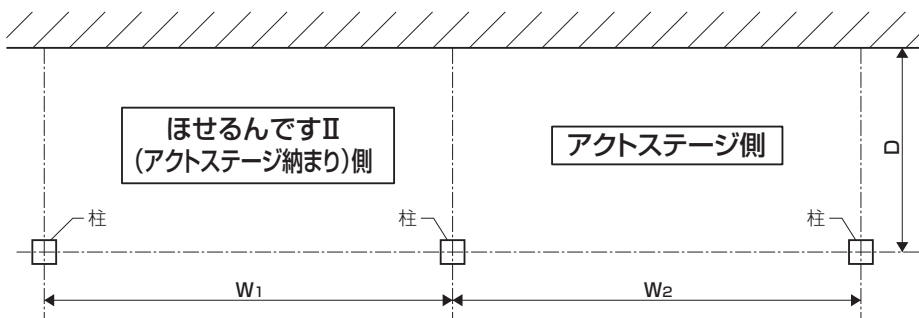
【柱建て式 アクトステージ連結の場合】

〈中間柱〉



■基礎部の施工(柱建て式のみ)

■柱の位置出し



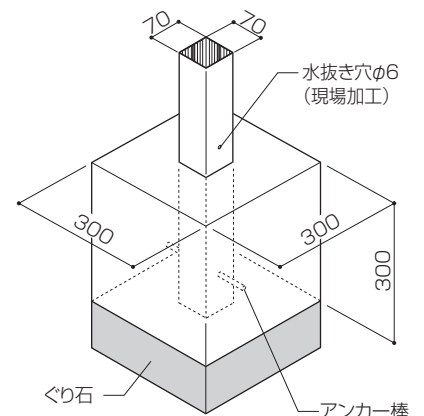
出幅	D
3R	885
4R	1185
5R	1485
6R	1785

	間口	W1	W2
関東間	1.0間	1820	1850
	1.5間	2730	2755
	2.0間	3640	3650
メーター	2000	2000	2000
	3000	3000	3000
	4000	4000	4000

🔑ポイント

- アクトステージ連結の場合の基礎位置は、上図の通りです。

■柱の基礎寸法

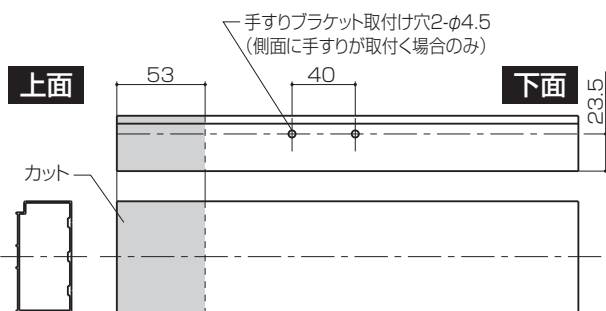


### 3 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け

#### ■ 躯体枠の現場加工

##### 補足

- 3尺、5尺の場合のみ、**上面**を53mm切詰めてください。



※切詰めた際、躯体枠キャップと干渉する場合は、キャップを切欠いてください。  
 ※アクトステージ連結の場合、ドア用躯体枠の現場加工は下表を参照してください。

#### ■ ドア用躯体枠およびドアと逆側の躯体枠(1本入・1500・3000タイプ)の切断寸法

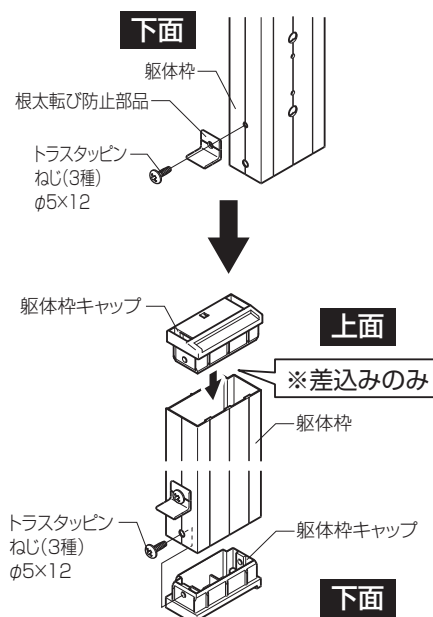
##### ● アールタイプ屋根

出幅	600タイプ	1500・3000タイプ
3尺	191	159
4尺	138	106
5尺	85	53
6尺	32	-

##### ● フラットタイプ屋根

出幅	600タイプ	1500・3000タイプ
3尺	182	159
4尺	129	106
5尺	76	53
6尺	23	-

#### ■ 妻ばり側躯体枠への部品の取付け

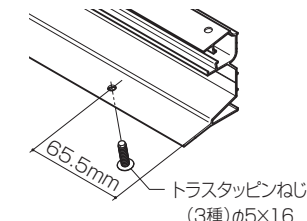


### 【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)+ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)】

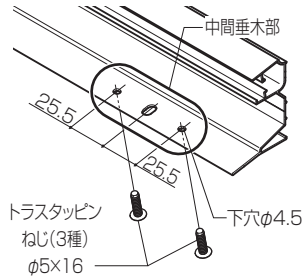
##### ポイント

#### ■ 垂木掛けのねじ取付け

- 躯体に取付ける前に両端1本のみねじを付けてください。



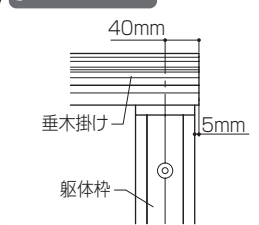
#### 【垂木取付け部品を使用する場合】



##### 補足

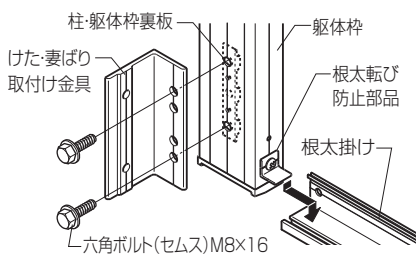
- 躯体の柱および間柱の位置に垂木掛け・根太掛けを合わせて、V溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。

##### ポイント



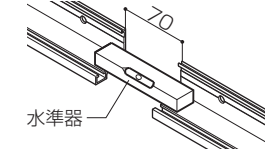
##### ポイント

- 金具を根太掛けに乗せ、躯体枠の垂直を出しながら固定後、けた・妻ばり取付け金具を取付けてください。



##### ポイント

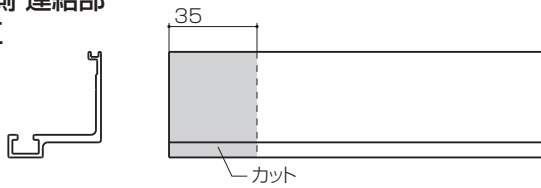
- 水平をとってください。





【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)+アクトステージ】

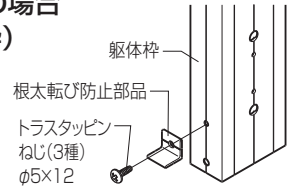
■アクトステージ側 連結部  
根太掛けの加工



■連結部 躯体枠への部品取付け

●アクトステージ連結の場合  
連結部(ドア用躯体枠)

※取付けは、躯体枠を躯体に取付け後行ってください。

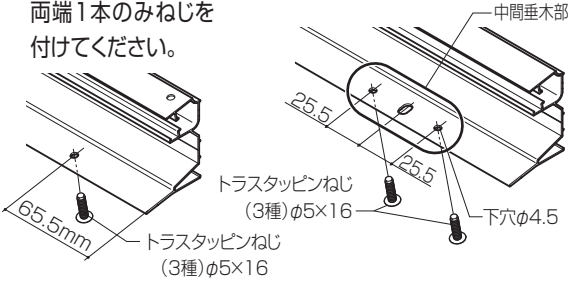


🔑ポイント

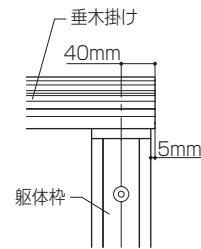
■垂木掛けのねじ取付け

●躯体に取付ける前に  
両端1本のみねじを  
付けてください。

【垂木取付け部品を使用する場合】



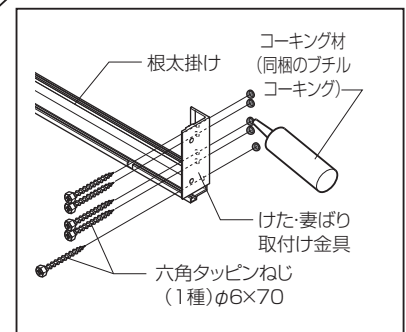
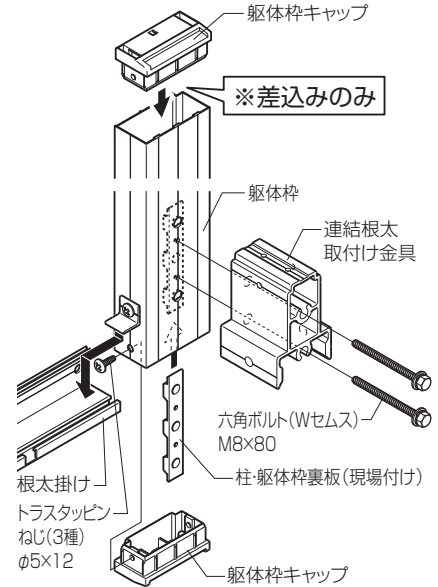
🔑ポイント



✎補足

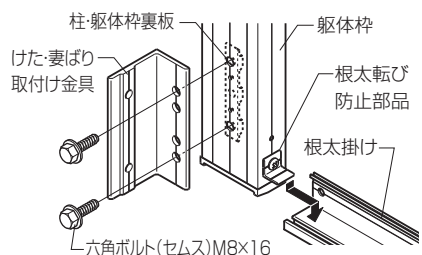
●躯体の柱および間柱の位置に垂木掛け・根太掛けを合わせて、V溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。

●金具を根太掛けに乗せ、躯体枠の垂直を出しながら固定後、連結根太取付け金具を取付けてください。



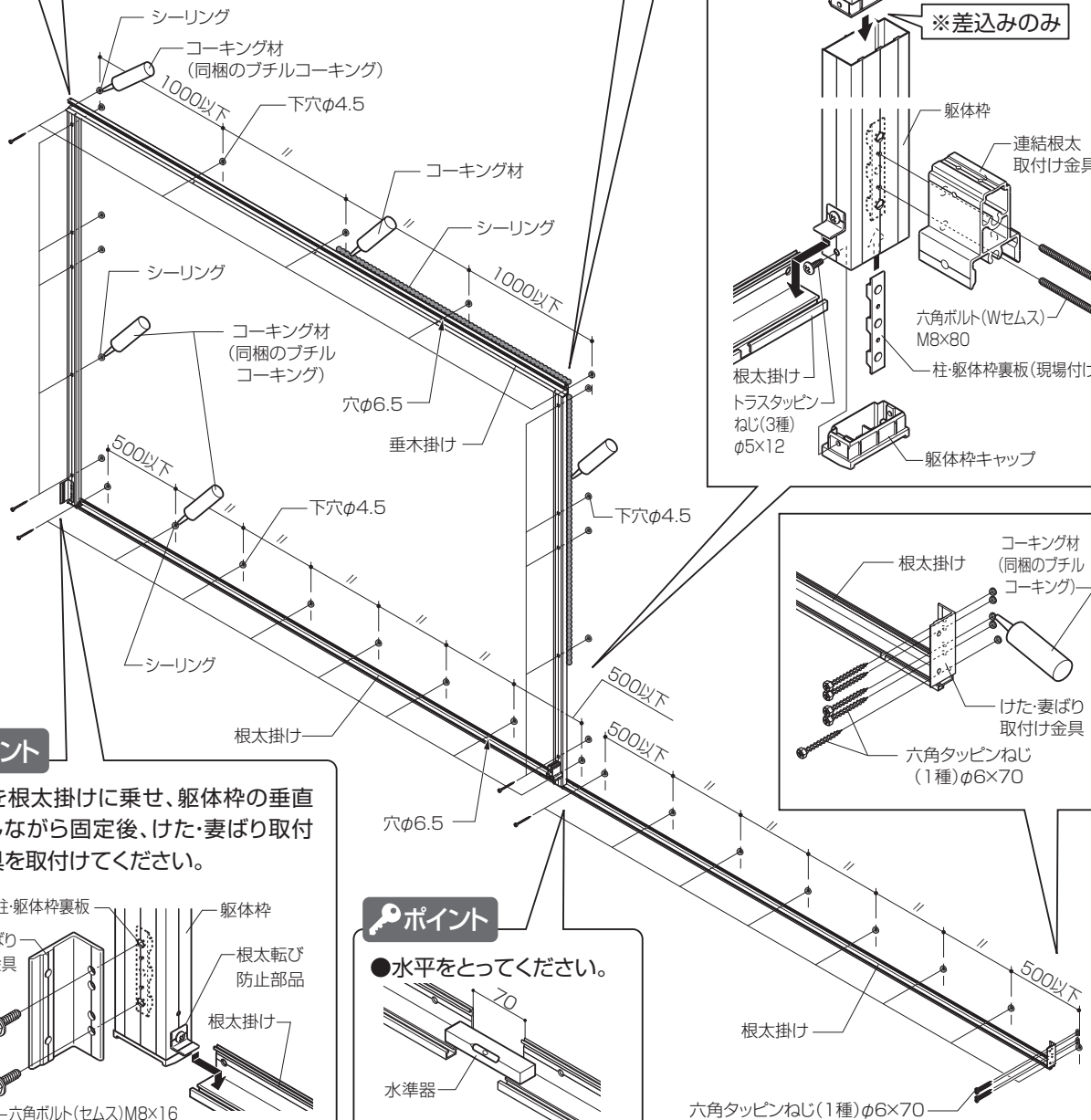
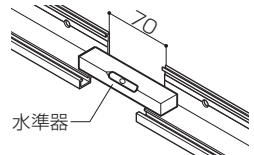
🔑ポイント

●金具を根太掛けに乗せ、躯体枠の垂直を出しながら固定後、けた・妻ばり取付け金具を取付けてください。



🔑ポイント

●水平をとってください。

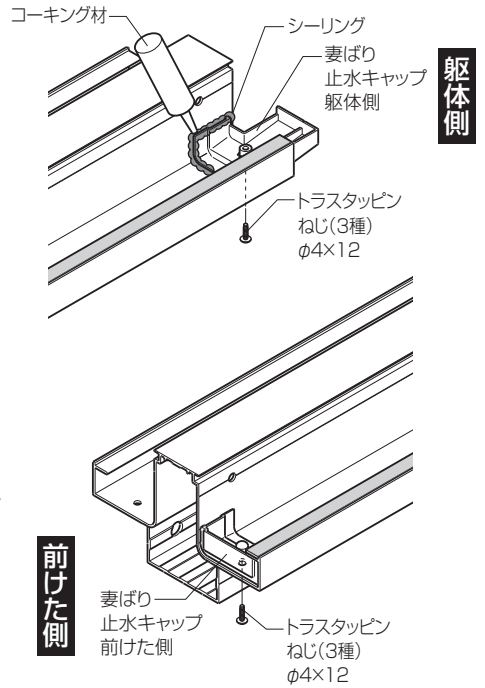
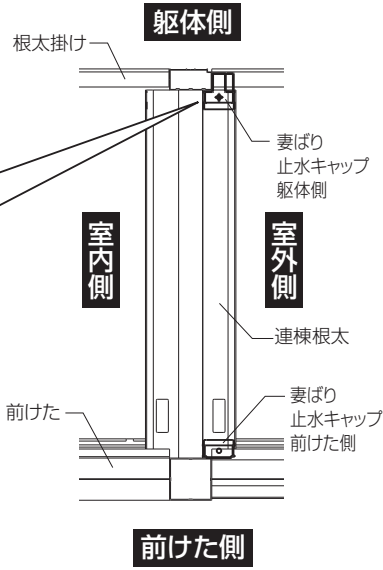
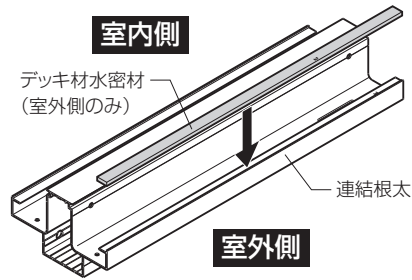
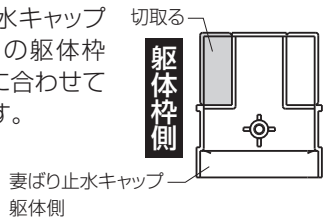


#### 4 妻ばり・前けたとの取付け

##### ■アクトステージ連結の場合の部品取付け

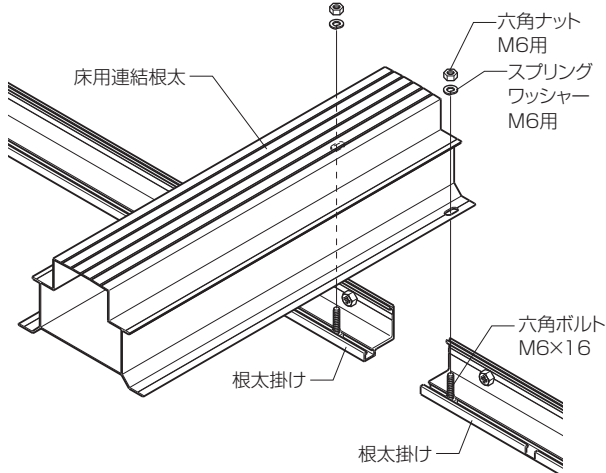
##### ■妻ばり止水キャップの加工

※妻ばり止水キャップ（躯体側）の躯体枠側をV溝に合わせて切り取ります。

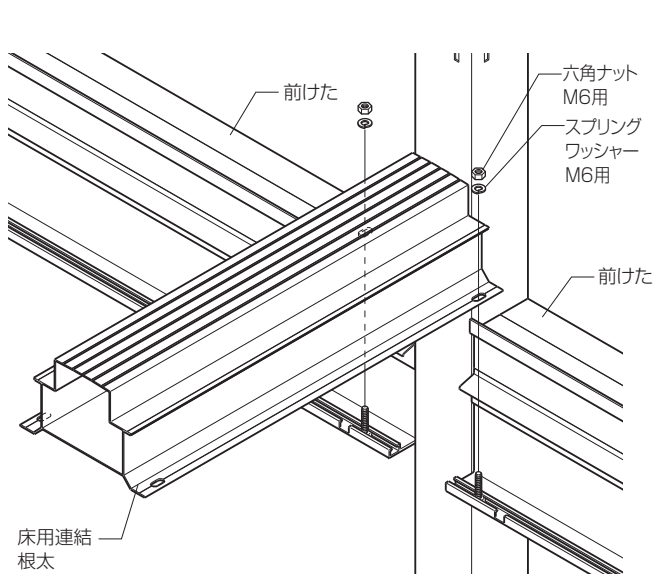


##### 【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】

##### ●連結部 躯体側

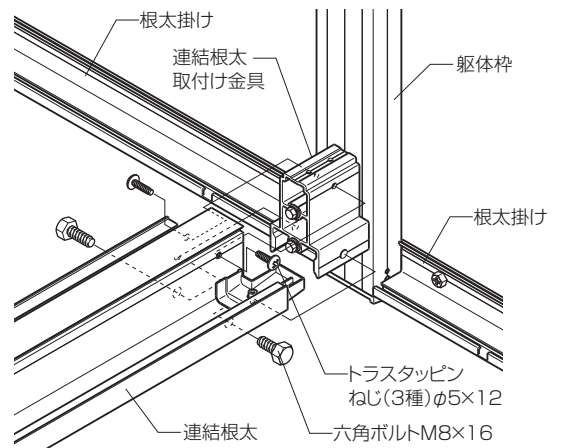


##### ●連結部 前けた側

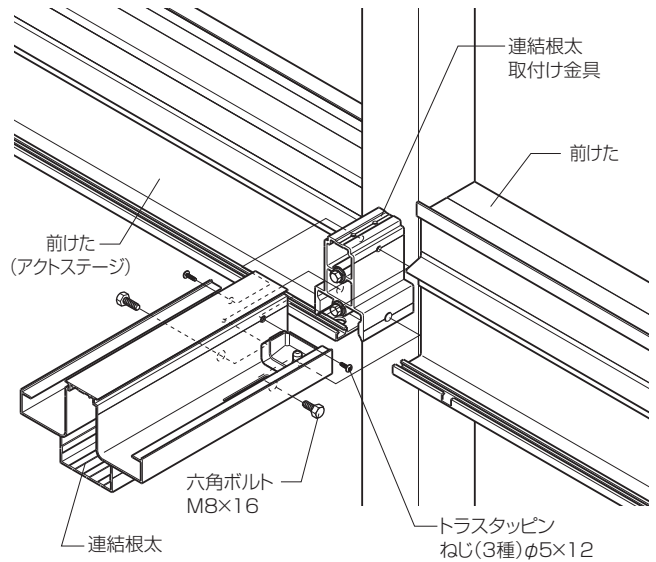


##### 【アクトステージ連結の場合】

##### ●連結部 躯体側

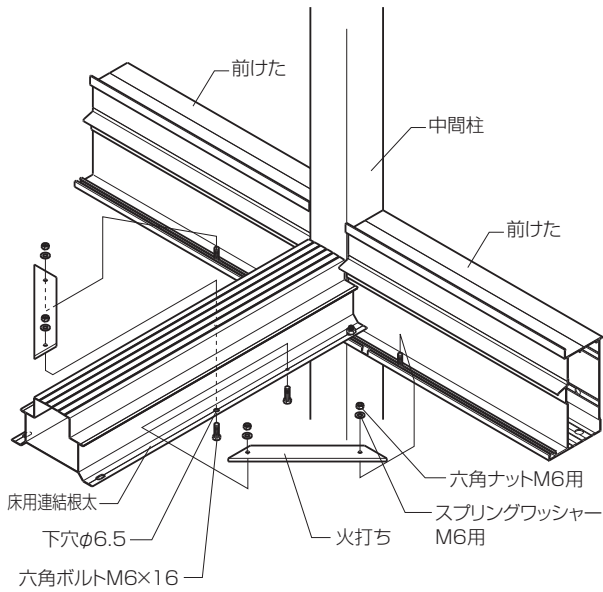


##### ●連結部 前けた側

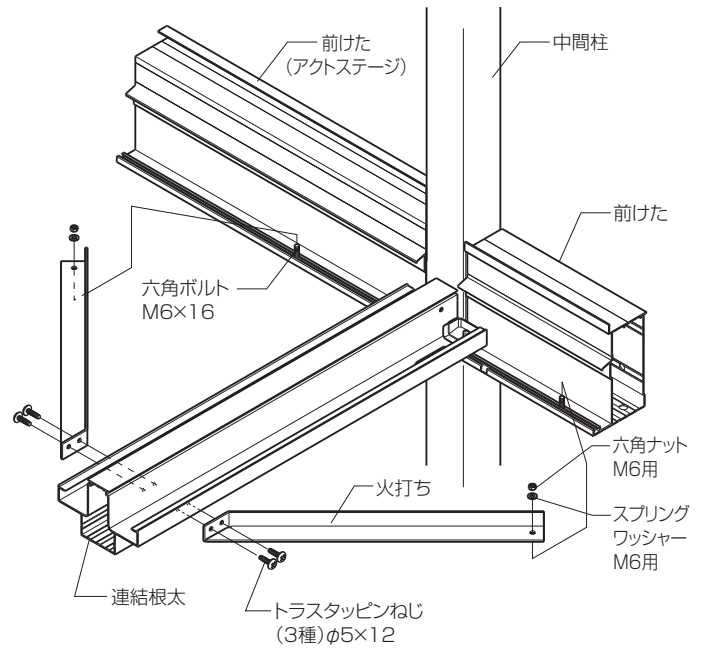


## 5 火打ち・筋かいの取付け

【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】



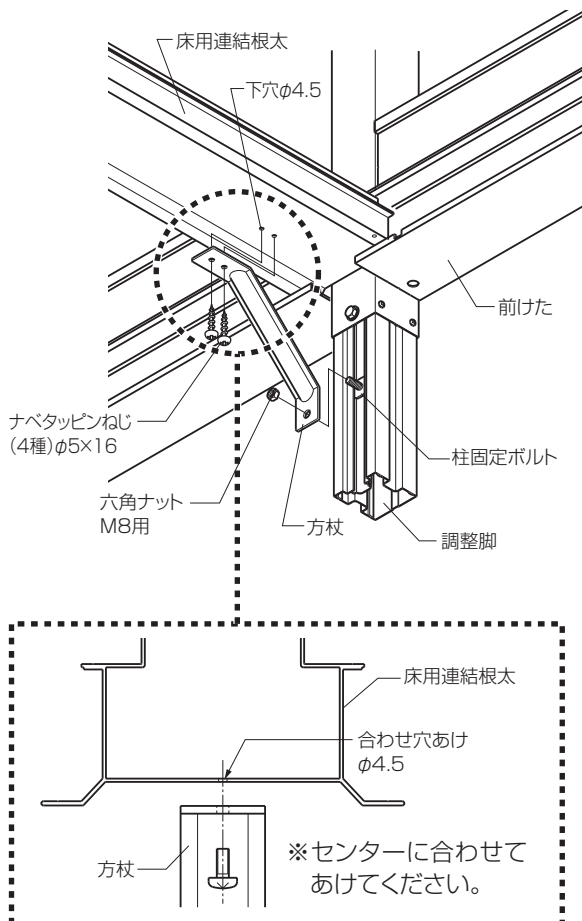
【アクトステージ連結の場合】



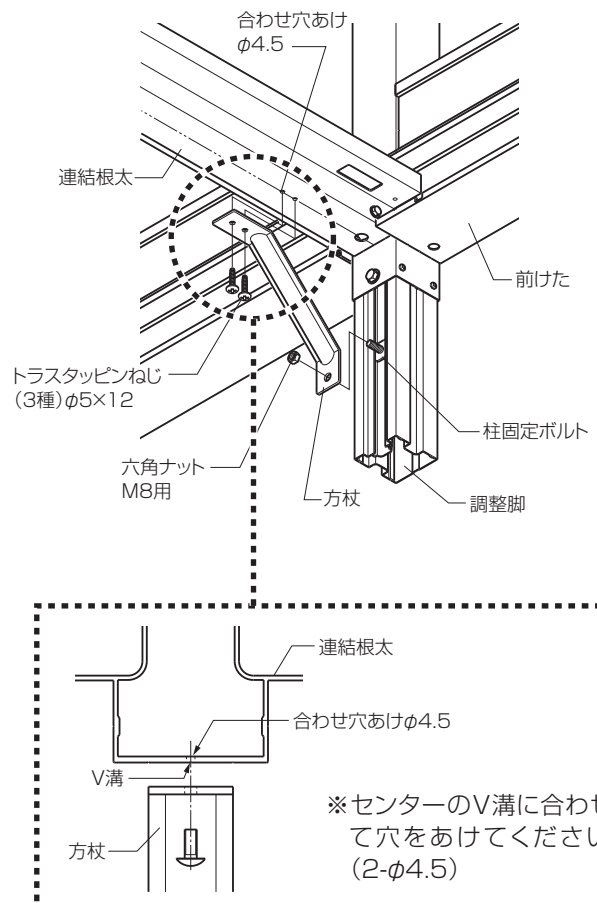
## 6 方杖の取付け

●屋根置き式連棟時は連結根太下面に方杖を取付けます。

【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】



【アクトステージ連結の場合】



※センターのV溝に合わせて穴をあけてください。(2-φ4.5)

## 7 根太・根太掛けカバーの取付け

### ■根太の固定

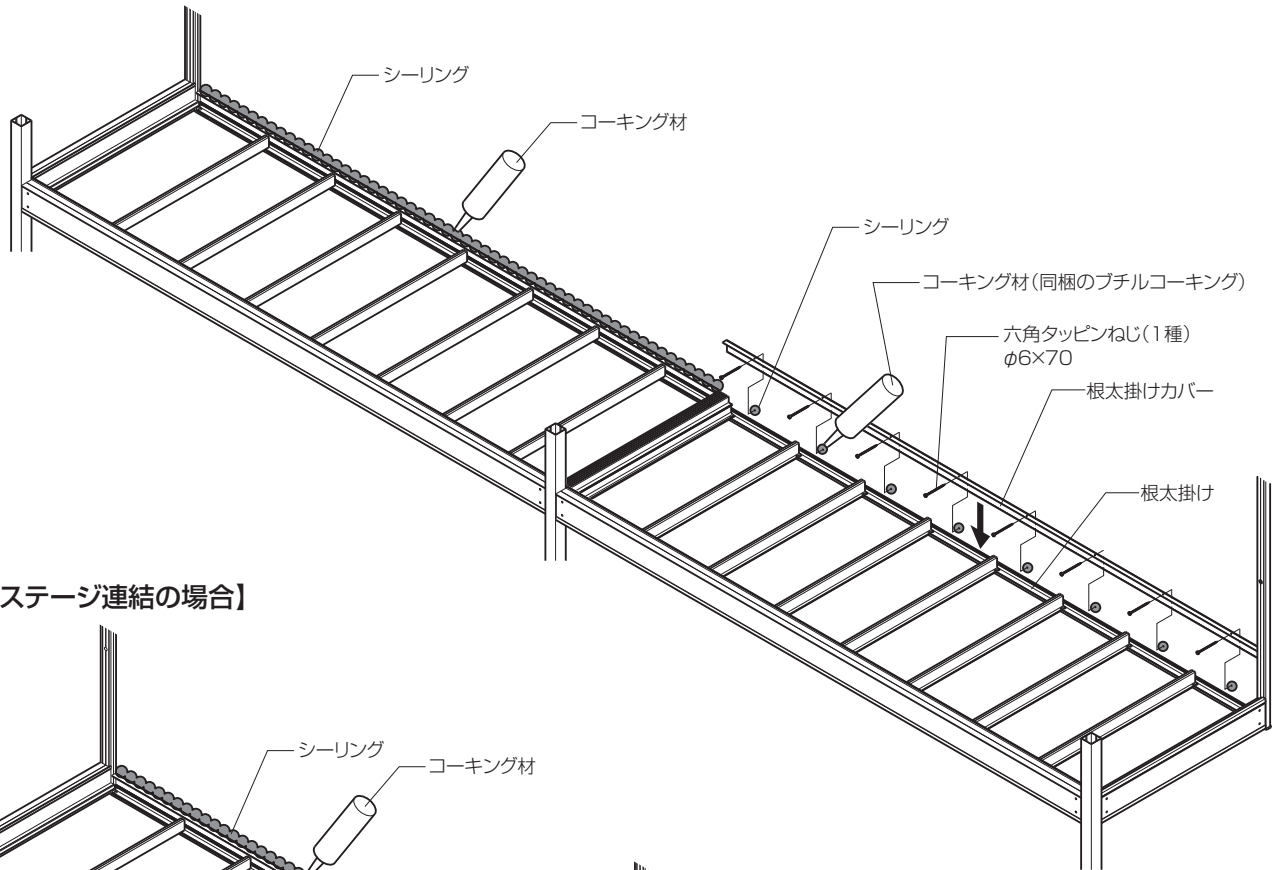
※ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合は、本取説「■アクトステージ納まり(単体)の取付け」

「7 根太・根太掛けカバーの取付け」を参照してください。

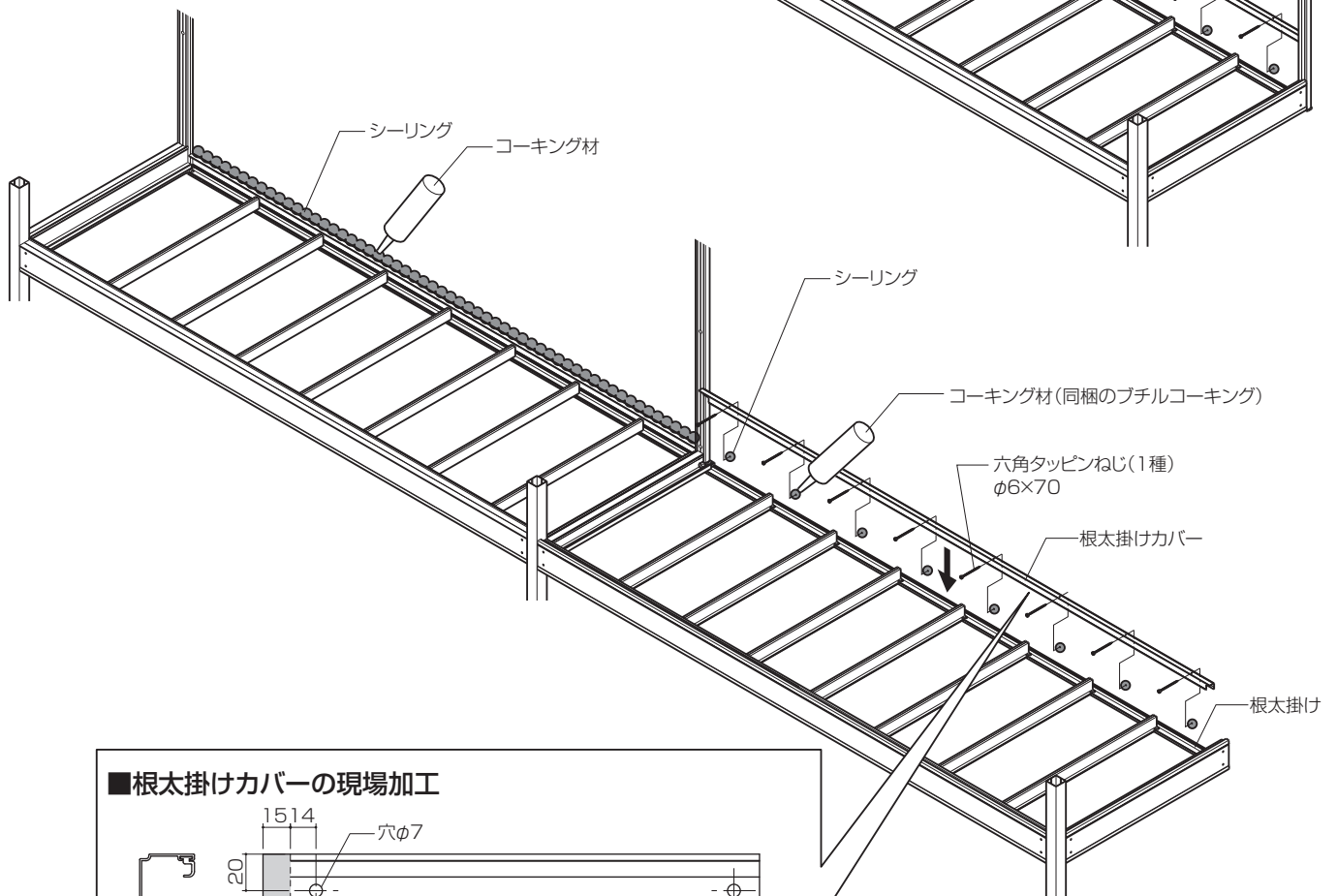
※アクトステージ連結の場合は、「アクトステージ 取付け説明書」にしたがって取付けてください。

### ■根太掛けカバーの取付け

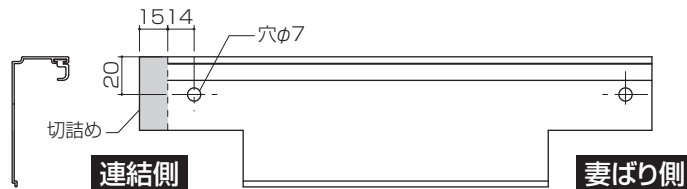
【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】



【アクトステージ連結の場合】

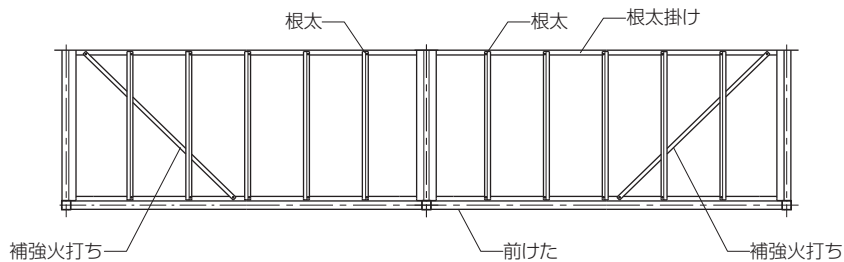


### ■根太掛けカバーの現場加工



### 8 補強火打ちの取付け

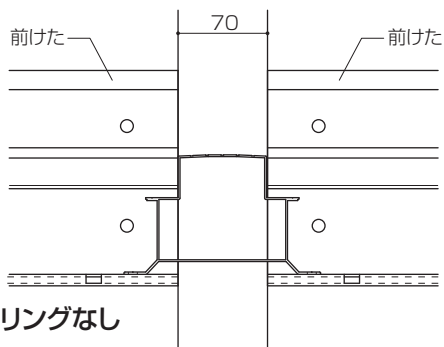
- ※連棟の場合は、両端のみに取付けてください。
- ※取付け手順は、本取説「**■**アクトステージ納まり(単体)の取付け」**「8 補強火打ちの取付け」**を参照してください。



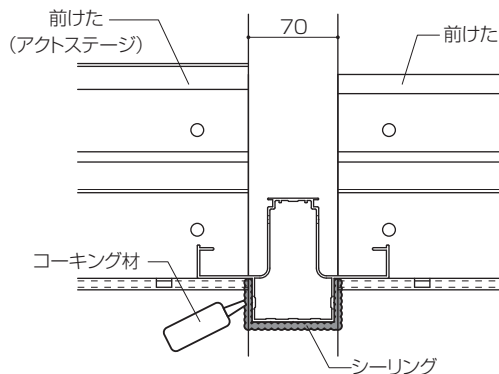
### 9 柱接合部のシーリング

#### ■ 中間柱・連結根太接合部

【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】

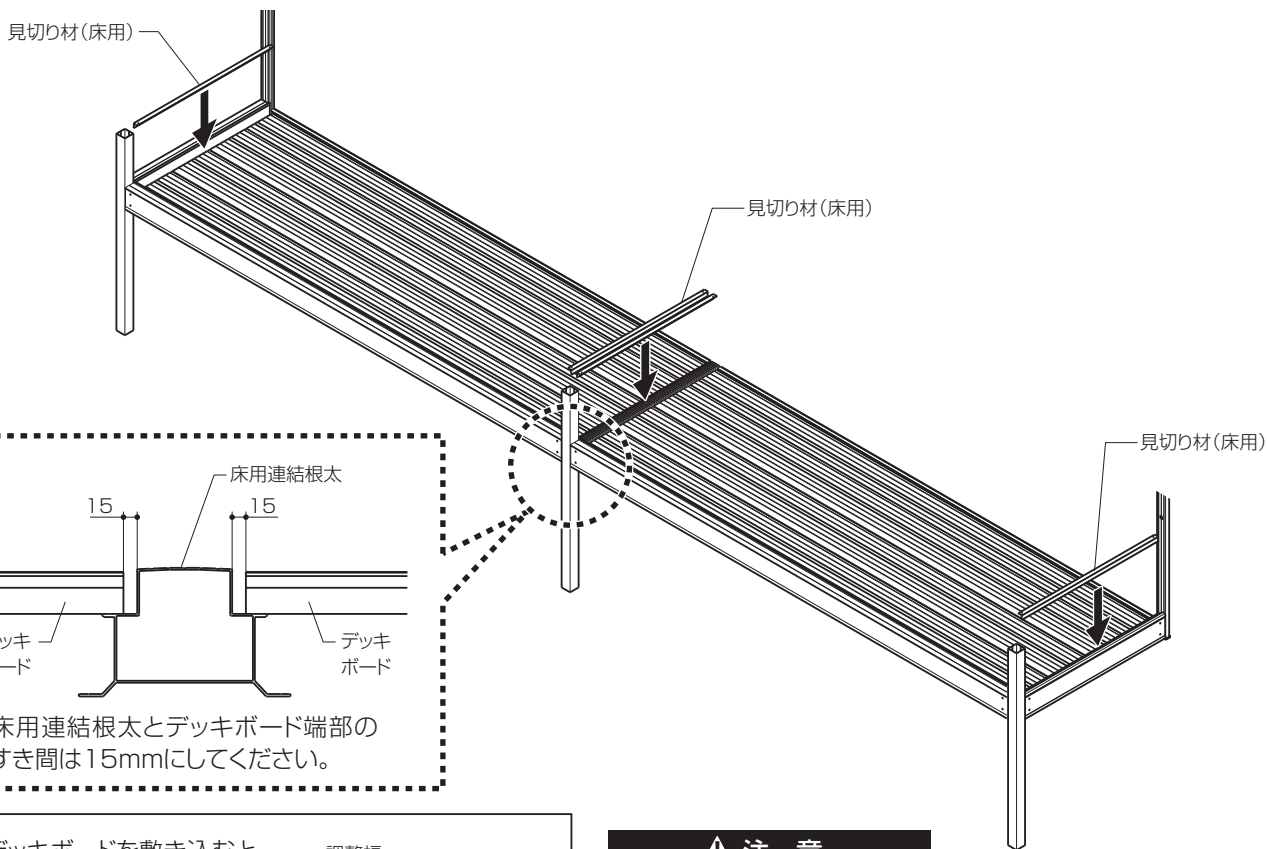


【アクトステージ連結の場合】



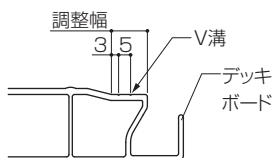
### 10 デッキボードの取付け

【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】



※床用連結根太とデッキボード端部のすき間は15mmにしてください。

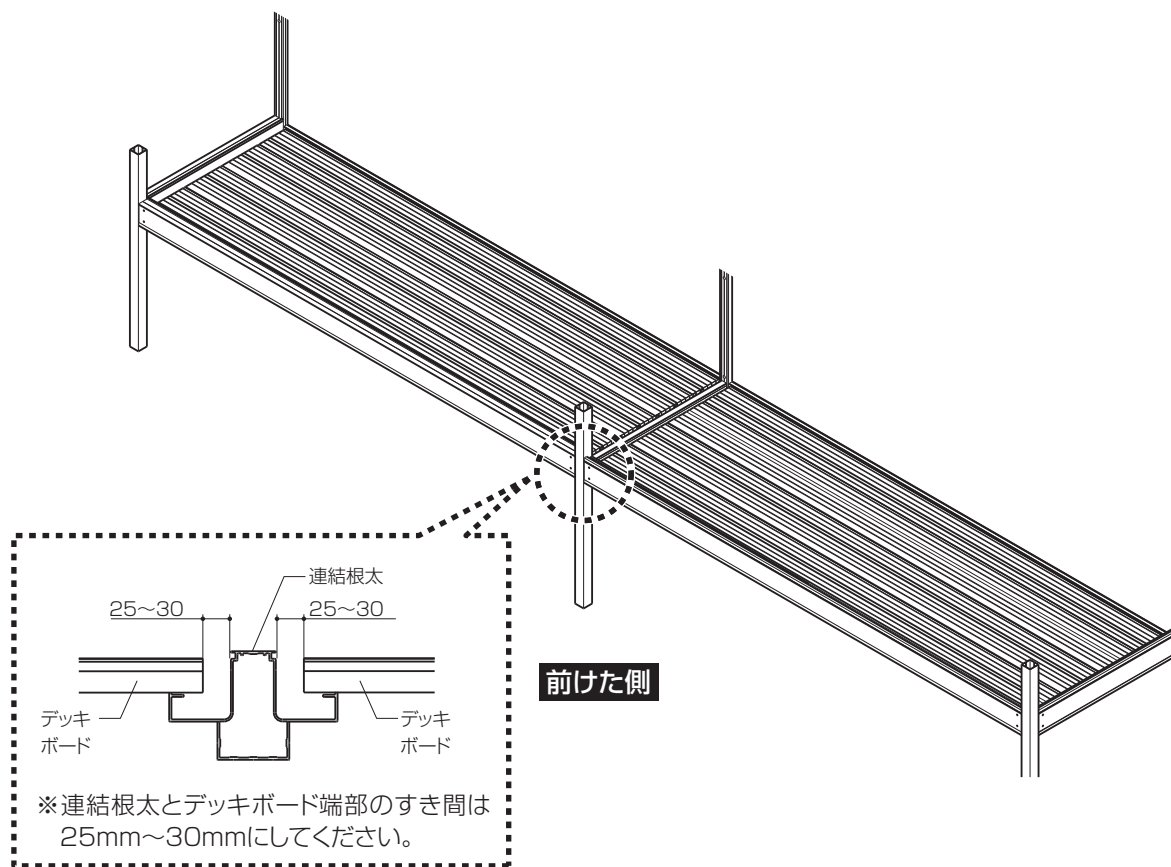
- デッキボードを敷き込むときは、調整幅にある2カ所のV溝を目安に幅を調整してください。
- ※端よりのV溝線を絶対に越さないでください。



#### ▲ 注意

- デッキボードは左右均等に取付けてください。

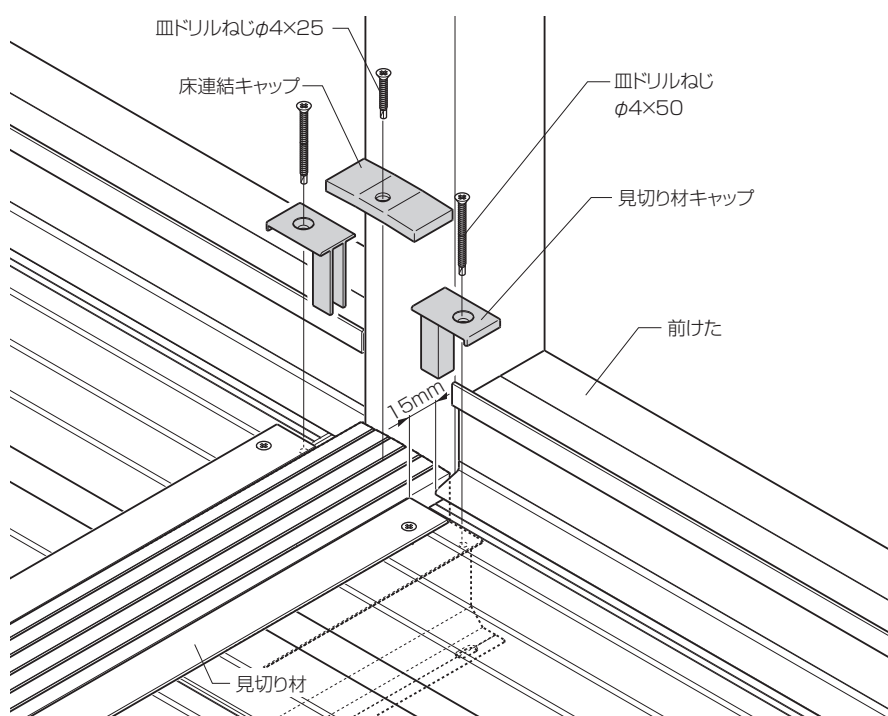
【アクトステージ連結の場合】



Ⅲ床連結キャップの取付け

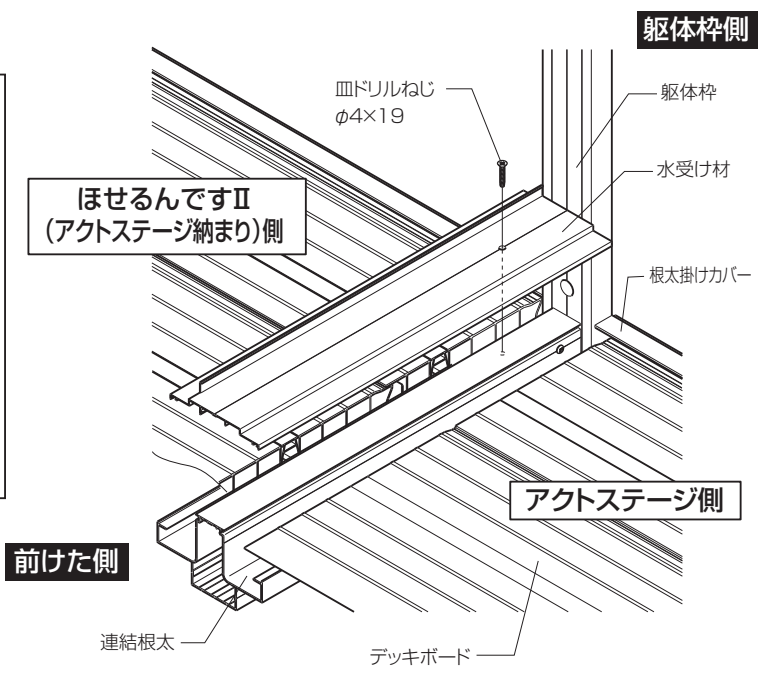
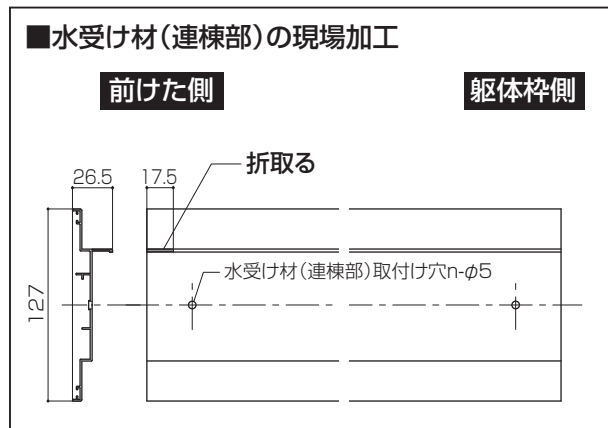
【ほせるんですⅡ(アクトステージ納まり)連結の場合】

※連結部見切り材は躯体側に合わせ、前けたから15mm離れた位置で取付けます。



12 水受け材・水受け材カバーの取付け(アクトステージ連結の場合のみ)

■水受け材の加工・取付け



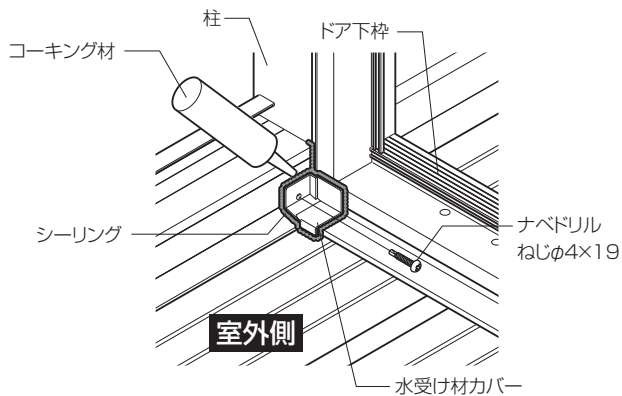
■水受け材カバーの取付け

ポイント

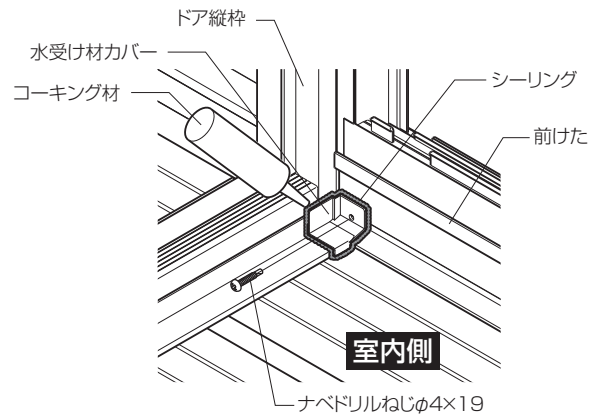
- 開口部の施工後に取付けてください。

●前けた端部

【室外側:アクトステージ側】

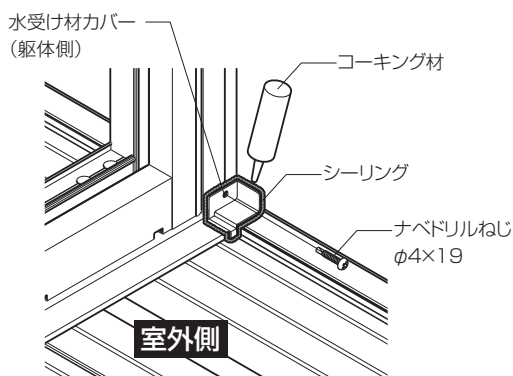


【室内側:ほせるんですII(アクトステージ納まり)側】

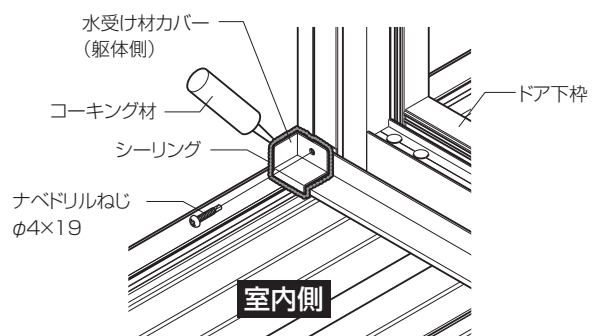


●躯体枠下部

【室外側:アクトステージ側】



【室内側:ほせるんですII(アクトステージ納まり)側】



## ■手すりの取付け(開口部がテラスサッシの場合のみ)：正面部

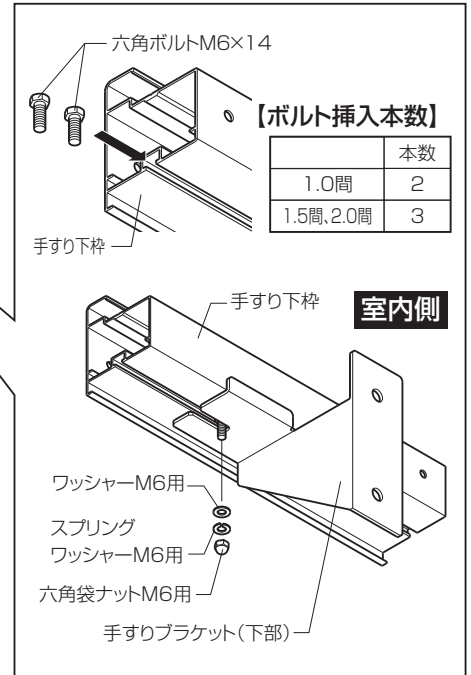
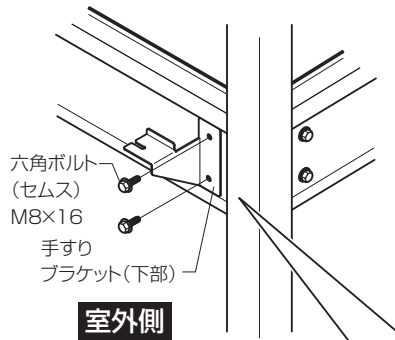
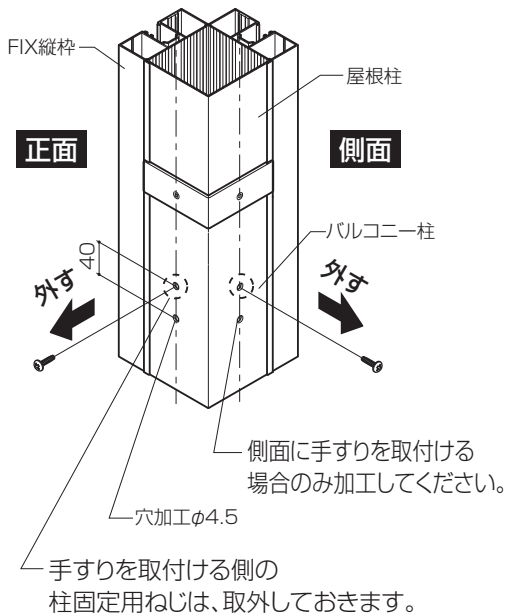
### ポイント

- 正面部と側面部の手すりの取付け方法は異なります。
- ※笠木ジョイント板Aは格子をはめ込んでから取付けてください。

### 補足

- 開口枠を取付けた後に施工してください。開口枠が入りにくくなるおそれがあります。

## 1 柱の現場加工、手すり下枠の取付け

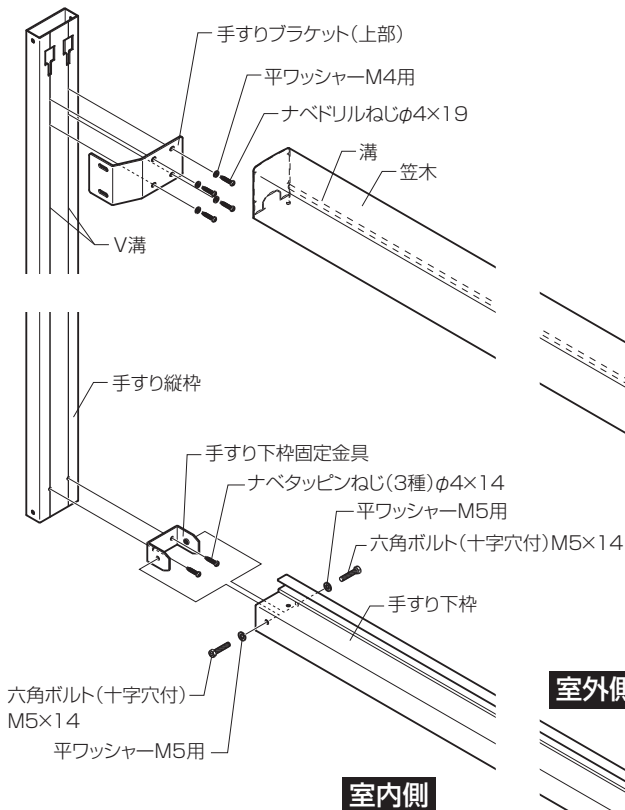


【ボルト挿入本数】	
	本数
1.0間	2
1.5間, 2.0間	3

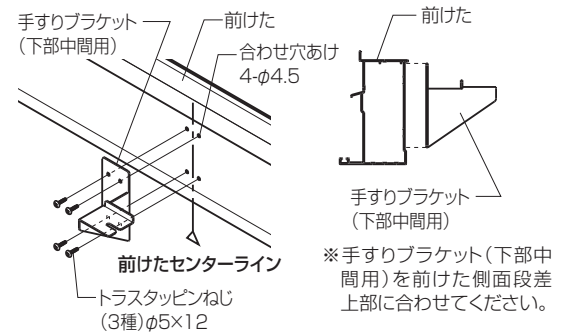
### ポイント

- 手すり下枠は左右均等になるように取付けてください。

## 2 手すり縦枠・笠木・手すりブラケット(上部)の取付け

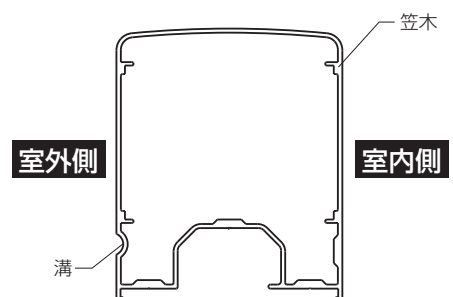


### ●手すりブラケット(下部中間用)取付け詳細



### ポイント

- 笠木は溝がある方が室外側です。

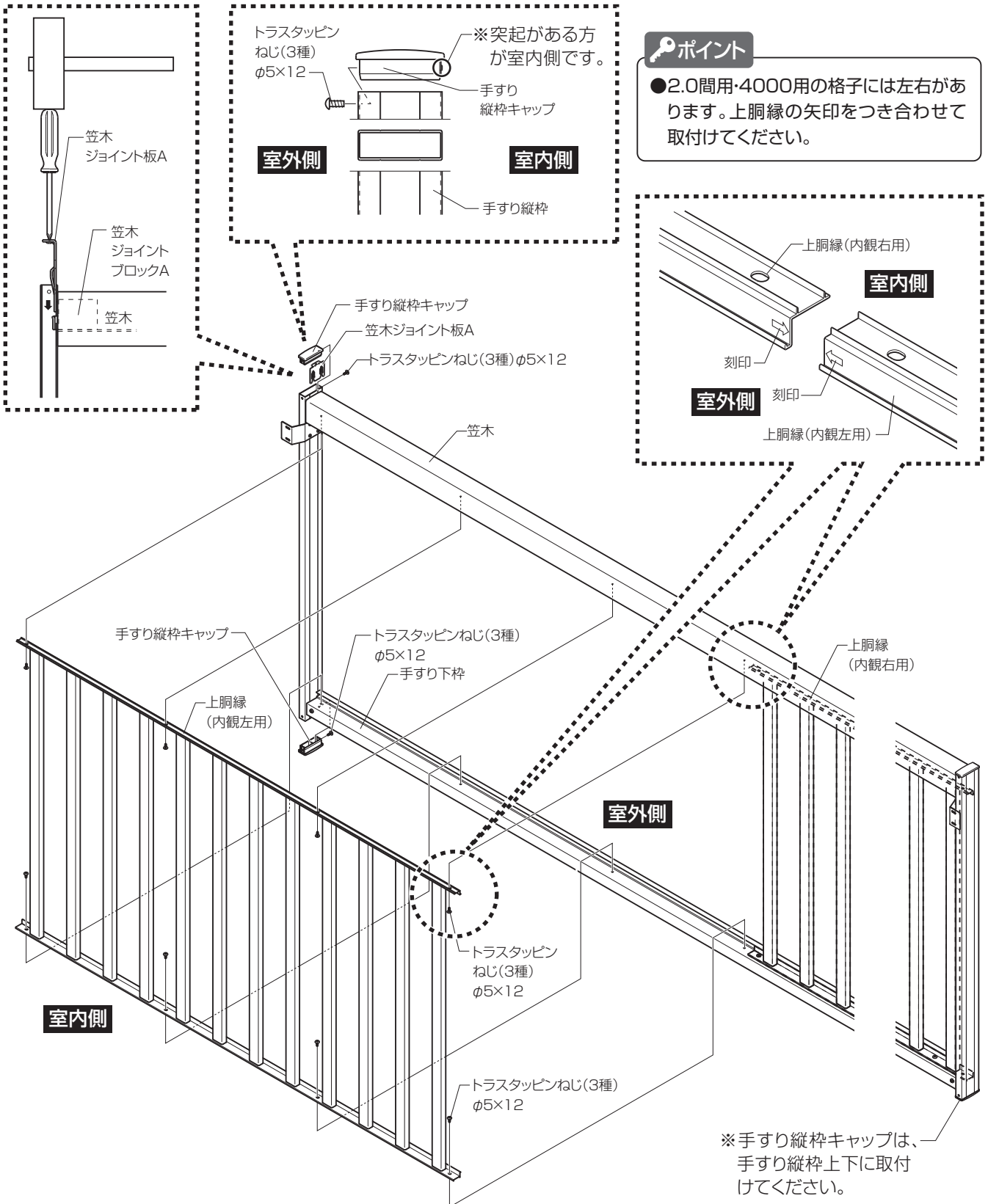




### 3 笠木・格子の固定

#### ポイント

● 格子の上下、内側を間違わないようにしてください。

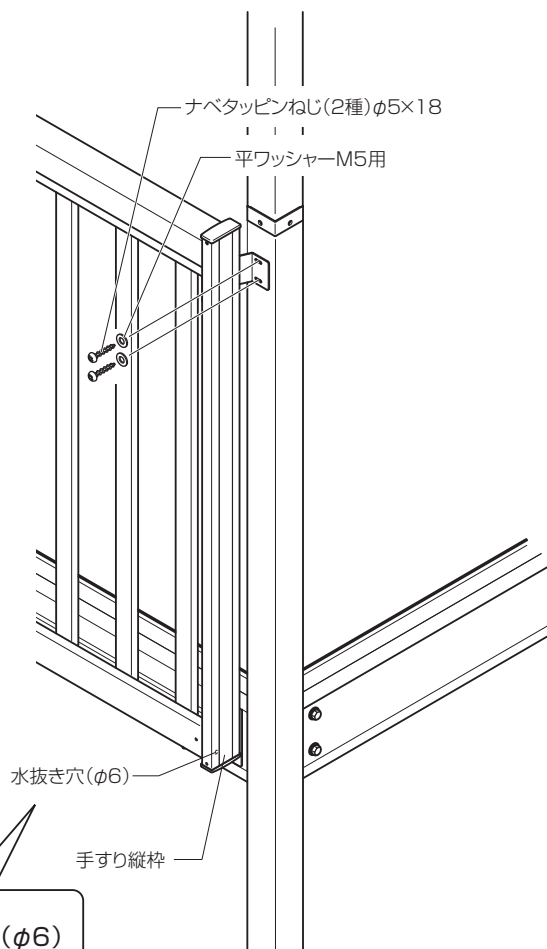
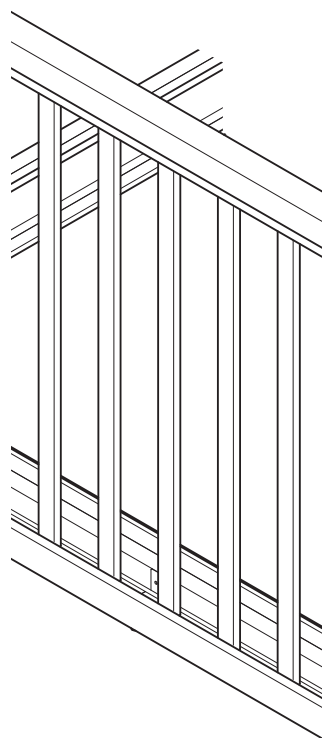
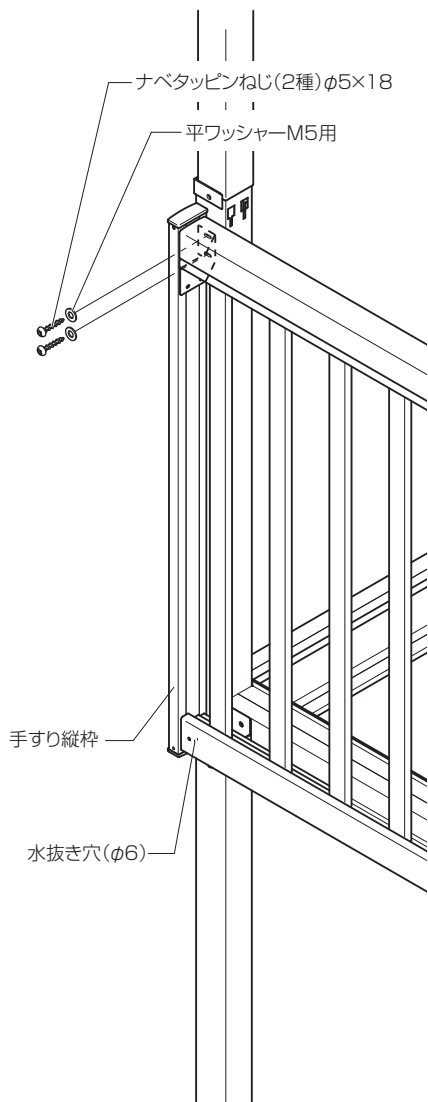
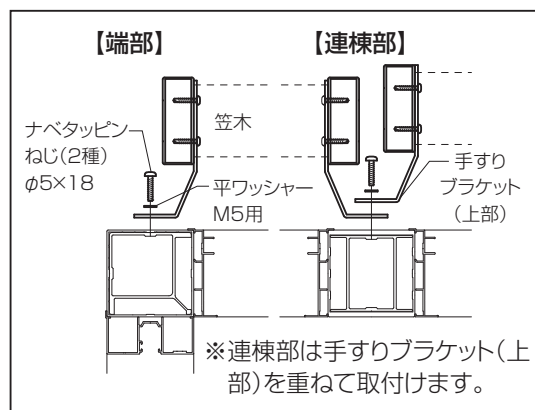


#### 4 手すりの取付け

※手すりブラケット(上部)を「**1**柱の現場加工」(P.32)にて加工した柱の取付け穴に取付けてください。

#### ポイント

●連棟の場合はブラケット(上部)を重ねて取付けてください。

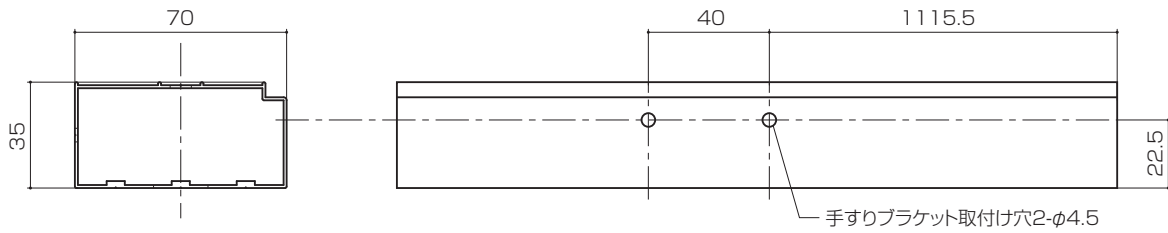


#### ポイント

●手すり縦枠の下部に水抜き穴(φ6)をあけてください。

## ■手すりの取付け(開口部がテラスサッシの場合のみ)：側面部

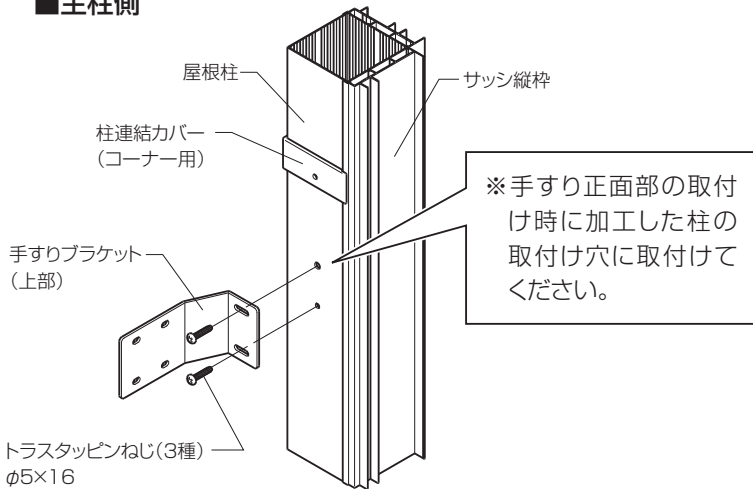
### 1 躯体枠の加工



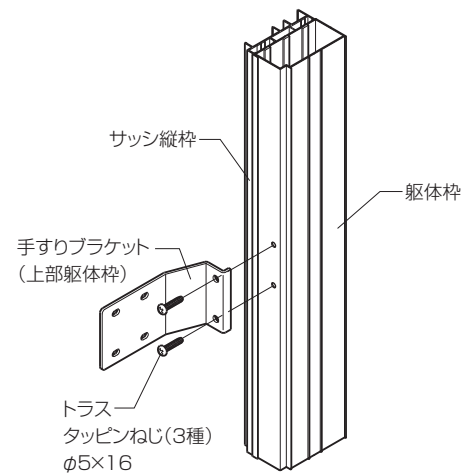
※本図は内観左用を示します。右用は本図と左右対称とします。

### 2 手すりブラケット(上部、上部躯体側)の取付け

#### ■支柱側



#### ■躯体側



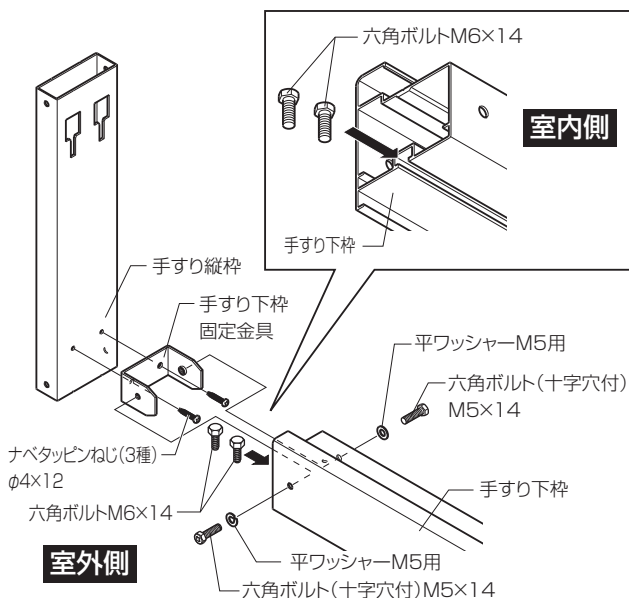
### ポイント

- 柱へ取付ける手すりブラケット(上部)の向きは正面部とは異なります。

### 3 手すり縦枠の取付け

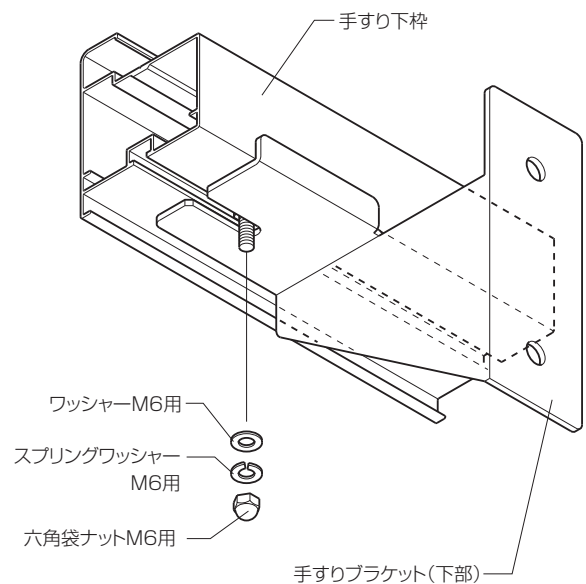
- 手すり縦枠に手すり下枠固定金具を取付けた後、手すり下枠に取付けます。

※あらかじめ手すり下枠下面のボルトホールに六角ボルト M6×14(2本)を挿入してください。



### 4 手すり下枠の取付け

- 手すり下枠を手すりブラケット(下部)にのせ、取付けます。
- ※手すり下枠は左右均等になるよう固定してください。

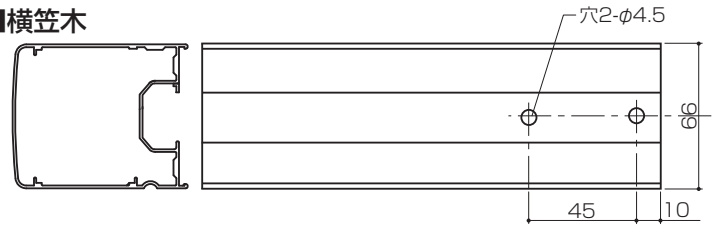


## 5 横笠木、側面格子の現場加工

● 格子、横笠木キャップ、笠木躯体側取付けアングルを取外し、笠木ジョイントブロックAを取付けてください。

※ 右図は内観右側に手すりが付く場合を示します。左用は右図と対称となります。

### ■横笠木

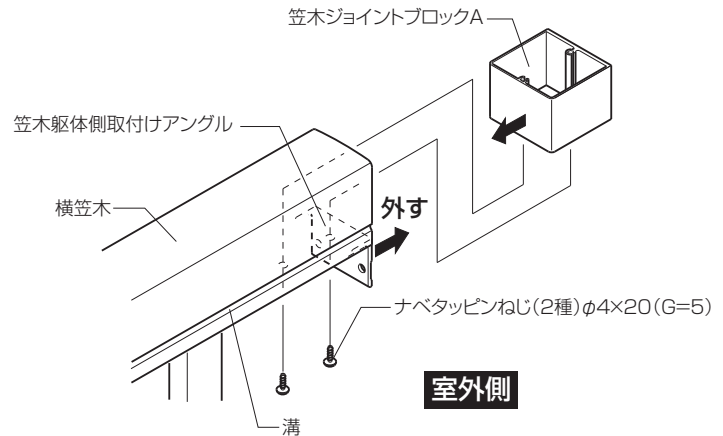


## 6 笠木の取付け

● 笠木を手すり縦枠の切欠き部に差込みます。

※ 溝のある面が外側です。

※ 笠木ジョイント板Aは格子をはめ込んでから取付けてください。

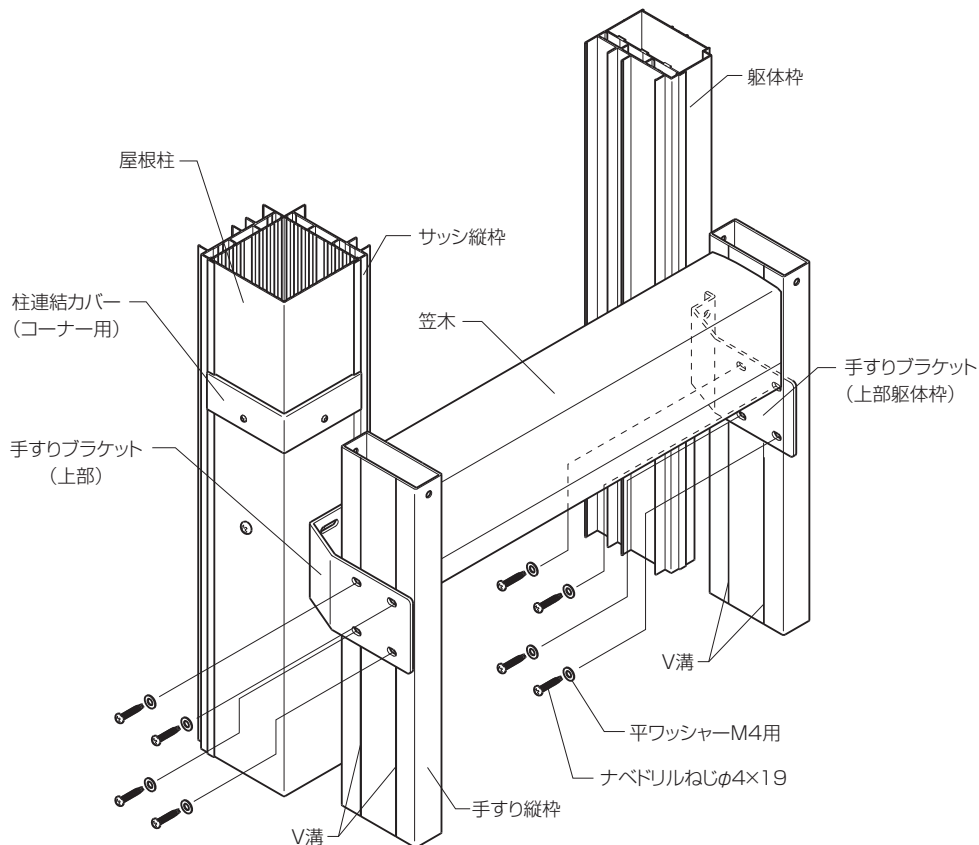


## 7 手すりの取付け

● 手すり縦枠を「2 手すりブラケット(上部、上部躯体側)の取付け」(P.35)にて取付けた手すりブラケット(上部、上部躯体側)に取付けます。

※ 柱側は外側、躯体側は内側のV溝位置にねじ止めしてください。

※ 手すりブラケット(上部)の手すり縦枠への固定位置は正面部と異なります。



## 8 格子の取付け、笠木・格子の固定、手すり縦枠キャップの取付け

● 取付けは「2 手すり縦枠・笠木・手すりブラケット(上部)の取付け」(P.32)・「3 笠木・格子の固定」(P.33)を参照し取付けてください。

## ■内付け格子の取付け(開口部が高窓、FIXの場合のみ)

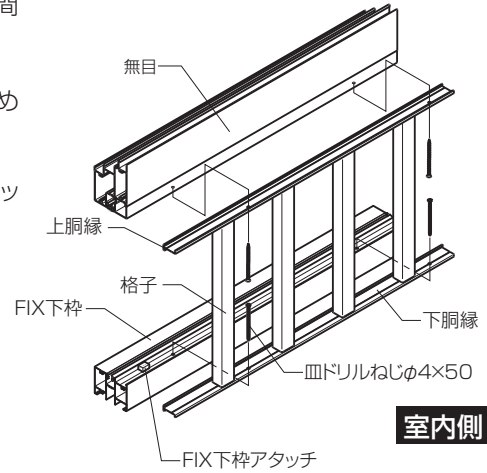
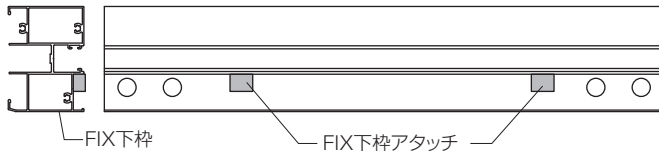
※方立を挟んで2枚建てでテラスサッシと2枚建てで高窓(FIX)を連窓させる場合は高窓(FIX)側の内付け格子は不要です。  
ただし、高窓(FIX)側にも手すりを取付けてください。

### 1 内付け格子の取付け

- 高窓(FIX)下の開口部にガラス又はパネルを取付けた後、無目とFIX下枠の間に内付け格子をはめ込みねじ止めします。
- ※ねじ止めは上胴縁、下胴縁の順で行ってください。
- ※ねじのつぶれ防止のため、直近にFIX下枠アタッチ材を取付けてから、ねじ止めしてください。
- ※内付け格子を取付ける際は、排水キャップを取外してください。
- ※下胴縁固定穴が、FIX下枠排水キャップ取付け穴と重なる場合はFIX下枠アタッチ材を貫通させてねじ止めしてください。

#### ポイント

- FIX下枠アタッチは格子の揺れ防止のため、ガラス溝側に押し当てて取付けてください。



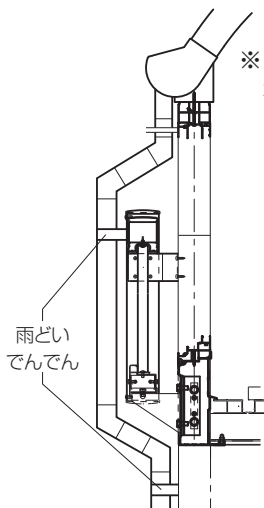
### 2 雨どいの取付け

- 正面開口部の種類により屋根部雨どいの納まりが異なります。右表を参照して付けてください。
- ※アクトステージ連結時の中間柱集水器の取付けは、「アクトステージ 取付け説明書」を参照ください。
- ※雨どいの取付け個所は、屋根の水こう配に合わせて取付けてください。

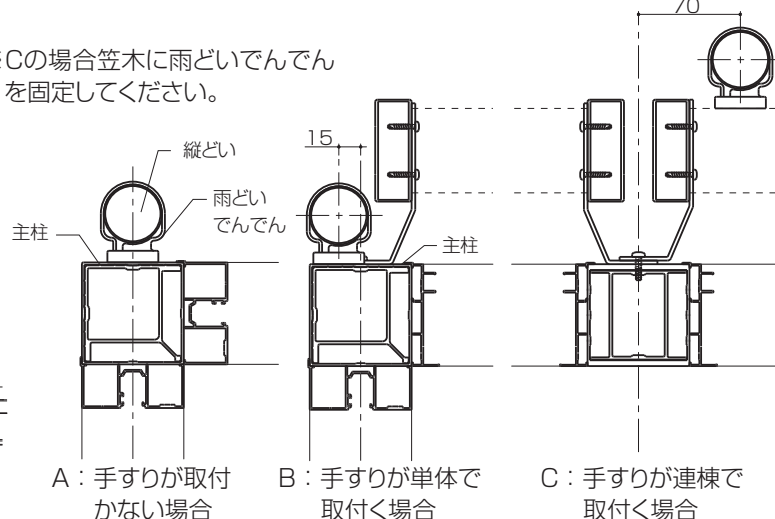
タイプ	単体		2 連棟		
正面					
開口部					
端部	A	B	A	A, B	B
連棟部	—	—	—	—	—
タイプ	3 連棟				
正面					
開口部					
端部	A	A, B	A	A, B	A
連棟部	A	*A又はB	*A又はB	*A又はB	B
タイプ	3 連棟				
正面					
開口部					
端部	A, B	B	B	B	B
連棟部	*B又はC	B	B	B	C

※水こう配に合わせて取付けてください。

.....手すり .....格子

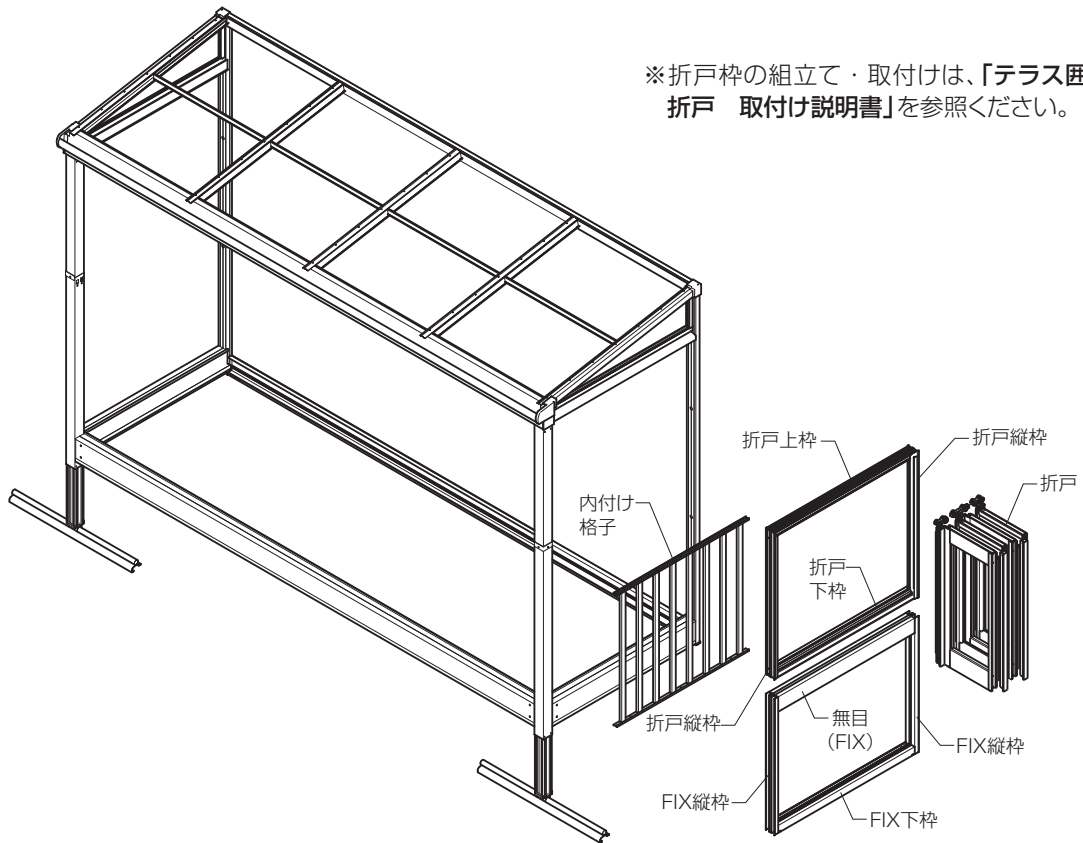


※Cの場合笠木に雨どいでんでんを固定してください。

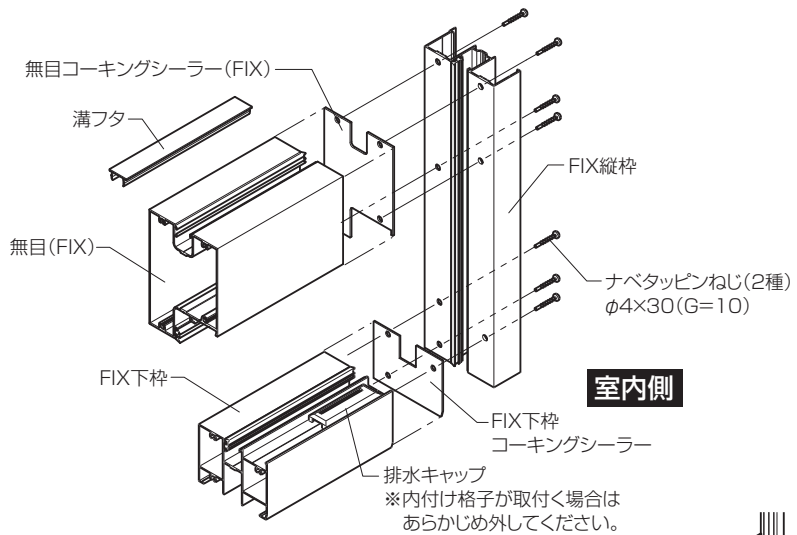


■ アクトステージ納まりのみの開口：高窓折戸納まり

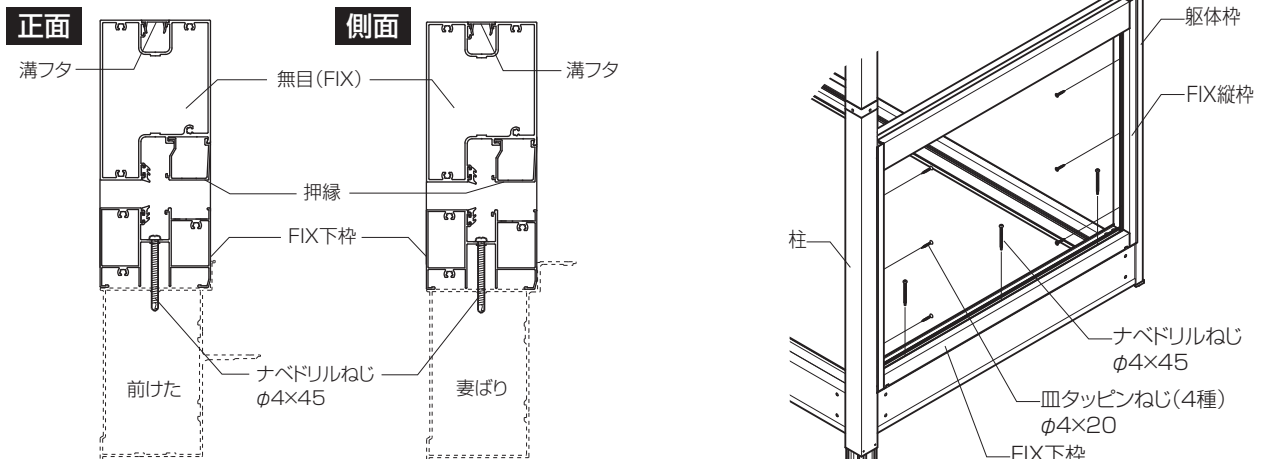
※折戸枠の組立て・取付けは、「テラス囲い折戸 取付け説明書」を参照ください。



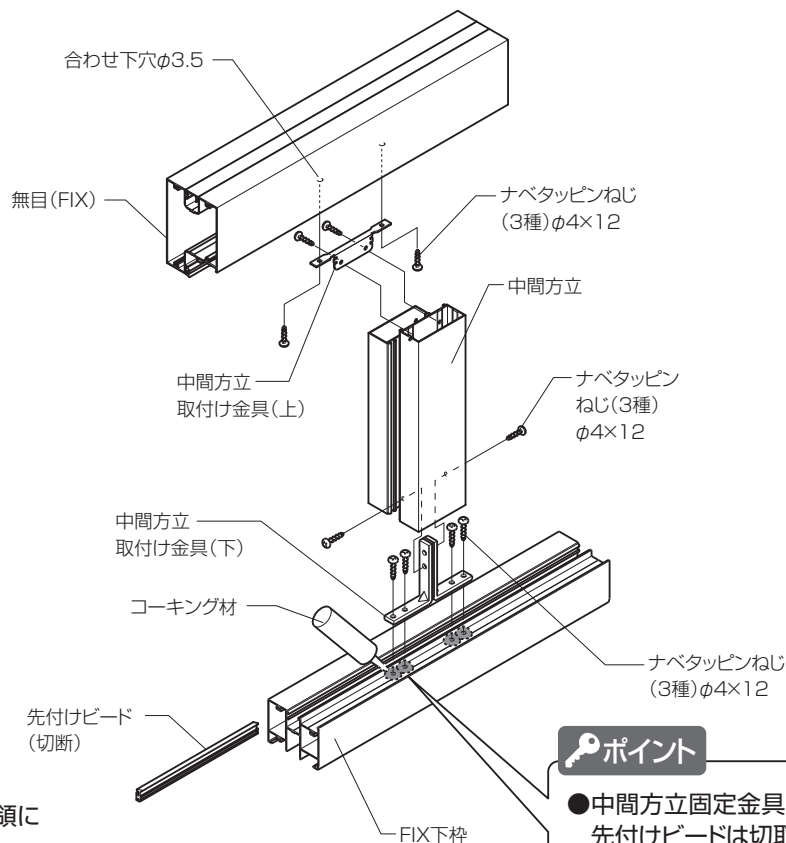
1 FIX枠(高窓折戸用)の組立て



2 フレームへの取付け



■開口が1.5・2.0間 側面9尺の場合



※ランマ枠の組立てと同じ要領にて組立ててください。

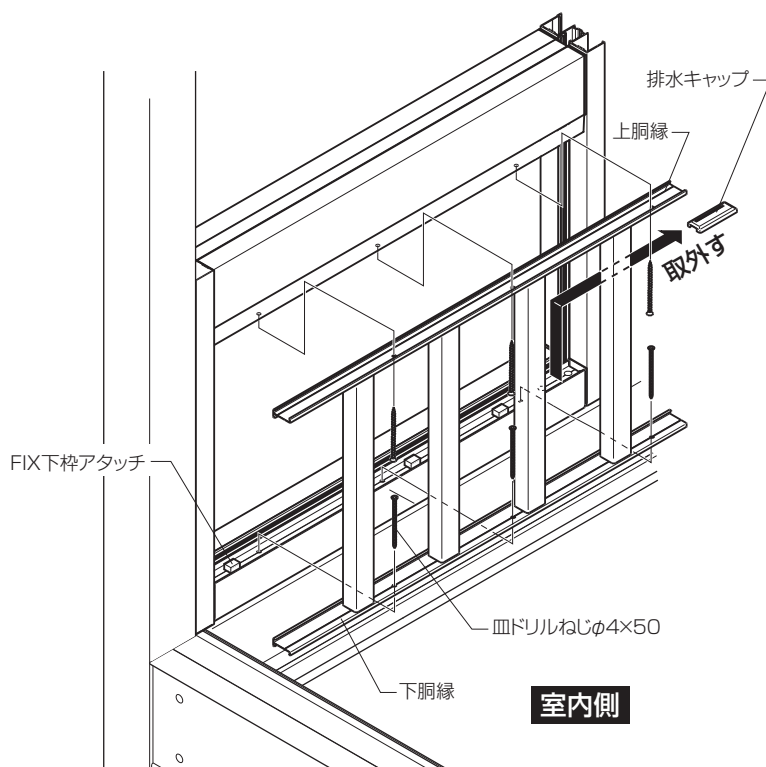
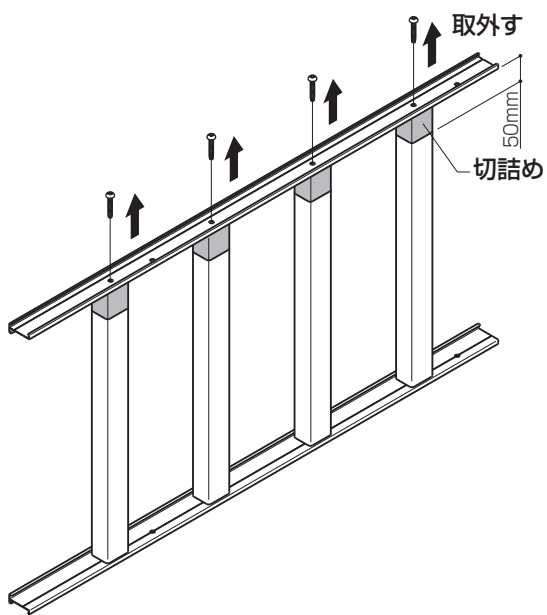
■高窓折戸時、側面に内付け格子が付く場合

※側面FIX納まりの内付け格子を50mm切詰めて取付けてください。

※再度格子を組み直した後、FIX下枠固定位置にFIX下枠アタッチを置き、ねじ止めしてください。

※内付け格子を取付ける際は、排水キャップを取外してください。

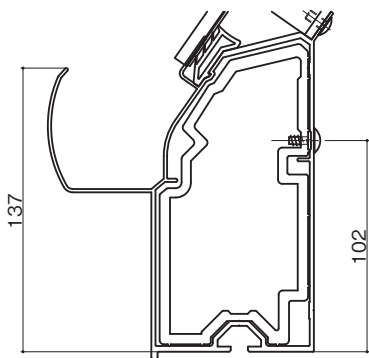
※下胴縁固定穴が、FIX下枠排水キャップ取付け穴と重なる場合はFIX下枠アタッチを貫通させてねじ止めしてください。



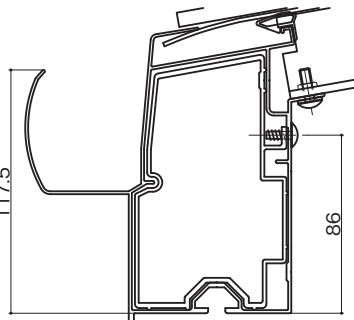
# 納まり図

## ●アクトステージ納まり(縦断面図)

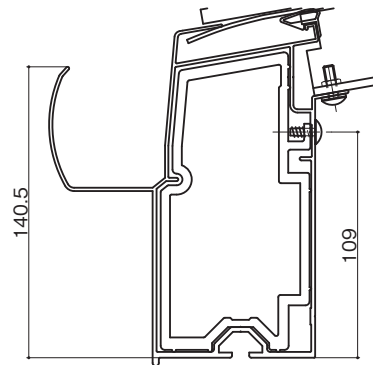
・AS高窓



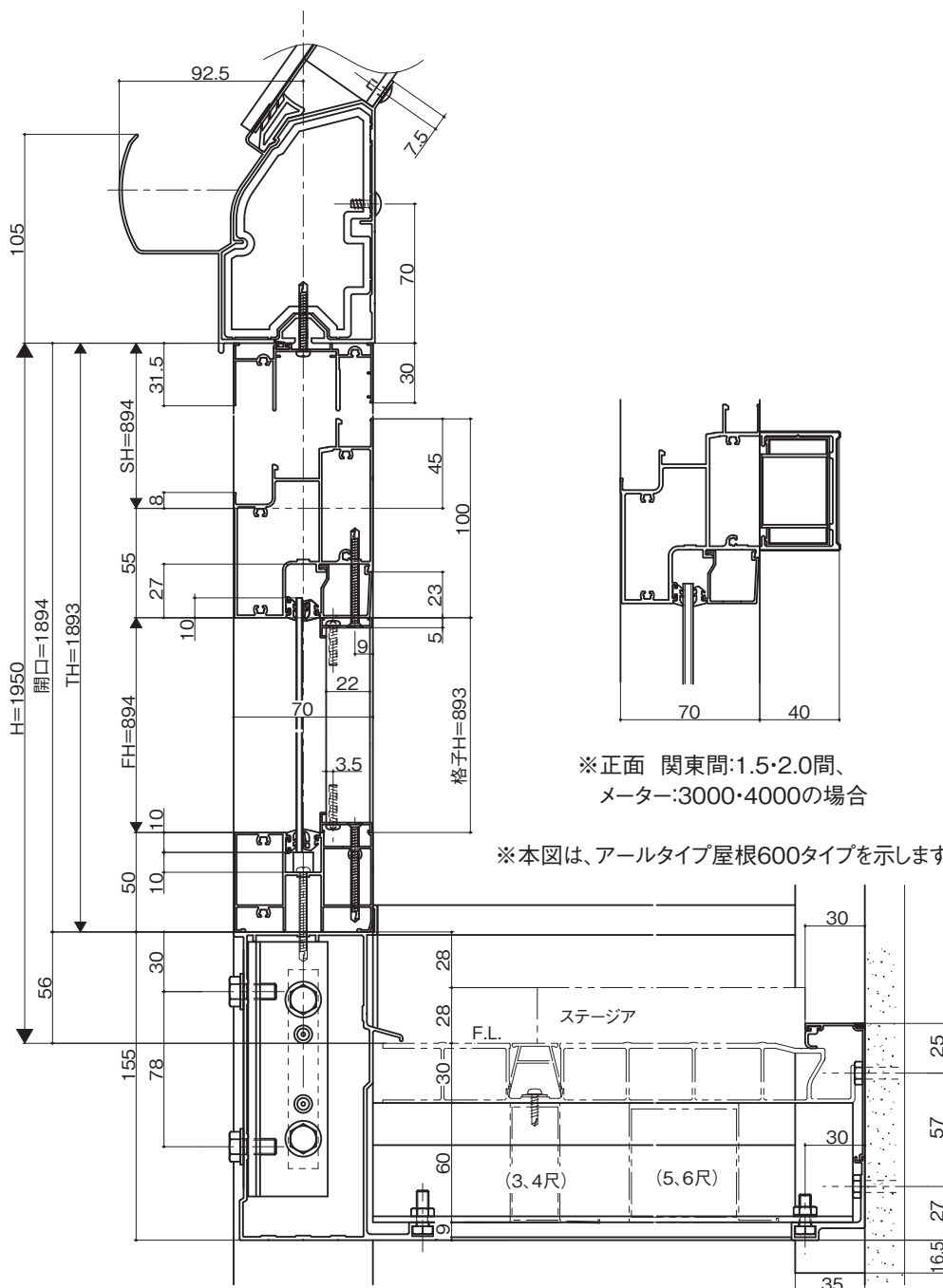
アールタイプ屋根1500・3000タイプ前枠



フラットタイプ屋根600タイプ前枠



フラットタイプ屋根1500・3000タイプ前枠



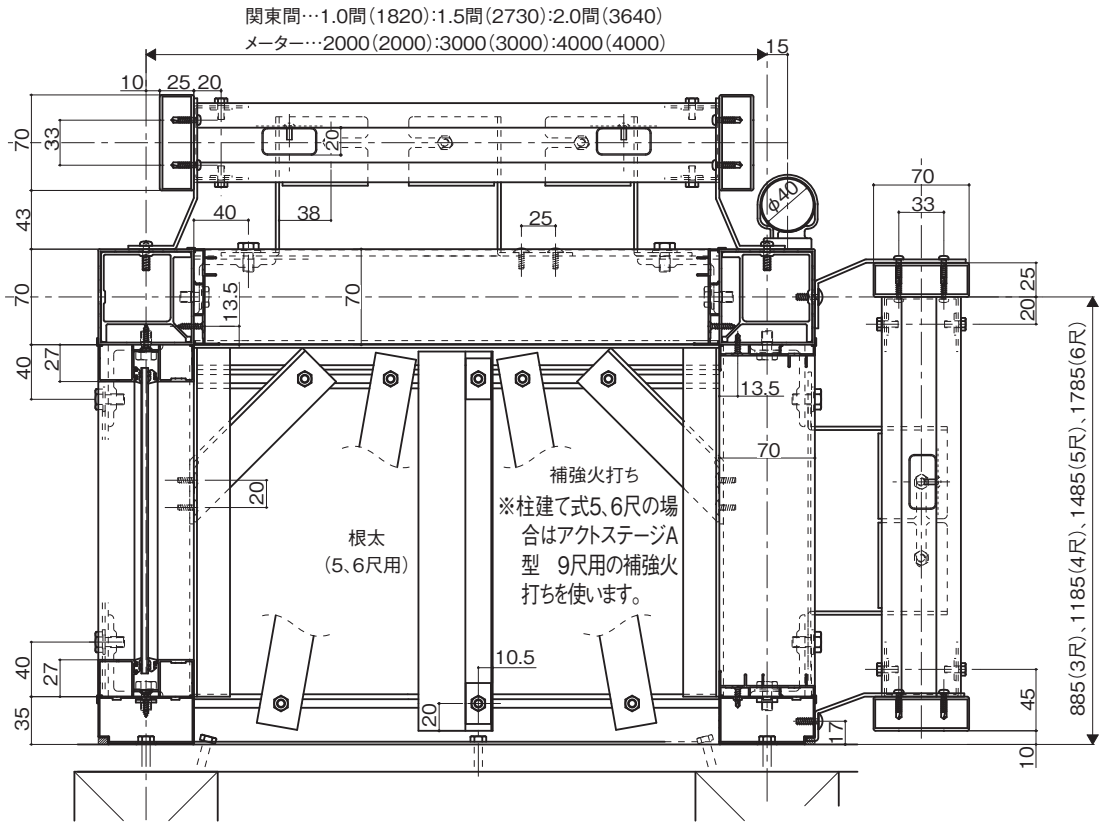
※正面 関東間:1.5・2.0間、  
メーター:3000・4000の場合

※本図は、アールタイプ屋根600タイプを示します。



●アクトステージ納まり(横断面図)

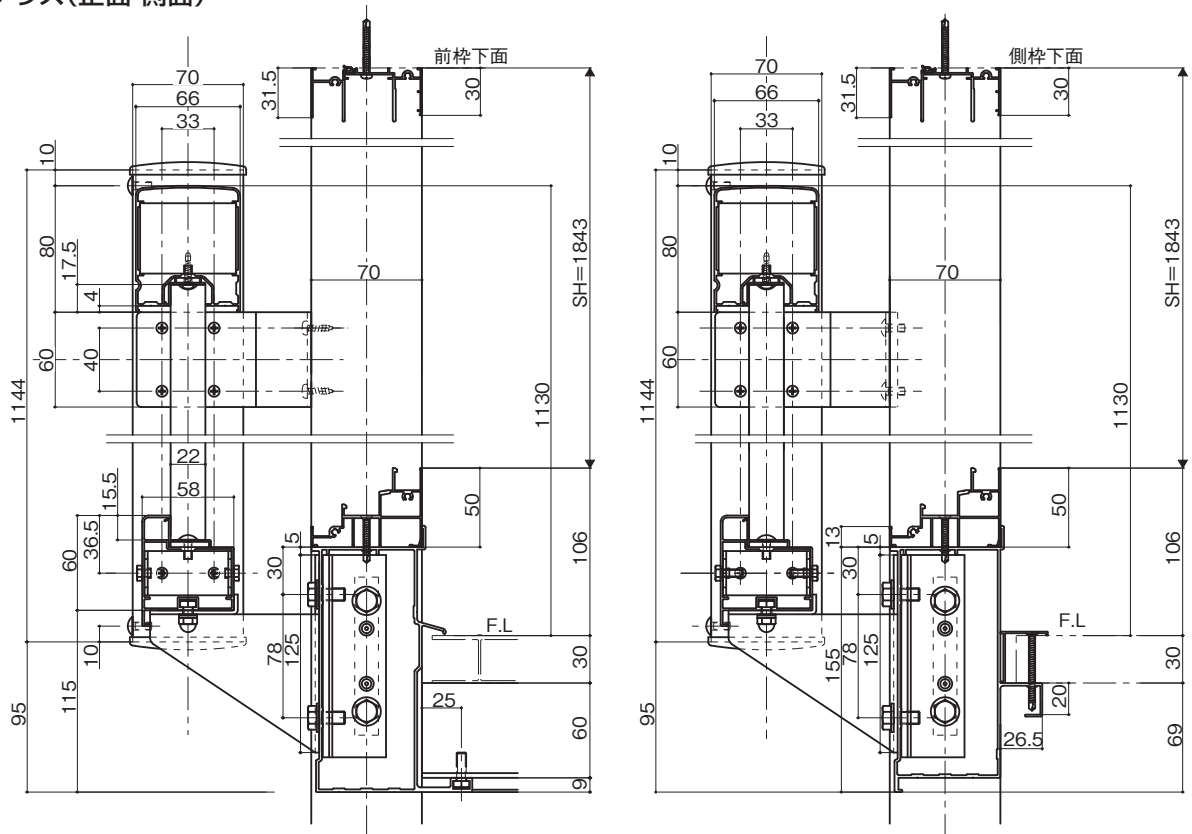
・AS(単体)



※手すりは開口部がテラスサッシの場合のみ使用  
 ※側面テラスサッシは出幅5、6尺の場合のみ

●アクトステージ納まり(横断面図)

・ASテラス(正面・側面)

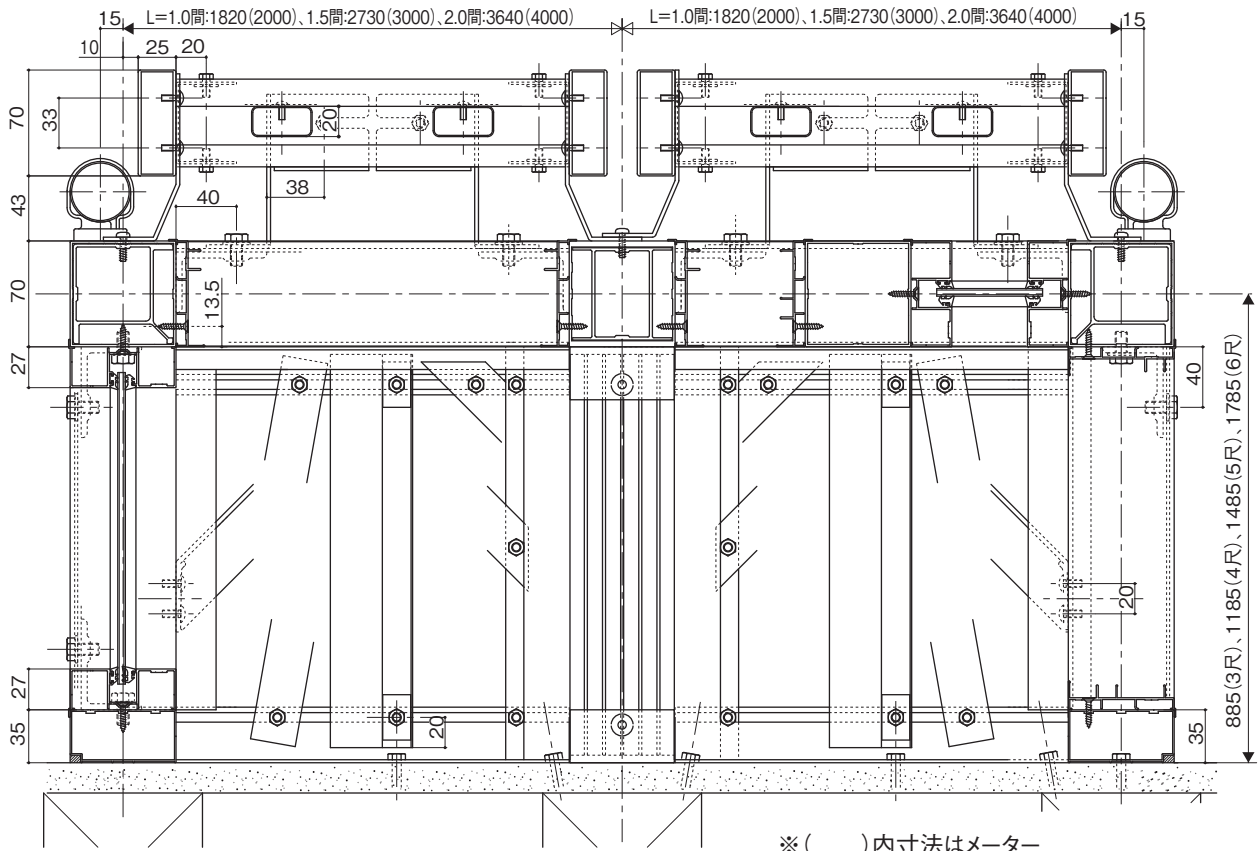


テラスサッシ納まり(正面)

テラスサッシ納まり(側面)

●アクトステージ納まり(横断面図)

・AS連棟(ほせるんですII+ほせるんですII)

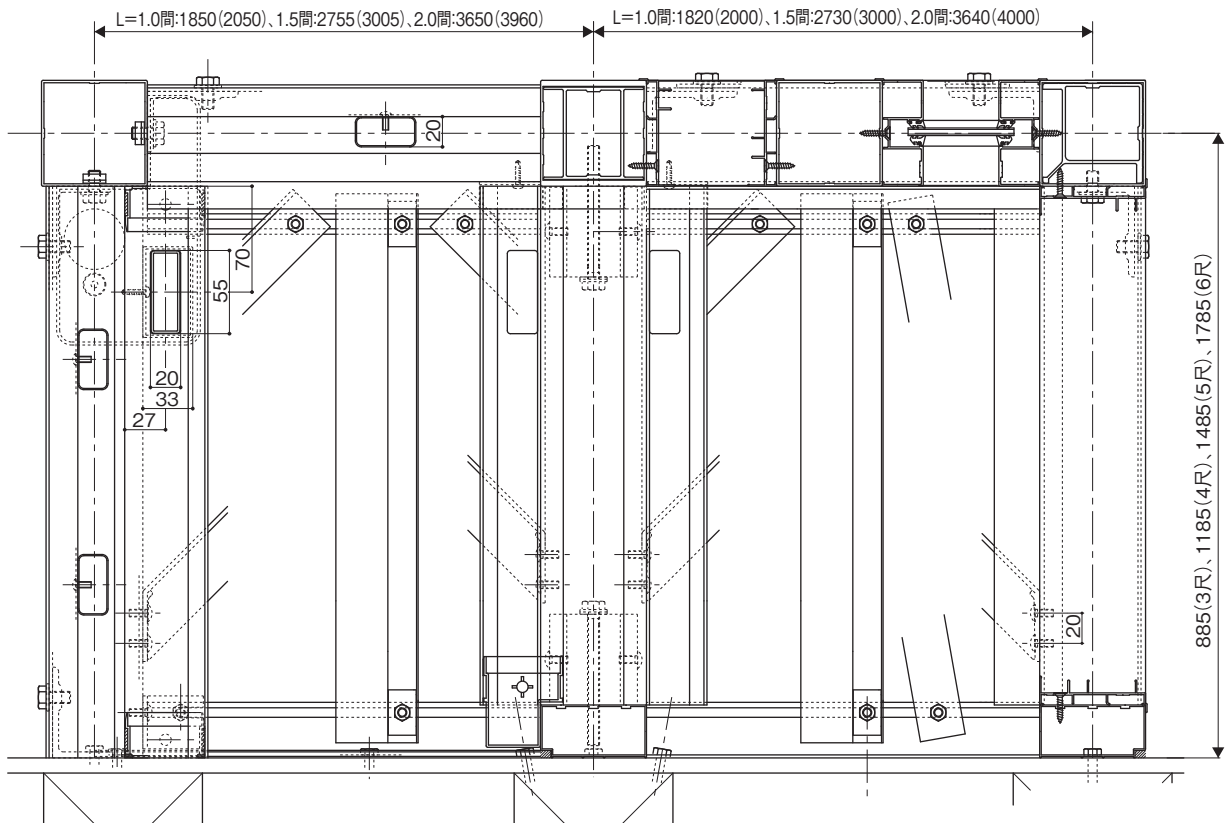


※( )内寸法はメートル

※手すりは開口部がテラスサッシの場合のみ使用

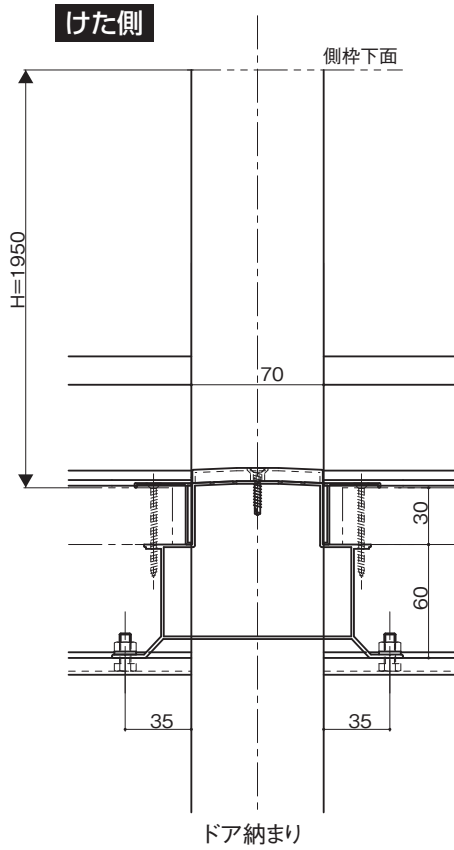
●アクトステージ納まり(横断面図)

・AS連棟(ほせるんですII+AS)

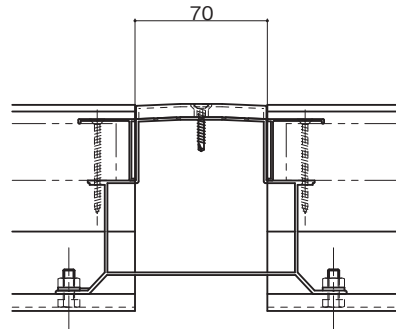


●アクトステージ納まり(縦断面図)

・AS連結(ほせるんですII+AS)

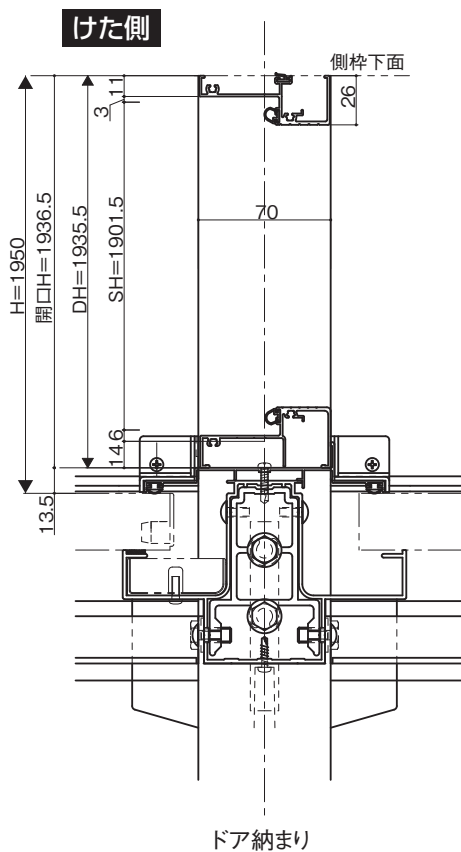


躯体側

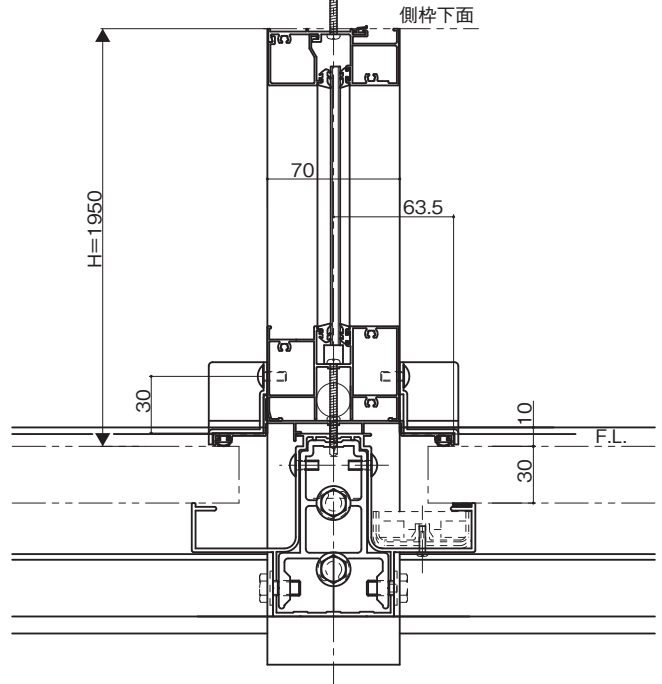


●アクトステージ納まり(縦断面図)

・AS連棟(ほせるんですII+ほせるんですII)

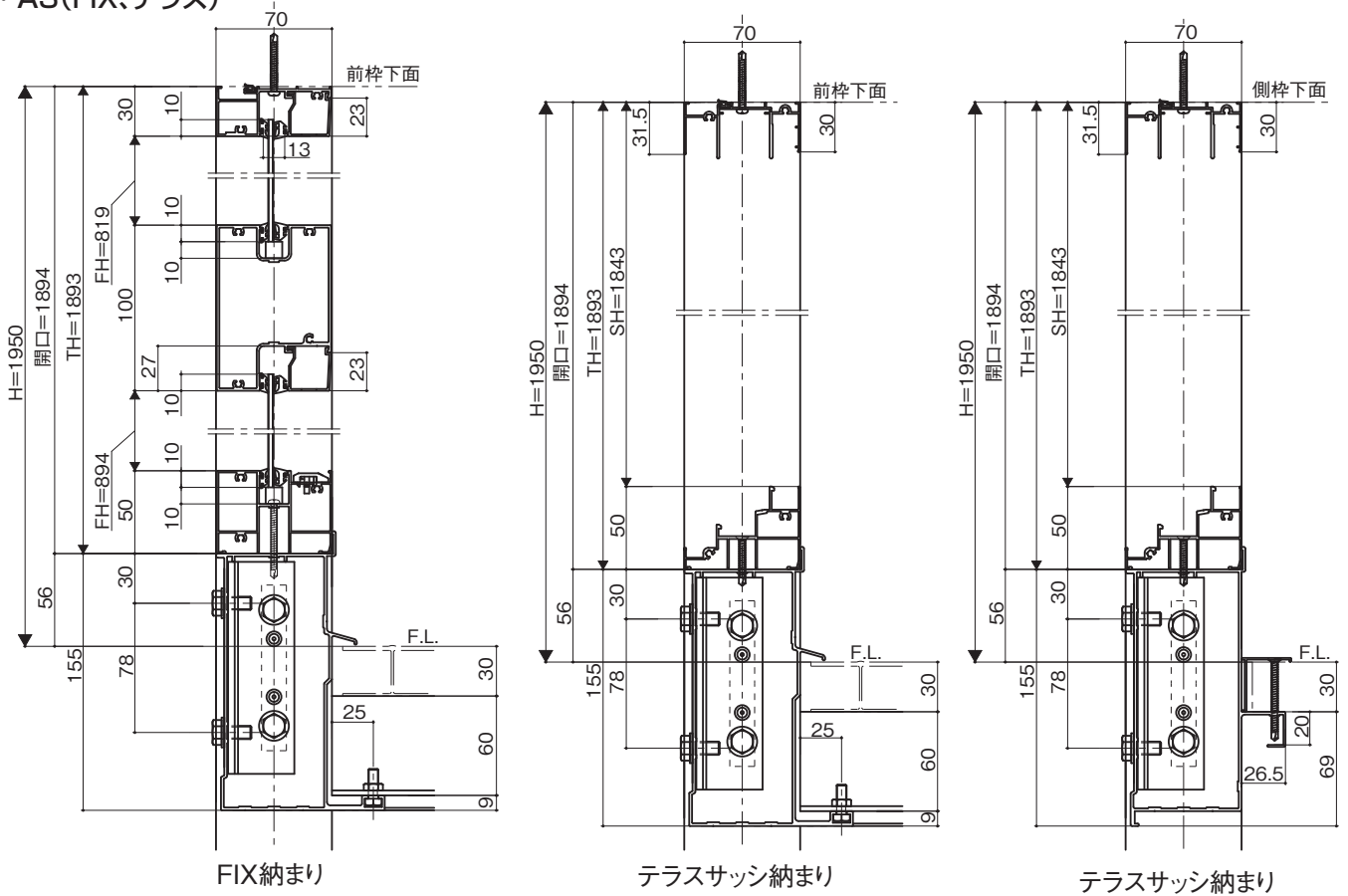


躯体側



●アクトステージ納まり(縦断面図)

・AS(FIX、テラス)



●アクトステージ納まり(縦断面図)

・AS(高窓、特殊窓)

